



Kyoto Junior High School Physical Culture Association

令和6年度 京都府中学校体育連盟第1回理事会

日 時 令和6年5月1日(水) 13:30~
場 所 京都テルサ 中会議室

挨拶

- 1 挨拶(会長)
- 2 自己紹介(ブロック地区ごとに…口丹波→中丹→丹後→京都市→山城)

報告事項

- 1 京都府中学校体育連盟規約 P 1~4
- 2 令和6年度各専門部予算要望について P 5~6
- 3 令和6年度運動部活動指導者研修会について P 7

案 件

- 1 京都府中学校体育連盟(案)
(加盟競技基準・組織・活動の重点)について P 8~10
- 2 旅費規程等について(案) P 11~13
- 3 役員改選について(参照名簿) P 14
- 4 名簿・職務分担、担当理事・専門部長について P 15~22
- 5 令和5年度事業報告・会計収支決算報告(案)について P 23~32
- 6 令和5年度競技力向上対策事業の報告について P 33~34
- 7 令和6年度事業計画(案)・会計収支予算(案)について P 35~39
- 8 令和6年度京都府中体連寄付金(案)について P 40~42
- 9 令和6年度パワフル京都 中・高校生強化支援事業について P 43~49
- 10 令和6年度第77回京都府中学校総合体育大会について
 - (1) 大会開催基準要項について(案) P 50~56
 - (2) 京都府中学校総合体育大会における地域クラブ活動の
参加資格の特例について P 57~58
 - (3) 「京都府中学校総合体育大会における引率者に関する特例」(案)
「京都府中学校総合体育大会における複数校合同チーム参加規定」(案)
「京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動参加規定」(案)…別記・別冊
 - (4) 共催後援申請・挨拶依頼について P 59~60
 - (5) 災害等緊急対応について(案) P 61~63
 - (6) 気象警報発令時の対応について(案) P 64
 - (7) 落雷事故防止について(案) P 65
 - (8) 安全対策の徹底について(熱中症の防止等)(案) P 66~68
 - (9) 大会におけるマナーについて(案) P 69
 - (10) 個人情報(保護方針・取り扱い)について(案) P 70~73
 - (11) 写真業者撮影許可要項・写真撮影・販売業者運用細則
について P 74~75

- (12) 撮影・取材申請許可について P76～77
- (13) 外部指導者(コーチ)について(案) P78～79
- (14) 外部指導者(コーチ)確認書(校長承認書)統一様式
について(案) P80～82
- 11 スケート専門部の今後の運営について P83
- 12 令和6年度近畿中学校総合体育大会(京都開催)について 別冊
※実行委員会設立総会・第1回実行委員会準備会を理事会後開催
(理事会役員は準備会役員を兼ねる)

その他

- (1) 令和6年度京都府・近畿・全国大会の日程・会場等について P84～87
- (2) 令和6年度以降の会場申し合わせ事項について P88～89
- (3) 過年度生徒の出場報告について P90
- (4) 「地震、台風等の自然災害に係わる生徒の全国大会への
出場・対応」について P91
- (5) その他
 - ・大塚製薬協賛OS-1の提供について 口 頭
 - ・日本中体連会報について 別 冊
 - ・日本中体連からのお知らせ 別 紙

<今後の会議予定>

- ・近畿中学校体育連盟 第1回理事会 5月2日(木)
大阪・アウイーナ大阪
- 第2回理事会、第1回専門部総会 5月28日(火)
大阪・アウイーナ大阪
- ・府理事会②、理事・専門委員合同会議 5月16日(木)
口丹波勤労者福祉会館
理事会 13:00～
合同会議 14:30～

京都府中学校体育連盟

Kyoto Junior High School Physical Culture Association



令和6年度
京都府中学校体育連盟
第1回理事会

会 議 資 料



Kyoto Junior High School Physical Culture Association

令和6年5月1日(水) 理事会

京都府中学校体育連盟

京 都 府 中 学 校 体 育 連 盟 規 約

第 1 章 名 称 及 び 事 務 局

第 1 条 本連盟は京都府中学校体育連盟と称する。

第 2 条 本連盟は事務局を京都府教育庁指導部保健体育課内に置く。

第 2 章 目 的 及 び 事 業

第 3 条 本連盟は京都府における中学校体育の健全な発展を図ることを目的とする。

第 4 条 本連盟は前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 体育に関する講習会・研究会の開催
- (2) 各種競技会の開催
- (3) 体育に関する調査・研究及び発表会の開催
- (4) 体育用具の研究
- (5) その他目的の達成に必要と思われる事業

第 3 章 組 織

第 5 条 本連盟は京都府中学校の単位体育連盟の中の加盟連盟をもって組織する。

2 中学校とは学校教育法第 1 条に定められているものをいう。

3 単位体育連盟を次の 5 ブロックに区別する。

- (1) 京都市
- (2) 山 城（宇治、城久、乙訓、綴喜、相楽）
- (3) 口丹波（亀岡、南丹・船井）
- (4) 中 丹（綾部、福知山、舞鶴）
- (5) 丹 後（与謝、京丹後）

第 4 章 役 員

第 6 条 本連盟は次の役員を置く。

会 長	1 名	副会長	5 名	理 事 長	1 名	副 理 事 長	若干名
常任理事	若干名	理 事	若干名	専 門 部 長	若干名	専 門 委 員 長	若干名
専 門 委 員	若干名	顧 問	若干名	監 査	若干名	事 務 局	若干名

第 7 条 役員任期は 1 年とし、重任は妨げない。

2 役員任期は、毎年第 1 回理事会開催日に始まり、翌年の第 1 回理事会開催日に終わるものとする。

ただし、専門部長の任期については、委嘱日から次年度専門部長を委嘱する前日までとする。専門委員長任期については、専門委員（各ブロック専門委員長）の互選により決定した日から、次年度専門委員長が決定する前日までとする。

3 会長の退職・異動等に伴い会長に欠員が生じた場合は、代理を置き、その業務を代行することができる。ただし、代理は副会長より互選する。

4 会長代理の任期は前任者の残任期間とする。ただし、任期が満了しても次期役員の就任までその業務を行う。

第 5 章 選 出 方 法

第 8 条 役員は次の方法によって決定する。

- (1) 会 長 各ブロック会長の互選により選出し、理事会で承認を得る。
- (2) 副 会 長 各ブロック会長の互選により選出し、理事会で承認を得る。
- (3) 理 事 長 理事の互選による。
- (4) 副 理 事 長 理事の互選による。
- (5) 常 任 理 事 理事会にてブロックを考慮し互選する。
- (6) 理 事 加盟各連盟より 1 名推薦する。但し、京都市は若干名とする。
- (7) 専 門 部 長 当該専門部から推薦された者とし、会長がこれを委嘱する。
- (8) 専 門 委 員 長 専門委員の互選による。
- (9) 専 門 委 員 加盟各ブロック連盟より選出する。
- (10) 顧 問 理事会の推挙により会長が委嘱する。
- (11) 監 査 理事会において選出する。

第6章 任 務

第9条 役員の任務は次の通りとする。

- (1) 会 長 本連盟を代表し、会務を総理する。
- (2) 副 会 長 会長を補佐し、会長に事故あるときには、その職務を代行する。
- (3) 理 事 長 理事会、常任理事会を運営する。
- (4) 副理事長 理事長を補佐し、理事長に事故あるときは、その職務を代行する。
- (5) 常任理事 常任理事会を構成し、理事会を統轄する。
- (6) 理 事 理事会を構成し、議案を審議し執行する。
- (7) 専門部長 当該専門部を代表し、会務を統轄する。
- (8) 専門委員長 専門委員をまとめ、専門委員会を運営する。
- (9) 専門委員 各専門部の研究・競技会の企画運営等専門種目の立場から本連盟の進展に協力する。
- (10) 顧 問 重要事項について会長の諮問に応ずる。
- (11) 監 査 会計を監査する。

第7章 会 議

(理事・専門委員会)

第10条 会長、副会長、理事長、副理事長、常任理事、理事、専門委員長、専門委員で構成する。各種目に関する運営上の諸問題を討議し、事業の成果と高揚を期するものとする。

(理事会)

第11条 会長、副会長、理事長、副理事長、常任理事、理事で構成する。次の事項を審議し、決定する。

- (1) 規約改正に関すること。
- (2) 予算・決算に関すること。
- (3) 役員選出に関すること。
- (4) 事業に関すること。
- (5) 他団体との連携に関すること。
- (6) その他、本連盟の目的達成に必要なこと。

(常任理事会)

第12条 会長、副会長、理事長、副理事長、常任理事で構成する。各会議に提出する議案を審議し、会務を処理する。

(専門委員会)

第13条 専門委員長、専門委員で構成する。各種目の企画運営に関する事項を協議し、処理する。大会期間中はその種目の運営にあたる。

第14条 会議はすべて会長が召集する。

第8章 会 計

第15条 本連盟の経費は分担金・助成金・その他の収入をもってこれにあてる。

第16条 本連盟の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

第17条 本連盟の経費の予算、決算は理事会の決議を経るものとする。

第9章 事務局

第18条 本連盟は、会務処理のため事務局を設ける。

第19条 事務局に事務局員を置き会長がこれを委嘱する。

第20条 事務局の運営に関する規定は別に定める。

第10章 特別委員会

第21条 本連盟は必要に応じて、特別委員会を設置することができる。

(全国中学校体育大会における準備委員会、また、その他別組織設立における準備委員会等)

附 則

- 1 本連盟の分担金は生徒一人あたり100円とする。
- 2 本連盟は大会運営のため次の各専門部をおく。
軟式野球部・ソフトボール部・バレーボール部・バスケットボール部・サッカー部・テニス部
卓球部・陸上競技部・水泳競技部・ソフトテニス部・バドミントン部・ホッケー部・スキー部
ラグビーフットボール部・ハンドボール部・体操部・柔道部・剣道部・相撲部・スケート部
- 3 本連盟主催の各種体育競技会には各単位連盟の加盟校でないと参加できないものとする。
- 4 本連盟の規約の改正は理事会の決議を経るものとする。
- 5 本連盟は近畿中学校体育連盟に加入する。
- 6 本連盟は公益財団法人日本中学校体育連盟に加入する。
- 7 本連盟は公益財団法人京都府体育協会（現京都府スポーツ協会）に加入する。
- 8 本連盟規約は昭和29年4月1日より施行する。
昭和61年4月1日に改正、その日より効力を発する。
平成4年4月1日に改正、その日より効力を発する。
平成7年4月1日に改正、その日より効力を発する。
平成10年4月1日に改正、その日より効力を発する。
平成14年5月7日に改正、その日より効力を発する。
平成16年5月6日に改正、その日より効力を発する。
平成17年5月6日に改正、その日より効力を発する。
平成23年5月2日に改正、その日より効力を発する。
平成26年5月2日に改正、その日より効力を発する。
令和3年2月26日に改正、その日より効力を発する。
令和4年2月25日に改正、その日より効力を発する。

事務局運営規定

第1条 この規定は、京都府中学校体育連盟規約第20条に基づき、事務局の運営について定める。

第2条 本連盟事務局は、京都府教育庁指導部保健体育課内に置く。

第3条 事務局員の構成は、次のとおりとする。

(1) 事務局長・・・事務局長は原則として事務局主事がこれに当たる。

(2) その他・・・事務局員は必要に応じ増員することができる。

第4条 事務局は、下記のとおり庶務及び会計に関する事項を処理する。

(1) 庶務

ア 文書の立案、印刷、発送、授受、整理、保管に関する事項

(ア) 主管行事の開催通知、並びに役員等委嘱、派遣依頼

(イ) 必要資料の提出依頼、並びに整理資料の還元

イ 諸会議録の作成、保管に関する事項

ウ 各専門部事業に関する一連の事務処理

エ 関係組織・機関との連絡調整に関する事項

オ その他本連盟に関する事項

(2) 会計

ア 加盟各校分担金の収集に関する事項

イ 予算に基づく各専門部等への金銭の出納に関する事項

ウ 出納簿の整理、保管に関する事項

エ 会計報告

オ その他本連盟会計に関する事項

附 則

本規定の改正は、本連盟規約に準ずる。

この規定は平成7年4月1日より施行する。

この規定は平成23年5月2日に改正、その日より効力を発する。

正副会長選出・任期に関する内規

京都府中学校体育連盟

- 1 会長の選出については、京都市ブロックと京都府（山城・口丹波・中丹・丹後）ブロックの交互で選出し、その期間は2年を原則とする。
- 2 会長ブロックからも副会長を出すことが出来る。また、必要に応じて増員することができる。

正副理事長選出に関する内規

京都府中学校体育連盟

- 1 理事長ブロックから副理事長を出すことができる。

令和6年度 京都府中学校総合体育大会種目別 R6予算要望(上段)・R5決算(下段)一覧表

令和6年2月21日 京都府中学校体育連盟

種目	担当会	場	大会期日 (O内は予備日)	会場費・借用謝礼 (単位×日数)	借用品 (品名)	競技用品(ボール、石炭等) (品名)	消耗品(文具、水等) (品名)	プログラム 要項	大会役員協力費・交通費	熱中症及び感染症対策費 (品名)	通信費・雑費 合計	R6予算要望 R5予算実績
軟式野球	口 佛教大学園部キャンパス野球	佛大園部キャンパス野球	7/29-30(31)	23,375		石炭7,000kg、ボール6,000個、シム600	用紙5,000 文具2,000			アルコール	33,000	130,000
	口 集団運動公園野球場(宇治市)	集団運動公園野球場(宇治市)	7/29-30(31)	23,375		ボール2,000 保護具 99,400	用紙5,000 文具2,000	9,500		アルコール	141,275	174,275
ソフトボール	中 緑知HSSECカーボンスタジアム	緑知HSSECカーボンスタジアム	7/29-30(31)	132,500		ボール13,279、審判シャツ42,369	お茶		審判謝礼2,000×18人		33,000	270,000
	山 山城総合運動公園	山城総合運動公園	7/29-30(31)	52,440		ボール104,000 テープ等2,900	飲料5,000 文房具6,000		協会3,000×2日×18人	アルコール消費800	22,000	210,000
バレーボール	口 亀岡運動公園体育館	亀岡運動公園体育館	7/28-29(30)	138,710		ボール72,000 ラインテープ16,920	用紙6,000	6,000		経口補水液2,250×2,000	4,280	430,000
	京 島津アリーナ京都	島津アリーナ京都	7/29-30(31)	85,550		テープ26,330	封筒2,200				408,000	410,000
バスケットボール	山 山城総合運動公園体育館	山城総合運動公園体育館	7/29-30(31)	65,280		ボール4,000×6	用紙10,000	10,000			22,000	500,000
	京 京都市体育館	京都市体育館	7/29-30(31)	174,460		ボール4,800	用紙5,000	5,000		アルコール消費2,500	22,000	375,700
ソフトテニス	山 山城総合運動公園テニスコート	山城総合運動公園テニスコート	7/29-30(31)	170,880		テニスネット、放送設備、テニス等128,9	米2,464 クラークシューズ、保冷箱2,600	27,898			22,000	120,000
	口 丹波自然運動公園テニスコート	丹波自然運動公園テニスコート	7/29-30(31)	45,520		卓球台・卓球板・長机・ネット、得点板等	用紙3,000×24×2		協会3,000×24×2		22,000	380,000
卓球	京 島津アリーナ京都	島津アリーナ京都	7/29-30(31)	42,120		ボール3,000×2日×35人 協会2,000×2日×25人	コピー用紙3,012	4,112			22,000	460,000
	中 三池池公園総合体育館	三池池公園総合体育館	7/29-30(31)	76,290		他 244,378	カードスタンド1,100	4,112			22,000	460,000
水泳	京 京都アクアリーナ	京都アクアリーナ	7/25-26	142,973		卓球台・卓球板・長机・ネット、得点板等	警備費22,275×2日×2人				22,000	460,000
	京 京都アクアリーナ	京都アクアリーナ	7/25-26	308,250		警備費42,075×2	警備費42,075×2				10,836	99,760
陸上	京 大けびスタジアム京都	大けびスタジアム京都	7/27-28	486,980		紙管34,000×2	飲料113×700	1,250×120			22,000	660,000
	京 東寺ハウジングフィールド西	東寺ハウジングフィールド西	7/27-28	486,980		紙管34,000×2	飲料	150,000			844,080	340,000
柔道	京 京都市武道センター	京都市武道センター	7/29-30	396,980		椅子・長机・放送設備等46,440	競技役員540×60	108×200			22,000	660,000
	京 京都市武道センター	京都市武道センター	7/28-29	111,000		附風設備、照明等46,860	競技役員540×60	216,000			752,403	114,403
剣道	京 京都市武道センター	京都市武道センター	7/27(28)	73,655		椅子・長机・放送設備等25,640	連盟交通費1,000×15				6,000	60,000
	山 京都市武道センター	京都市武道センター	7/31(1)	84,970		連盟交通費1,000×15	連盟交通費2,400×15				11,000	170,000
相撲	京 伏見港公園相撲場	伏見港公園相撲場	7/24(25)	1,980		テープシフト・塩・砂	飲料・教鞭シート	14,950			6,000	60,000
	京 伏見港公園相撲場	伏見港公園相撲場	7/26(27)	990		飲料・教鞭シート	飲料・教鞭シート	36,000			6,000	60,000

種目	担当会	場	大会期日 (0内は予備日)	会場費・借用謝礼 (単価×日数)	借用品 (品名)	競技用品(ボール、石炭等) (品名)	消耗品(文具、水等) (品名)	プログラム 要項	大会役員協力費・交通費	熱中症及び感染症対策費 (品名)	通信費・雑費	看護師費 合計	R6予算要望 (55決算)	R6予算 差額・差異
サッカー	京 山	丹波自然運動公園陸上競技場 丹波自然運動公園陸上競技場	7/27~29(30) 7/28~30(31)	193,010 108,950	椅子・長机・放送設備・電光掲示板等 附属設備	ボール6,000×100フタ5,000×2等 ボール5,300×20 副審フタ8,000 ボール6,400	クリップボード・袋等 熱中症対策薬	23,500 55,060		水・経口補水液・アイスクリ-ム 熱中症対策薬		56,000 51,000 344,000	487,000 395,000	360,000 400,000 360,000
ハンドボール	京 山	山城総合運動公園体育館 山城総合運動公園体育館	7/27~28(29) 7/27~28(29)	61,200 51,000	ゴール・ネット・備品等 附属設備	ゴール6,400 ボール42,800			役員協力費2,000×8 役員協力費2,000×8			22,000 22,000	395,240	350,000 181,790
バドミントン	山	伏見港公園体育館	7/29~30(31)	49,440	ネット、机、椅子、マイク等 附属設備	ネット3,000×30 ボール6,750×7			役員協力費2,000×8			22,000	269,520	205,000
バドミントン	山	亀岡運動公園 洛星中学校	7/29~30(31)	55,605	ボール、ネット、机、椅子、マイク等 附属設備	ボール3,260×25 ボール6,800			役員協力費2,000×8			22,000	220,000	220,000
バドミントン	京	向日市民体育館 京都聖母学院中学校 校体育館	7/28 7/26 7/30	240,000	体職競技・新体操一式				連盟協力費18,000	アルコール消毒液		515,650	537,680	170,000
ラグビー	京	SBSロジウム吉祥院公園球技場	9/7~10/19	7		ボール6,750×7			18,000			11,000	170,000	170,000
ラグビー	京	SBSロジウム吉祥院公園球技場 聖ヶ池公園運動施設球技場	9/2~10/14	86,880 157,795								199,290	210,290	220,000
ラグビー	京	西院公園テニスコート	7/26~27(28)	80,160	関係設備	ボール560×120				ネットプレート100×300		22,000	255,675	260,000
ラグビー	京	西院公園テニスコート	7/26~27(28)	100,320	設備費	ボール1,100×60		3,650				301,550	323,560	260,000
ラグビー	京	グリーンランドみずほ 人工芝ホッケー場	7/29(30)	27,900	放送設備等3,000	ボール1,980×12			協会協力費2,500×9人 役員食800×9			22,000	250,000	250,000
ラグビー	京	グリーンランドみずほ 人工芝ホッケー場	7/29(30)	32,400	附属設備	ボール1,980×12			協会協力費2,500×9人 役員食800×9			11,000	120,000	120,000
スキー	野添温泉スキー場	野添温泉スキー場	1/4~6	86,500	圧雪機13,000×2	スノーセメント1,000×30			22,500			109,000	120,000	100,000
スキー	野添温泉スキー場	野添温泉スキー場	1/4~6	60,000								116,000	116,000	100,000
スキー	京都アクアリーナ	京都アクアリーナ	11/23	50,000				50,000				100,000	100,000	60,000
スキー	京都アクアリーナ	京都アクアリーナ	11/25	35,150					協会協力金10,000×20 大会協力費10,000 協会協力金10,000			80,000	60,000	
スキー	丹波自然運動公園周回コース	丹波自然運動公園周回コース	11/12	38,970	メイン・補助・放送設備 ライオンカー	ライオン袋 400×60			役員食4850 協会2,000×30人役員食1,000×30 大会協力費10,000			60,000	470,000	
スキー	丹波自然運動公園周回コース	丹波自然運動公園周回コース	11/10	33,940	借用備品39,750 ライオンカー	ライオン袋 400×60			役員食4850 協会2,000×30人役員食1,000×30 大会協力費10,000			60,000	470,000	
R6予算合計			7/25日(火)26日(水)27日(木)28日(金)29日(土)30日(日)									443,000	1,901,910	5,750,000

内 冷房費 約 1,458,910 (昨年度比482,310円増)													安全対策費	1,901,910
													看護師・医師	443,000
													総体に係る費用	5,750,000

令和6年度 運動部活動指導者研修会 実施要項（案）

- 1 主 旨 中学校・高等学校の運動部活動指導者の資質向上を図るため、日頃の指導実践及び科学的研究成果の発表等を通じて、当面の諸問題について情報交換し、運動部活動の振興発展に資する。
- 2 主 催 京都府教育委員会 京都府高等学校体育連盟 京都府中学校体育連盟
公益財団法人京都府スポーツ協会
- 3 日 時 令和6年11月25日（月） 13時30分～17時00分（受付：13時00分～）
- 4 形 式 ハイブリッド形式（会場参加とオンライン参加を選択可）
- 5 場 所 未定
- 6 内 容
- (1) 講 演
演 題 未定
講 師 未定
- (2) 中体連実践発表
発 表 者 未定
- (3) 高体連実践発表
発 表 者 未定
- 7 日 程（予定）

13:00		13:30	13:40	14:25			15:20		16:50		17:00
受 付	開 会	中 体 連 実 践 発 表 (30分)	質 疑 応 答	発 表 準 備	高 体 連 実 践 発 表 (30分)	質 疑 応 答	休 憩	講 師 紹 介	講 演 (70分)	質 疑 応 答	謝 辞 会

8 参加対象

京都府内の中学校等、高等学校の教職員、部活動指導員及び運動部活動外部指導者

京都府中学校体育連盟加盟競技基準要項(案)

1 目的

- (1) 本連盟は京都府中学校の単位体育連盟(5ブロック)の加盟連盟をもって組織し、京都府における中学校体育の健全な発展を図ることを目的とする。
- (2) 京都府中学校体育連盟附則2に定められた専門部について、新規加盟競技の要望が出された場合の審査に必要な事項を定める。

2 加盟競技基準

- (1) 競技種目に係る諸活動は、中学校における学校教育活動の一貫であり、各学校に部活動として設置された、日常的な活動であること。
- (2) 5ブロック中体連の内、3ブロック以上で、ブロック中体連主催のブロック大会が実施されていること。
- (3) 競技別専門部会を開催するために、必要な競技別専門部がブロック毎に組織することができること。
- (4) 京都府の大会がすでに開催されており、その開催において競技団体の同意を得ていること。また、組織や大会実績があると認められていること。

〈審査基準〉

※ 上記事項に照らして本連盟理事会で、加盟競技について審査決定する。

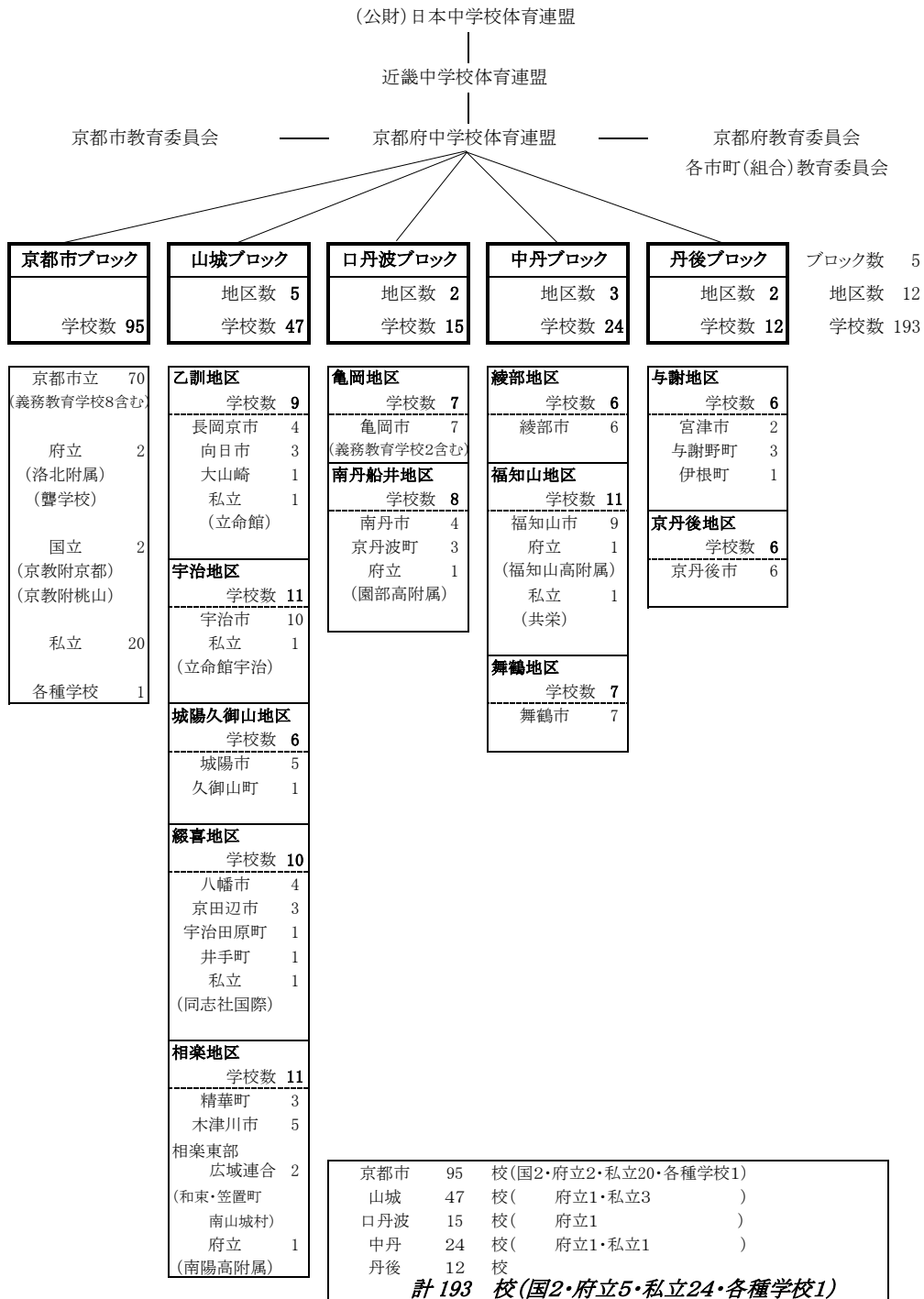
- ① 加盟競技基準の全てを満たす場合は、加盟競技とする。**ただし、加盟競技基準の全てを満たしていない場合でも、日本中体連、近畿中体連に加盟し、(4)を満たす場合は、加盟競技とする。**
- ② 加盟競技基準を3項目満たす場合は、大会実施に際しては後援する。
- ③ 加盟競技基準を十分に満たすことのできない場合も本連盟の活動趣旨を考慮して、育成のために支援する。

3 新規加盟競技の申請・審査について

- (1) 各ブロック中体連会長に申請し、ブロック中体連会長が必要競技と判断した場合、府中体連会長に申請する。府理事会で審査する。
- (2) 本連盟会長が必要競技と判断した場合、府理事会で審査する。

4 この要項は、平成28年4月1日から施行する。

令和6年度 京都府中学校体育連盟組織図(案)



※日本中体連報告…加盟校 193 校とする(各種学校除く)

- ※ 京都朝鮮中級学校(各種学校)は京都市に特別加入
- ※ H25高龍中と久美浜中が統合(久美浜中)
- ※ H25京都市立洛風中・洛友中が加盟(部員0)
- ※ H25府立豊学校が加盟
- ※ H26橋立中と日置中が統合(橋立中)
- ※ H26伊根中と本庄中が統合(伊根中)
- ※ H26宇川中と間人中が統合(丹後中)
- ※ H27立命館中が京都市より乙訓へ移転のため加盟変更
- ※ H27福知山高附属中が新設加盟
- ※ H27網野中と橋中が再配置(網野中)
- ※ H28私立一燈園中は退会していたが、再加盟
- ※ H29養老中と橋立中が統合(橋立中)
- ※ H30南陽高附属が新設加盟
- ※ R元華頂女子中が募集停止にともない退会
- ※ R2京都市立周山中が廃止退会
- ※ R2京都市立京都京北小中が新設加盟
- ※ R3京都市立高雄中が廃止退会(京都市立双ヶ丘中へ統合)
- ※ R4亀岡市立別院中学校が閉校による廃止退会(南桑中へ統合)
- ※ R6亀岡市立育親中学校が廃止、義務教育学校である亀岡市立育親学園となる。

令和6年度 京都府中学校体育連盟「活動の重点」

1 目的

本連盟は、京都府中学校体育連盟と称し、京都府における中学校体育の健全な発展を図ることを目的とする。この目的を達成するために、次の5つの事業を行う。

- (1) 体育に関する講習会・研究会の開催
- (2) 各種競技会の開催
- (3) 体育に関する調査・研究及び発表会の開催
- (4) 体育用具の研究
- (5) その他目的の達成に必要と思われる事業

また、本連盟は府下各ブロック中学校体育連盟により組織され、各種目の専門部を置く。(詳しくは、規約・役員名簿等を参照)

2 活動の重点

- (1) 学校教育活動の一環としての運動部活動の充実について
 - ア 生涯スポーツ時代における運動部活動の基本的意義を理解し、学習指導要領に位置づけられた運動部活動をより適切に実施できるように、関係諸機関に働きかける。
 - イ 体罰の根絶を宣言し、適切な指導ができるよう働きかける。
 - ウ 「京都府スポーツ推進計画」(令和6年4月策定)に基づき、運動部活動の更なる活性化を図る。
 - エ 中学生の運動実施状況、特に女子の運動離れについて検証し、対策を検討する。
 - オ 指導者の世代交代や未経験顧問を中心に、充実した研修会を開催する。
- (2) 各種競技会を安全かつ円滑に行う
 - ア 大会の望ましい運営を常に模索し、質の高い大会を目指す。
 - イ 大会開催時の安全・衛生管理・競技運営の工夫の徹底を図る。
 - ウ 大会に関する事務手続きを円滑化し、スムーズな運営を心がける。
 - エ 参加者の個人情報の取り扱いには十分配慮する。
 - オ 外部指導者・引率者の特例・複数校合同チーム等の適正な運用を図る。
 - カ 各種感染症対策を徹底して行い、安心・安全な大会運営を図る。
- (3) 競技力・マナーの向上を目指す
 - ア 高い目標に向けたスポーツ活動の一層の充実を図る。
 - イ 中学生らしくさわやかに競技し、応援できる態度の育成を図る。
 - ウ 指導者の育成、資質(暴言・暴力の根絶等)・専門性の向上を図る。
 - エ 学校だけではなく、地域や社会体育との密なる連携を進める。
- (4) 財政基盤の確立について
 - ア 適正な予算配分・支出、会計処理に努める。
 - イ 運営資金が目的に照らし合わせた支出になっているかを常に検証する。
 - ウ 生徒数に左右されない、安定した財政基盤の確立を目指す。
- (5) 広報活動の充実について
 - ア 多くの方に本府の中学生の活躍を知ってもらい、元気・勇気・希望を与えられるような情報を発信する。
 - イ 新聞社をはじめ、マスメディアを効果的に活用する。(自分の名前や写真が掲載されることで自信につながる等)
 - ウ ホームページの効果的な活用を努める。(大会結果のみならず、さまざまな情報等を提供していく。)
 - エ 氏名等の間違いがないよう、点検作業を徹底する。

京都府中学校体育連盟 旅費規程（案）

第1条 京都府中学校体育連盟（以下「府中体連」と称する）の役員等に関する旅費の支給については、京都府の旅費支給条例に準ずるとともに、本規定および内規によるものとする。

第2条 府中体連の旅費支給の対象となる役員等は、府中体連規約第4章6条に規定する役員・委員とする。（近畿中学校体育連盟理事も含む）

第3条 旅費の支給は府中体連会長の指名もしくは委嘱によって旅行もしくは大会運営等に従事した場合に支給する。

第4条 旅費の種類は、交通費、宿泊費とする。

第5条 旅費は、予算の範囲内において支給する。
ただし、宿泊料（1泊2食）については下記の表を基本とする。

宿 泊 費	
甲地方	乙地方
10,900円	9,800円

（甲地方）さいたま市、千葉市、東京都特別区、横浜市、川崎市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、広島市、福岡市

（乙地方）甲地方を除く用務地

※各大会の配宿センターが決定した宿泊地の宿泊料が、上記宿泊費と異なり、選択余地のない場合決定された宿泊料を支給するものとする。

第6条 この規程に定めるもののほか、必要事項は別に定める。

附則

この規程は、平成24年9月28日から施行する。

内 規

旅費規程に関する内規を次のように定める。

1 旅費の支給額について

諸会議参加に関する旅費、大会役員及び競技役員の旅費については下記により算出する。

- ・交通費は原則として、勤務地→旅行目的地→勤務地 として府旅費規程により算出する。
- ・会場周辺 2 km 以内に公共交通機関がなく、その他の交通機関を利用した場合は、その交通費とする。
- ・宿泊する場合は、原則として勤務地の最寄り駅を午前 7 時より前に出発しなければならないと判断される場合とする。ただし、2 (2) 府駅伝、近畿総体、全国大会についてはその限りでない。

2 旅費支給の対象（対象者） ※事務局はすべて支給の対象とする

(1) 会 議

- ・府中体連関係諸会議
- ・府中体連に係る他団体等会議
- ・近畿中体連理事会・専門部総会
- ・日本中体連評議員会（会長）
- ・日本中体連研究大会（会長、筆頭副会長、理事長、筆頭副理事長、必要に応じて研究部員）
- ・近畿・全国大会視察・激励に係る旅費（全国大会のみ府下役員分支給）
※京都市役員は京都市より支給
- ・その他、会長が特別に招集した会議等（必要に応じて）

(2) 宿 泊

- ・府駅伝(会長、筆頭副会長、理事長、筆頭副理事長等)
- ・府総体スキーの部（必要に応じて）
- ・近畿中学総合体育大会開会式前日理事会（夏季・冬季ともに 1 泊）
- ・全国大会激励（府下役員分支給） ※京都市役員は京都市より支給
- ・その他、会長が必要と認めた場合

3 旅費の請求と支給

事務局で算出し、前日または当日支給する。（場合によっては事後もあり）

京都府中学校体育連盟 弔慰に関する申し合わせ事項（案）

第1条 京都府中学校体育連盟では、弔慰に関する申し合わせを定め、その該当者に対し弔慰を表す。

第2条 弔慰の対象者は、顧問、現会長、現副会長、現専門部長、現専門部委員長、現理事長等の役員及び現事務局員とする。

第3条 次の各項により弔慰を表す。

(1) 次の役員・事務局員死亡の場合は、「花輪・生花・楳等のいずれか1対」または「香料1万円以内」、及び「弔電」を贈る。

- ア 顧問
- イ 現会長
- ウ 現副会長
- エ 現専門部長
- オ 現専門部委員長
- カ 現理事長等の役員
- キ 現事務局長

(2) 次の役員・事務局長の配偶者及び一親等の血族（父母・子・配偶者の父母）死亡の場合は、「花輪・生花・楳のいずれか1基」・「香料5千円以内」・「弔電」のいずれかを贈る。

- ア 現会長
- イ 現副会長
- ウ 現理事長等の役員
- エ 現事務局長

2 弔慰を表す方法は、各地域の慣習及び該当者の役職を考慮し決定する。

第4条 この規程に定めるもの以外で、会長が特に必要と認めた場合は弔慰を表すことができる。

第5条 弔慰を表した事後には、理事会で報告をする。

第6条 経費は、本連盟一般会計から支出する。

附 則 本規程は、平成24年9月28日より施行する。

令和6年度 役員改選について

1 役員改選方法について説明（事務局）

- ①会 長・・・ブロックの会長から互選（近畿中体連府県会長兼務）
新任会長ブロックから1名副会長を出すことができる。
※令和6年度・令和7年度は山城ブロックより選出

- ②筆頭副会長・・・ブロックの会長から互選（近畿中体連監事兼務）

- ③理 事 長・・・ブロックの理事長から互選（近畿中体連府県理事長兼務）
新任理事長ブロックから1名副理事長を出すことができる。
※令和6年度・令和7年度は山城ブロックより選出

- ④筆頭副理事長・・・ブロックの理事長から互選（近畿中体連理事兼務）

- ⑤監 査・・・府・市より1名ずつブロック会長から推挙

※上記、確認後、各ブロック会長・理事長は退室し選出。選出後、旧理事長は、
旧会長（議長）に決定の報告

2 新役員の報告と承認（議長）

- ①新会長、新理事長を報告し挙手にて承認を得る。
（筆頭副会長・副理事長も併せて報告し挙手にて承認）
- ②監査を府・市より1名ずつ報告し挙手にて承認を得る。
- ③議長、司会の交代
- ④新会長の挨拶

3 新議長による議事進行

令和6年度京都府各地区中体連役員・専門委員長名簿

令和6年5月1日現在

役職/地区	京都市			山城			口丹波			中丹			丹後							
	京都市	京都市	京都市	宇治	宇治	宇治	乙訓	乙訓	乙訓	綴喜	相楽	亀岡	南丹・船井	福知山	舞鶴	与謝	京丹後			
会長	長野川晋司	桂	上田良一	寺戸良一	杉本清彦	横島	中村	中村	中村	中井達	高橋敬子	山城	園部治郎	市田博	新林周一郎	白糸	井上達夫	藤原英一		
副会長	片岡真澄	八条	奥田智之	西ノ岡	土井加津美	黄	竹内正浩	久御山	久御山	佐原順司	藤秀成	山城	寺本裕彦	河井真代	井上泰正	城中章二	栗田伊東	秀晃		
理事	岸本卓也	西院	鹿野恭平	長岡三	北村真也	西宇治	井岸	北村真也	北村真也	平福一馬	西川	南	出垣内智尋	南陵	四方晃平	青葉	九鬼誠	宮津木下	亮	
副理事	中村利之	下京	荒木宣勝	山	坂井一行	東	坂井一行	坂井一行	坂井一行	東	南	南	八木	彰成和	和田	原田鉄兵	橋立中道	章弘	峰山	
庶務	大崎浩	桃山	田川穂高	長岡二	株田裕大	木幡	石原直明	久御山	久御山	上間	三谷武史	泉川	新殿田	土田真司	南陵	原田鉄兵	橋立中道	章弘	峰山	
会計	神谷京子	桂	高林	中野	中森	和	和	和	和	伊達祐二	坂部裕哉	水津	園部	岩本万里江	新	今井拓実	伊根中道	章弘	峰山	
軟式野球	三浦輝嗣	京都北小	中野	立命館	河添	徹広	奥田貴大	前原	前原	下司晃輔	坂部裕哉	水津	園部	谷口功祐	四方	松村俊輔	江陽上野	宏彰	峰山	
ソフトボール	尾上翔太郎	西京	伊藤並佐子	勝山	畑谷俊樹	宇治	武永	宇治	宇治	古和田裕子	泉	池村亮祐	園部	久保正則	尾崎史歩	神原祥子	橋立永井	健人	久美	
バレーボール	辻野孝輔	修学院	辻野孝輔	長岡二	和	和	和	和	和	仁科貴之	富永孝康	精華	園部	四方一輝	福岡慶人	畑中明希子	宮津平岡	崇弘	丹後	
バスケットボール	上田竜次	二条	西山陽生	長岡二	村上千敏	黄	中村俊之	南原	南原	秋山侑輝	小林	歩	園部	増田みつき	和	嶋谷成義	橋立栗本	隆秋	網野	
ソフトテニス	石村浩一	北	佐藤俊介	立命館	前川浩太郎	廣	五十嵐大将	廣	廣	吉晃	高田昂希	水津	園部	馬場大地	上中伸泰	成毛佳奈	加悦井上	恵太	網野	
卓球	小西大二	大	小杉真之	立命館																
水泳	小西大二	大	小杉真之	立命館																
陸上競技	貝畑四朗	松尾	山本遼平	寺戸北	北村真也	西宇治	石原直明	久御山	久御山	松延佑馬	山田恭輔	笠置	園部	内田竜太	内	志村拓也	宮津間芝	陽一	久美	
柔道	中村利之	下京	玉田昇吾	勝山	加藤明孝	木幡	中嶋鈴之介	北原	北原	横井秀平	山中洋亮	木津	美山	山方	大槻					
剣道	高橋正次	嵯峨	水主川祐平	大原野																
相撲	中野健司	洛南	永井伸樹	長岡二	三木	重宇治	前河	前河	前河	下道太郎	渡邊貴之	水津	園部	田村慶斗	三嶋友也	成和	小室秀弥	橋立	智規	峰山
サッカー	濱野真成	桂川	藤巻寛久	長岡三	安野哲生	横島	田中洋里	久御山	久御山	岡本雄貴	佐藤真依子	精華	知							
ハンドボール	北風卓郎	星	藤巻寛久	長岡三	安野哲生	横島	田中洋里	久御山	久御山	岡本雄貴	佐藤真依子	精華	知							
バドミントン	竹野理四	条	太田	勝山																
体操	近藤直下	鶴	田川穂高	長岡二																
ラグビーフットボール	中村拓	大谷	坪内	立命館																
テニス	山本剛士	大谷	山田文子	立命館																
ホッケー	矢野美歩	大原野	山田文子	立命館																
スキー	八木一夫	洛西	栗林洋平	養日																
スキー	栗林洋平	養日	栗林洋平	養日																
強化・研究	栗林洋平	養日	栗林洋平	養日																
ワンダーフォーゲル	中坊千穂	神	中坊千穂	神																

令和6年度京都府各ブロック中体連役員・専門委員長名簿

令和6年5月1日現在

役職/ブロック	京都市ブロック	山城ブロック	山口ブロック	丹波ブロック	学校名	地区	岡	地区	中丹ブロック	学校名	地区	丹波ブロック	学校名	地区	後丹ブロック	学校名	地区
会長	野川晋司	杉本清彦	横島	川口研一	詳園	徳部	岡	舞鶴	松林周一郎	白糸	舞鶴	藤原英一	丹	後丹	後丹	京丹	
副会長	片岡真澄	佐原順司	泉ヶ丘	宅間治郎	園	南	船	福知山	市田博久	日新	福知山	井上達夫	橋立	与	与	与	
理事	岸本卓也	北村真也	西宇治	風間拓也	美山	南	船	福知山	土田真司	南陵	福知山	九鬼誠	宮津	与	与	与	
副理事	中村利之	井寄聖	北城陽	△	△	△	△	△	相見志貴	綾部	綾部	木下亮	大宮	京丹	京丹	京丹	
庶務	大崎浩	南亮平	津相	西村克人	殿田	南	船	福知山	土田真司	南陵	福知山	中道章弘	峰	山立	山立	与	
会計	神谷京子	荒木宣	勝山	谷健人	瑞人	南	船	福知山	岩本万里江	日新	福知山	中道章弘	宮津	与	与	与	
軟式野球	三浦輝嗣	中野喬	立命館	松梨克也	園	南	船	福知山	仲井遼	日新	福知山	上野宏彰	峰	山立	山立	与	
ソフトボール	尾上翔太郎	武永学	東城陽	力身茜衣	大	南	船	福知山	光枝祐人	和	舞鶴	白杉康郎	宮津	与	与	与	
バレーボール	辻泰之	中田彩香	西ノ岡	大山晃司	亀岡	南	船	福知山	久保正則	豊里	舞鶴	永井健人	久美	京丹	京丹	京丹	
バスケットボール	上村武志	関和也	横島	松嶺宰南	南	南	船	福知山	浅尾潤一	南陵	福知山	畑中明希子	宮津	与	与	与	
ソフトテニス	上田竜次	中村俊之	南城陽	九笹健太郎	詳	南	船	福知山	中西双葉	日新	福知山	小幡裕也	弥加	京丹	京丹	京丹	
卓球	石村浩一	葛谷吉晃	男山二	坂本雄也	亀岡	南	船	福知山	上中伸泰	加佐	舞鶴	成毛佳奈	悦	与	与	与	
水泳	小西太二	小杉真之	立命館	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
陸上競技	貝畑四朗	石原直明	久御山	村上真生	詳	南	船	福知山	山内薫	白糸	舞鶴	間芝陽一	久美	京丹	京丹	京丹	
柔道	中村利之	今尾義城	城陽	今井学	南	南	船	福知山	森下幸一郎	北城	舞鶴	△	△	△	△	△	△
剣道	高橋正次	山中洋亮	津相	上久保聖	亀岡	南	船	福知山	大槻武史	青葉	舞鶴	△	△	△	△	△	△
相撲	水主川祐平	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
サッカー	中野健司	三木一生	東宇治	吉村太一	大	南	船	福知山	三嶋友也	成和	福知山	小室秀弥	橋立	与	与	与	
ハンドボール	濱野真成	皆川英大	田辺	野村真司	東	南	船	福知山	津田弘司	加佐	舞鶴	△	△	△	△	△	△
バドミントン	北風卓郎	藤巻寛久	長岡三	近藤美句	和	南	船	福知山	△	△	△	△	△	△	△	△	△
体操	竹野理四	太田滋	山	國府寿美子	亀岡	南	船	福知山	△	△	△	△	△	△	△	△	△
ラグビーフットボール	近藤直	田川穂高	長岡二	柴田康弘	亀岡	南	船	福知山	△	△	△	△	△	△	△	△	△
テニス	中村拓	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
ホッケー	山本剛士	坪内慎	立命館	谷健人	瑞人	南	船	福知山	△	△	△	△	△	△	△	△	△
スキー	矢野美歩	山田文子	立命館	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
スケート	八木一夫	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
強化・研究	栗林洋平	丘春日	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
ワンダーフォーゲル	増田翔太	天野健吾	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
	中坊千穂	神川	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△

◎会長 ○理事長 ☆府専門委員長

令和6年度京都市府中学校体育連盟理事会役員名簿

役職 / ブロック	京都市ブロック	学校名	山城ブロック	学校名	地区	口丹波ブロック	学校名	地区	中丹ブロック	学校名	地区	丹後ブロック	学校名	地区	
会 副	野川 晋司	桂	杉本 清彦	横島	治宇	川口 研一	徳亀	岡	松林 周一郎	白糸	鶴	藤原 英一	丹後	京丹後	
	岸本 卓也	西院	北村 真也	西宇治	治宇	風間 拓也	山南	船	土田 真司	南陵	福知山	九鬼 誠	宮津	与謝	
理	中村 利之	下京	鹿野 恭平	長岡三乙	訓	松本 貞治	成亀	岡	相見 貴志	綾部	綾部	木下 亮	大宮	京丹後	
	大崎 浩	桃山	井寄 聖	北城陽	城久				四方 晃平	青葉	舞鶴				
	神谷 京子	桂	平舘 一馬	田辺	綴喜										
	片山 典子	藤森	西川 寿	精華西	相楽										
	栗林 洋平	春日丘													
	増田 翔太	二条													
	天野 健吾	下鴨													
	地区中体連会長	片岡 真澄	八条	上田 良一	寺戸乙	訓	宅間 治郎	園部	南船	奥澤 嘉久	豊里	綾部	井上 達夫	橋立	与謝
			中村 聡	南城陽	城久				市田 博	日新	福知山				
			中井 達	田辺	綴喜										
			高橋 敬子	山城相	相楽										

令和6年度 京都府中学校体育連盟役員・職務分担について

令和5年度京都府中体連役員				
役職	氏名	地区	勤務校	
会長	☆野川 晋司	京都市	桂	
副会長	★山下 信之	綴喜	男山第三	
	☆川口 研一	亀岡	詳徳	
	☆松林 周一郎	舞鶴	白糸	
	☆井上 達夫	与謝	橋立	
	☆片岡 真澄	京都市	八条	
	理事長	☆岸本 卓也	京都市	洛北
副理事長	★北村 眞也	宇治	西宇治	
	☆松本 貞治	亀岡	大成	
	☆相見 貴志	綾部	綾部	
	☆木下 亮	京丹後	大宮	
	☆中村 利之	京都市	下京	
	理事	安田 真望	乙訓	長岡
井 寄 聖		城久	北城陽	
西川 寿		相楽	精華西	
中鉢 良平		相楽	精華	
風間 拓也		南船	美山	
山内 薫		舞鶴	白糸	
土田 眞司		福知山	南陵	
原田 鉄兵		与謝	橋立	
大崎 浩		京都市	京都御池	
神谷 京子		京都市	桂	
片山 典子		京都市	藤森	
栗林 洋平		京都市	春日丘	
増田 翔太		京都市	二条	
庶務	○松本 貞治	亀岡	大成	
会計	○西川 寿	相楽	精華	
研究	○山内 薫	舞鶴	白糸	
競技力	○木下 亮	京丹後	大宮	
報告書	○大崎 浩	京都市	京都御池	
事務局	浅野 勇人	保健体育課内		
監査	實川 明彦	乙訓	寺戸	
	小林 鉄男	京都市	洛西	

令和6年度京都府中体連役員				
役職	氏名	地区	勤務校	
会長	☆			
副会長	★			
	☆			
	☆			
	☆			
	☆			
	☆			
理事長	☆			
副理事長	★			
	☆			
	☆			
	☆			
	☆			
	☆			
理事				
庶務				
会計				
研究				
競技力				
報告書				
事務局	浅野 勇人	保健体育課内		
監査				

☆は常任理事(★は筆頭) ○は重複

※担当副会長

役職	研究委員会	競技力向上対策委員会	報告書作成委員会
R5	中丹・山城会長	丹後・口丹波会長	京都市会長
R6			

※担当役員

○スポーツ協会

役職	理事・競技力強化委員会副委員長	評議員	競技力強化委員会委員
R5	会長	事務局長	理事長
R6			

○近畿中体連

役職	副会長	副理事長	理事	監事
R5	会長	理事長	筆頭副理事長・両指導主事・事務局長	筆頭副会長
R6				

○日本中体連

役職	評議員
R5	会長
R6	

令和6年度 京都府中学校体育連盟職務分担表

役職	氏名	役職	氏名	内容
総務				
会長 副会長 副会長 副会長 副会長 副会長		理事長 副理事長 副理事長 副理事長 副理事長 副理事長 庶務 会計 事務局長	浅野 勇人	<ul style="list-style-type: none"> ○常任理事会を構成 ○理事会運営方針作成・必要書類作成 ○理事会等の案内・議事録の整理 ○近畿・日本中体連・府スポーツ協会との連携 (会議出席書類の作成・報告) ○予算・決算(府・市教委、府スポーツ協会への補助金申請・報告) ○近畿・全国大会出場選手名簿作成・結果報告 ○京都新聞社等への後援申請・報告 ○中・高体連連携 ○令和6年度近畿中学校総合体育大会京都大会に向けた取組
調査(研究)委員会				
副会長 副会長		委員長 委員 委員 委員 委員 事務局長	浅野 勇人	<ul style="list-style-type: none"> ○京都府中体連加盟校、運動部活動状況調査 ○専門外部活動顧問の指導改善に向けた取組
競技力向上委員会				
副会長 副会長		委員長 委員 委員 委員 委員 事務局長	浅野 勇人	<ul style="list-style-type: none"> ○競技力対策本部事業(中学生強化練習等支援事業)のとりまとめ(申請・報告書点検等)
報告書作成委員会				
副会長 副会長		委員長 委員 委員 委員 委員 委員 事務局長	浅野 勇人	<ul style="list-style-type: none"> ○令和6年度京都府中体連事業報告書作成 ○事業、府、近畿、全国大会の記録収集
令和6年度 第77回京都府中学校 総合体育大会		会長以下全理事及び各 種目専門委員長、種目 責任者		○大会の企画・運営・記録整理及び報告
会計監査				○会計監査

令和5年度 京都府中学校体育連盟職務分担表

役職	氏名	役職	氏名	内容
総務				
会長	野川 晋司	理事長	岸本 卓也	○常任理事会を構成 ○理事会運営方針作成・必要書類作成 ○理事会等の案内・議事録の整理 ○近畿・日本中体連・府スポーツ協会との連携 (会議出席書類の作成・報告) ○予算・決算(府・市教委、府スポーツ協会への補助金申請・報告) ○近畿・全国大会出場選手名簿作成・結果報告 ○京都新聞社等への後援申請・報告 ○中・高体連連携 ○令和5年度(公財)日本中体連研究大会京都大会に向けた取組
副会長	山下 信之	副理事長	北村 眞也	
副会長	川口 研一	副理事長	松本 貞治	
副会長	松林 周一郎	副理事長	相見 貴志	
副会長	井上 達夫	副理事長	木下 亮	
副会長	片岡 真澄	副理事長	中村 利之	
		庶務 会計 事務局長	松本 貞治 西川 寿 浅野 勇人	
調査(研究)委員会				
副会長	山下 信之	委員長	北村 眞也	○京都府中体連加盟校、運動部活動状況調査 ○専門外部活動顧問の指導改善に向けた取組
副会長	松林 周一郎	委員	中村 利之	
		委員	安田 真望	
		委員	風間 拓也	
		委員	土田 真司	
		委員 事務局長	原田 鉄兵 浅野 勇人	
競技力向上委員会				
副会長	井上 達夫	委員長	木下 亮	○競技力対策本部事業(中学生強化練習等支援事業) のとりまとめ(申請・報告書点検等)
副会長	川口 研一	委員	栗林 洋平	
		委員	中村 利之	
		委員	松本 貞治	
		委員	山内 薫	
		委員 事務局長	井寄 聖 浅野 勇人	
報告書作成委員会				
副会長	片岡 真澄	委員長	岸本 卓也	○令和5年度京都府中体連事業報告書作成 ○事業、府、近畿、全国大会の記録収集
副会長	山下 信之	委員	中村 利之	
		委員	大崎 浩	
		委員	神谷 京子	
		委員	片山 典子	
		委員	増田 翔太	
		委員 事務局長	栗林 洋平 浅野 勇人	
令和5年度 第76回京都府中学校 総合体育大会		会長以下全理事及び各 種目専門委員長、種目 責任者		○大会の企画・運営・記録整理及び報告
会計監査		實川 明彦(寺戸) 小林 鉄男(洛西)		○会計監査

令和6年度 京都府中学校総合体育大会実施一覧表及び参加人数

京都府中学校体育連盟

R6.5.1現在

種目	期日	担当ブロック	会場	担当理事	競技責任者 専門委員長	専門部長	京都市	ブロック別参加数				参加人数						
								山城	口丹波	中丹	丹後	地域クラブ	計	男子	女子	合計		
軟式野球	29(月)・30(火)(31)	口丹波	佛教大学園部キャンパス 亀岡運動公園野球場 予備会場:京都府立南丹高等学校				4	2	1	2	1	0	10	180	180			
ソフトボール	29(月)・30(火)(31)	山城	山城総合運動公園第3・第4野球場				4	2	1	1	1	0	9	162	162			
バレーボール	28(日)・29(月)(30)	口丹波	亀岡運動公園体育館				4	2	1	1	男0女1	1	男9女10	108	120			
バスケットボール	29(月)・30(火)(31)	山城	山城総合運動公園体育館				4	2	1	1	1	0	9	135	135			
ソフトテニス	29(月)・30(火)(31)	山城	山城総合運動公園テニスコート				団体4 個人12	2 6	2 6	1 4	1 4	0 0	10 32	144	144			
卓球	29(月)・30(火)(31)	京都市	島津アリーナ京都				団体4 個人12	2 6	1 4	2 4	1 4	0 8	6 40	120	240			
水泳競技	25(木)・26(金)	京都市	京都アクアリーナ				標準記録突破者								300	300	600	
陸上競技	27(土)・28(日)	京都市	たけびしスタジアム京都 東寺ハルツングアフィールド西京極(補助競技場)				リレー6 個人6	6 6	4 4	4 4	4 4	3 3	27 27	657	525	1182		
柔道	29(月)・30(火)	京都市	京都市武道センター				団体8 個人16	4 7	2 4	4 4	0 1	1 2	19 34	300	200	500		
剣道	27(土)(28)	京都市	京都市武道センター				団体4 個人12	2 8	1 4	1 4	1 4	0 4	9 36	106	106	212		
相撲	24(水)(25)	京都市	伏見港公園相撲場				府中学生で校長が出場を許可した者								1	※	3	38
サッカー	27(土)~29(月)(30)	京都市	下鳥羽公園球技場 SBSロジコム吉祥院公園球技場 たけびしスタジアム京都 東寺ハルツングアフィールド西京極				4	3	1	1	1	0	10	220	220	220		
ハンドボール	27(土)・28(日)(29)	京都市	山城総合運動公園体育館				4	2	1	/	/	0	7	105	105	210		
バドミントン	29(月)・30(火)(31)	山城	伏見港公園体育館				団4・4 個S16D8	3・3 S12D6	0・1 S3D1	/ S4D2	/ S2D2	1・1 S4D19	男9女10	110	121	231		
体操競技	29(月)	京都市	向日市民体育館				団4・5 個6・7	1・2 3・4	1・2 3・4	2・3 3・4	2・3 3・4	0 0	男9女14 男21女26	61	86	147		
新体操	28(日)	京都市	京都聖母女学院中学校				団体4 個人6	1 3	1 3	1 3	1 3	1 2	9 20	65	65	65		
ラグビーフットボール	9月7日(土)~ 10月19日(土)	京都市	SBSロジコム吉祥院公園球技場				18	1	1	/	/	1	21	462	462	462		
テニス	26(金)・27(土)(28)	京都市	西院公園テニスコート				団男女各2 個男女各S8D8	男女各2				1	男女各5 男女各S16D16	98	98	196		
ホッケー	29(月)(30)	口丹波	グリーンランドみずほ人工芝ホッケー場				1	1	1	/	/	0	3	36	24	60		
スキー	2025年1月4日(土) ~6日(月)		野沢温泉スキー場				府中学生で校長が出場を許可した者								15	20	35	
スキー	11月23日(土)【仮】		京都アクアリーナ				府中学生で校長が出場を許可した者								3	22	25	
駅伝	11月10日(日)	府	丹波自然運動公園周回コース				6	6	6	6	6	6	未定	30	240	600		
							合計							3,555	2,596	6,151		

※斜字の部分は昨年度のデータ

令和6年度京都府中体連専門部長の選出について

- 1 5月1日の理事会で選出方法について確認
- 2 5月16日のブロック専門委員長会で各専門部より推薦を受ける。
(当日推薦できない専門部は、後日専門委員長から連絡を受ける)
- 3 会長の承認を得て、事務局から部長に委嘱状を送付する。(6月中旬)
- 4 専門部長の委嘱期間は、委嘱日から令和7年度専門部長委嘱の前日までとする。
※専門部長が任期中に退職する際は、副会長が代理を務めることとする。
窓口は京都府中体連事務局とする。

令和5年度 京都府中学校体育連盟専門部長一覧(参考)

種 目	部 長 名	学 校 名
軟式野球	岩佐 武司	凌風小
ソフトボール	河邊 利夫	衣笠
バレーボール	宇野 宏文	大原野
バスケットボール	原 秀樹	安祥寺
ソフトテニス	岩本 公作	太秦
卓球	平井 真広	西陵
水泳競技	今枝 潤之輔	久世
陸上競技・駅伝	森本 康裕	藤森
柔道	古田 知史	山科
剣道	森下 治樹	加茂川
相撲	小河 伸	伏見
サッカー	逆水 英治	烏丸
ハンドボール	森本 克美	大住
バドミントン	中井 達	田辺
体操競技・新体操	川上 貴由	大淀
ラグビーフットボール	小野 高志	下鴨
テニス	栗本 嘉子	ノートルダム女学院
ホッケー	寺本 裕彦	瑞穂
スキー	東谷 保裕	立命館
スケート		

令和5年度京都府中学校体育連盟の取組

1 組織：京都府中学校の単位体育連盟の中の加盟連盟をもって組織する（規約第5条）

役員	氏名	所属	勤務校	役員	氏名	所属	勤務校	
会長	☆野川 晋司	京都市	桂	理事	土田 真司	中丹(福知山)	南 陵	
副会長	☆山下 信之	山城	男山三		原田 鉄兵	丹後(与謝)	橋 立	
	☆川口 研一	口丹波	詳 徳		大崎 浩	京都市	桃 山	
	☆松林周一郎	中 丹	白 糸		神谷 京子	京都市	桂	
	☆井上 達夫	丹 後	橋 立		片山 典子	京都市	藤 森	
	☆片岡 真澄	京都市	八 条		栗林 洋平	京都市	春日丘	
理事長	☆岸本 卓也	京都市	洛 北		増田 翔太	京都市	二 条	
副理事長	☆北村 眞也	山城(宇治)	西宇治		庶 務	松本 貞治	口丹波(亀岡)	大 成
	☆松本 貞治	口丹波(亀岡)	大 成	会 計	西川 寿 中鉢 良平	山城(相楽)	精華西 精 華	
	☆相見 貴志	中丹(綾部)	綾 部	研 究	相見 貴志	中丹(綾部)	綾 部	
	☆木下 亮	丹後(京丹後)	大 宮	競技力	木下 亮	丹後(京丹後)	大 宮	
	☆中村 利之	京都市	下 京	報告書	増田 翔太	京都市	二 条	
理事	安田 真望	山城(乙訓)	長 岡	事務局	浅野 勇人	府教委保健体育課内		
	井寄 聖	山城(城久)	北城陽	監 査	實川 明彦	山城(乙訓)	寺 戸	
	平館 一馬	山城(綴喜)	田 辺		小林 鉄男	京都市	洛 西	
	西川 寿 中鉢 良平	山城(相楽)	精華西 精 華					
	風間 拓也	口丹波(南船)	美 山					
	山内 薫	中丹(舞鶴)	白 糸					

☆は常任理事

日本中体連	評 議 員	野川 晋司				
近畿中体連	副会長	野川 晋司	副理事長	岸本 卓也	監 事	山下 信之
	理 事	貫井 みさき (京都府教委中体連担当指導主事) 橋本 剛太 (京都市教委中体連担当指導主事) 北村 眞也・浅野 勇人				

2 目的：京都府における中学校体育の健全な発展を図る（規約第3条）

事業：目的達成の為に、次の事業を行う（規約第4条）

- (1) 体育に関する講習会・研究会の開催
- (2) 各種競技会の開催
- (3) 体育に関する調査・研究及び発表会の開催
- (4) 体育用具の研究
- (5) その他目的の達成に必要と思われる事業

3 令和5年度の事業

(1) 府中体連関係（会議関係）

月日	曜日	場 所	内 容
5/2	火	京都テルサ	第1回役員会・第1回理事会 令和5年度事業・決算報告 令和5年度組織・事業・予算等の決定
5/16	火	口丹波勤労者福祉会館	第2回理事会・第1回理事・専門委員（代表）合同会議 専門委員長の決定、令和5年度府総体についての説明
6/23	金	京都府公館	第3回理事会・第1回理事・専門委員長合同会議 令和4年度府総体要項審議
9/22	金	京都市総合教育センター	第4回理事会・第2回理事・専門委員長合同会議 府・近畿・全国大会反省と府駅伝・スキー要項審議・最終確認
11/6	月	京都テルサ	第1回臨時拡大理事会 令和6年度全国中学校体育大会への地域スポーツ団体等の参加について
2/22	木	京都テルサ	第5回理事会・第3回理事・専門委員長合同会議 本年度の総括と次年度の計画

(2) 府中体連関係（事業関係）

月日	曜日	場 所	内 容
7/25～31	火・月	京都府各地	京都府中学校総合体育大会
9/2～10/14	土・日	京都市	同 ラグビーの部（吉祥院・宝ヶ池）
11/12	日	京丹波町	同 駅伝競走の部（丹波自然運動公園周辺コース）
11/25	土	京都市	同 スケートの部（京都アクアリーナ）
1/3～5	水・金	長野県	同 スキーの部（野沢温泉スキー場）

(3) 近畿中体連関係（会議関係）

月日	曜日	場 所	内 容
5/9	火	大阪・ホテルウイナー大阪	第1回理事会 令和5年度組織・事業・予算等決定
5/26	金	大阪・ホテルウイナー大阪	第2回理事会 第1回専門部総会 近畿中学校総合体育大会について
8/1	火	和歌山 和歌山ビッグ愛	第3回理事会 第2回専門部総会 要項審議及び決定・プログラム編成会議
8/4	金	和歌山・アンパホーム紀の国	第4回理事会 近畿大会最終確認及び功労者表彰
12/2	土	和歌山・岬スポーツパーク	第5回理事会 地域スポーツ団体等の参加の特例について
2/20	火	大阪・ホテルウイナー	第6回理事会 第3回専門部総会 本年度の総括と次年度の計画

(4) 近畿中体連関係（事業関係）

月 日	曜日	場 所	内 容
8/5～11	土・金	和歌山県各地	近畿中学校総合体育大会
10/29 11/4・12	日 土・日	紀三井寺公園	近畿中学校総合体育大会ラグビーフットボールの部
12/2～3	土・日	田辺スポーツパーク 周辺コース	近畿中学校総合体育大会駅伝大会
1/21・22	日・月	兵庫県・奥神宮スキー場 神崎高原カントリークラブ	近畿中学校総合体育大会スキー大会 ※開会式は簡略バージョンにて実施

(5) 日本中体連関係（会議関係）

月 日	曜日	場 所	内 容
6/1	木	アジュール竹芝	(公財) 日本中体連定時評議員会
10/13	金	東京ガーデンパレス	(公財) 日本中体連実務全国担当者会議
3/7	木	アジュール竹芝	(公財) 日本中体連臨時評議員会

(6) 日本中体連関係（事業関係）

月 日	曜日	場 所	内 容
8/17～25	木・金	四国ブロック	全国中学校体育大会
12/16・17	土・日	滋賀県・野洲総合体育館 滋賀県・琵琶湖近江公園芝生ランド	全国中学校駅伝大会開会式 全国中学校駅伝大会
1/18・19	木・金	京都府 ANAクラウンプラザホテル京都	(公財) 日本中学校体育連盟研究大会京都大会
2/3～6	土・火	長野県・長野市	全国中学校体育大会スケート大会
2/6～9	火・金	長野県・野沢温泉村	全国中学校体育大会スキー大会

- (7) 運動部活動指導者研修会
令和5年11月27日(月) : 京都学・歴彩館
※ハイブリッド形式で開催
- (8) 中学校・高等学校体育連盟連携会議
令和5年11月27日(月) : 京都学・歴彩館
- (9) 令和5年度第40回記念大会(公財)日本中学校体育連盟研究大会(京都大会)
令和6年1月18日(木)・19日(金) : ANAクラウンプラザホテル京都
参加者 中体連役員28名
- (10) 令和5年度京都府競技力向上対策本部事業 第11回コーチングセミナー
＜全体講義＞
「現役のトップアスリートからホビーランナーまでのコンディショニング
～ペアで行う『ムービングリリース』下肢編～」
講師 株式会社 HRS 前川 修毅 氏(鍼灸師)
参加者 約40名
令和5年12月9日(土) : 山城総合運動公園 多目的ジム
＜実技＞
参加者 約50名
・ソフトボール
令和5年12月2日(土) : 京都市立洛南中学校
講師 木田 京子(園田学園女子大学)
・剣道
令和6年2月3日(土)

・バスケットボール
令和6年2月4日(日)

・陸上競技
令和6年1月13日(土)

(11) その他

- ①(公財)京都府スポーツ協会理事(会長)・評議員(事務局長)・競技力強化委員会委員(理事長)
・(公財)京都府スポーツ協会理事会
・(公財)京都府スポーツ協会評議員会
・(公財)京都府スポーツ協会競技力強化委員会
・国民体育大会結団式(会長)
・府民総体オープンフェスティバル式典(会長)
- ②京都新聞ジュニア・スポーツ賞選考委員(理事長)
・京都新聞ジュニア・スポーツ賞選考会議
- ③京都府スポーツ推進審議会委員(会長)
・京都府スポーツ推進審議会
- ④京都府競技力向上対策本部常任委員(会長)
京都府競技力向上対策本部委員(筆頭副会長)
・京都府競技力向上対策本部総会
・パワフル京都推進大会
- ⑤京都府スポーツ賞授賞式(会長)

4 令和5年度のまとめ

(1) 成果

- ① 新型コロナウイルス感染症が第2類感染症から第5類感染症への移行に伴って、必要に応じて対策を講じ、観客の制限等を無くして、開催することができた。保護者を含め、たくさんの観客が、選手一人ひとりの努力の成果を観覧することができた。
- ② 全国中学校体育大会(夏季大会)では、団体において、京都精華学園中学校の女子バスケットボール部が優勝など、5種目で7団体が入賞を果たした。個人では、京都光華中学校の陸上競技4×100mリレーの優勝をはじめ、3種目で14名が入賞を果たした。また、駅伝大会では、南城陽中学校女子駅伝部が4位の好成績を収め、個人では、区間賞1名をはじめ、5名が入賞を果たした。
- ③ 令和5年度第40回記念大会(公財)日本中学校体育連盟研究大会京都大会に向けて、6月、12月に実行委員会を開催し、計画的に準備を進めることができた。講演会及びシンポジウムにおける講師、コーディネーター、シンポジスト、分科会発表者、来賓においては、原稿依頼も行い、研究紀要を完成させることができた。
- ④ 令和6年度についても今年度同様に、全国中学校体育大会に地域クラブ活動が参加するにあたって、京都府中学校体育連盟として、臨時理事会を開催し、京都府中学校体育連盟主催大会への地域クラブ活動の参加資格の特例等を検討し、作成できた。
- ⑤ 令和5年度より、(公財)日本中学校体育連盟が複数校合同チームにおける規定の一部変更、拠点校部活動の導入を行ったことを受けて、京都府中体連でも柔軟な対応を行った。

(2) 課題

① 持続可能な運動部活動

生徒数の減少に伴い、運動部活動設置数も比例して減少傾向である。複数校合同チームや運動部がなくても個人参加を認めていくなどの対策を講じているが、減少が続いている。「持続可能な運動部活動」として、複数校合同チームの規程の見直し、拠点校制度の導入を行ったが、今後もさらに柔軟な対応が必要となる。また、運動部活動ガイドラインに則った効率的な部活動運営を計画するとともに、働き方改革を考慮する中で、より専門的な指導方法を追求していくため、部活動指導員・外部指導者の活用も含め、新たな運動部活動を構築していく必要がある。また、担当する運動部活動が未経験であるという専門外顧問の割合が全体の41%と高く、今後も指導者研修を重ね、研究していく必要がある。

② 令和6年度以降の京都府総合体育大会における地域クラブ活動の参加について

京都府内の各ブロック、専門部によって、それぞれ状況が違う中で、一人でも多くの生徒が公平・公正の状況のもと、大会に参加できる環境設定が必要となる。

③ 予算の見直し

令和5年度より分担金を増額したが、今後も続く、生徒数の減少による分担金の減少、物価の高騰、会場費、特に空調費の高騰、減免対象からの除外、地域クラブ活動の参加、消費税の増額の可能性等を踏まえると、令和10年度までに非常に逼迫した状況に陥ることが予測される。そのため、経費の削減等の予算の整理を行う必要がある。

令和5年度 京都府中学校体育連盟 一般会計 収支決算書(案)

令和6年3月31日現在

1. 収入の部

(単位:円)

科 目		5年度予算額 (A)	5年度収入額 (B)	増減 (B-A)	備 考
繰 越 金		20,000	20,000	0	
分 担 金		6,460,000	6,539,600	79,600	生徒数65,396名×100円
負 担 金 等	府 教 委	880,000	880,000	0	京都府総合体育大会負担金
	市 教 委	43,000	43,000	0	京都府総合体育大会負担金
	府スポーツ協会	55,000	55,000	0	指導者研修会事業助成金
日本中体連助成金		337,000	328,000	-9,000	
協 賛 金 等		660,000	1,001,864	341,864	菅公、学研教育みらい、新学社、大修館、あかつき教育図書等
そ の 他		0	0	0	
合 計		8,455,000	8,867,464	412,464	

2. 支出の部

項・目	節	5年度予算額 (A)	5年度執行額 (B)	増減 (B-A)	備 考
事 務 局 費	旅 費	760,000	523,640	-236,360	諸会議、府・近畿・全中激励(四国) 等
	消 耗 品 費	10,000	160,666	150,666	印代 等
	通 信 運 搬 費	17,000	13,764	-3,236	EBサービス基本料及び振込・振替手数料 等
	使 用 料 及 び 賃 借 料	150,000	133,154	-16,846	会議室使用料、事務機器借上げ料、 等
	印 刷 製 本 費	60,000	78,650	18,650	賞状・封筒印刷代
	慶 弔 費	11,000	0	-11,000	
	雑 費	230,000	232,237	2,237	近畿大会記念メダル代
	事 業 費	6,245,000	6,140,950	-104,050	
	府総合体育大会	6,000,000	5,900,090	-99,910	大会運営費・安全対策費(医師・看護師派遣等)
	通信陸上大会 補 助 費	180,000	180,000	0	大会運営費・安全対策費(看護師派遣等)
	競 技 強 化 費	0	0	0	
	研 修 会 補 助 費	65,000	60,860	-4,140	運動部活動指導者研修会開催費
積 立 金		100,000	744,403	644,403	近畿・全国大会積立金
負 担 金		830,000	820,000	-10,000	府ス協6万、近畿功労者1万、近畿中体連25万 日本中体連42万、全国スキー4万、スケート2万、駅伝2万 研究大会開催地支援金1万
次年度当初運営費		20,000	20,000	0	
予 備 費		22,000	0	-22,000	
合 計		8,455,000	8,867,464	412,464	

府総合体育大会運営費内訳

種 目 名	予 算 額	決 算 額	差 額
野 球	270,000	270,000	-
ソフトボール	210,000	210,000	-
バレーボール	430,000	430,000	-
バスケットボール	500,000	537,570	-37,570
ソフトテニス	120,000	120,000	-
卓 球	460,000	460,000	-
水 泳 競 技	460,000	550,760	-90,760
陸 上 競 技	660,000	774,403	-114,403
柔 道	300,000	266,880	33,120
剣 道	170,000	190,880	-20,880
相 撲	60,000	60,000	-
サ ッ カ ー	400,000	395,000	5,000
ハンドボール	350,000	168,210	181,790
バドミントン	220,000	220,000	-
体 操・新 体 操	170,000	170,000	-
ラグビーフットボール	220,000	255,675	-35,675
テ ニ ス	250,000	229,280	20,720
ホ ッ ケ ー	120,000	120,000	-
ス キ ー	100,000	100,000	-
ス ケ ー ト	60,000	60,000	-
駅 伝	590,000	671,482	-81,482
合 計	6,120,000	6,260,140	-140,140

※駅伝…協賛金12万円分を年度当初予算より増額

各中体連分担金内訳

中 体 連 名	生 徒 数	単 価	分 担 金 額
乙 訓	4,643	100	464,300
宇 治	4,949	100	494,900
城 久	2,164	100	216,400
綴 喜	4,296	100	429,600
相 楽	3,697	100	369,700
亀 岡	2,330	100	233,000
南 船	1,020	100	102,000
綾 部	756	100	75,600
福 知 山	2,182	100	218,200
舞 鶴	2,052	100	205,200
与 謝	862	100	86,200
京 丹 後	1,209	100	120,900
京 都 市	35,236	100	3,523,600
合 計	65,396	100	6,539,600

令和5年度京都府総合体育大会 各種目決算内訳

令和6年3月31日

種目	決算	専門部負担金 競技団体補助金	合計	内訳											新型コロナウイルス対策費
				会場使用料	物品使用料	役員運営協力費	医師・看護師費	プログラム印刷費	競技用品費	通信運搬費	消耗品費				
軟式野球	270,000	0	270,000	132,500	0	36,000	33,000	0	67,039	0	1,461	0	0	0	
ソフトボール	210,000	0	210,000	16,380	26,660	96,000	22,000	0	39,893	0	9,067	0	0	0	
バレーボール	430,000	0	430,000	85,550	231,050	0	22,000	0	91,400	0	0	0	0	0	
バスケットボール	500,000	37,570	537,570	174,460	292,010	0	22,000	0	41,600	0	5,000	2,500	0	0	
ソフトテニス	120,000	0	120,000	45,520	15,140	0	22,000	0	9,442	0	27,898	0	0	0	
卓球	460,000	0	460,000	76,290	80,150	244,378	22,000	0	33,070	0	4,112	0	0	0	
水泳競技	460,000	90,760	550,760	308,250	136,360	84,150	22,000	0	0	0	0	0	0	0	
陸上競技	660,000	114,403	774,403	396,980	0	64,800	22,000	216,000	0	74,623	0	0	0	0	
柔道	266,880	0	266,880	111,000	82,960	0	62,000	0	10,920	0	0	0	0	0	
剣道	170,000	20,880	190,880	84,970	94,910	0	11,000	0	0	0	0	0	0	0	
相撲	60,000	0	60,000	990	2,060	36,000	6,000	0	0	0	14,950	0	0	0	
サッカー	395,000	0	395,000	108,950	41,990	0	51,000	0	138,000	0	55,060	0	0	0	
ハンドボール	168,210	0	168,210	51,000	28,730	16,000	22,000	0	50,480	0	0	0	0	0	
バドミントン	220,000	0	220,000	55,605	53,055	0	22,000	0	89,340	0	0	0	0	0	
体操競技 新体操	170,000	0	170,000	130,000	0	18,000	22,000	0	0	0	0	0	0	0	
ラグビーフット ボール	220,000	35,675	255,675	244,675	0	0	11,000	0	0	0	0	0	0	0	
テニス	250,000	11,880	261,880	120,240	7,320	0	22,000	0	98,600	13,720	0	0	0	0	
ホッケー	120,000	0	120,000	86,500	0	22,500	11,000	0	0	0	0	0	0	0	
スキー	100,000	0	100,000	50,000	0	0	0	0	0	0	50,000	0	0	0	
スケート	60,000	0	60,000	35,150	0	24,850	0	0	0	0	0	0	0	0	
駅伝	590,000	81,482	671,482	33,940	98,880	126,000	11,000	236,500	115,482	990	48,690	0	0	0	
合計	5,900,090	392,650	6,292,740	2,348,950	1,191,275	768,678	438,000	452,500	785,266	14,710	290,861	2,500	0	0	

※駅伝…協賛金12万円分を年度当初予算より増額

3. 差し引きの部

収入 8,867,464
 支出 8,867,464
 = 0

上記のとおり報告します。

令和6年3月31日

京都府中学校体育連盟

会長

野川晋司

理事長

岸本卓也

会計

西川寿

監査報告

令和5年度京都府中学校体育連盟収支決算の内容について、監査した結果、
決算書の計数及び会計帳簿は正確であり、業務運営も良好で適正に処理されて
いると認められたので報告します。

令和6年3月31日

令和5年度京都府中学校体育連盟

監事 小林 鉄男



監事 寶川 明彦



令和5年度 京都府中学校体育連盟 特別会計 収支決算書(案)

令和6年3月31日

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	5年度予算額 (A)	5年度収入額 (B)	増減(B-A)	備 考
近畿・全国大会等開催積立金	3,907,429	4,585,911	678,482	
繰越金	3,841,508	3,841,508	0	令和5年度繰越金
積立金	100,000	744,403	644,403	一般会計より
合 計	3,907,429	4,585,911	644,403	

2. 支出の部

項・目	節	5年度予算額 (A)	5年度決算額 (B)	増減(B-A)	備 考
近畿・全国大会等開催積立金		282,316	282,316	0	
	令和5年度第40回記念大会(公財)日本中学校体育連盟研究大会京都大会	282,316	282,316	0	
合 計		282,316	282,316	0	

3. 差引の部

残高	5年度予算額 (A)	5年度決算額 (B)	増減(B-A)	備 考
	3,625,113	4,303,595	678,482	

3 差し引きの部

収入 4,585,911 支出 282,316 = 4,303,595

上記のとおり報告します。

令和6年3月31日

京都府中学校体育連盟

会 長 野川 晋司 (印)

理事長 岸本 卓也 (印)

会 計 西川 寿 (印)

監査報告

令和5年度京都府中学校体育連盟特別会計収支決算の内容について、監査した結果、決算書の計数及び会計帳簿は正確であり、業務運営も良好で適正に処理されていると認められたので報告します。

令和6年3月31日

令和5年度京都府中学校体育連盟

監事 小林 鉄男



監事 寶川 明彦



令和5年度 中学生強化練習会等支援 実施報告

競技名	実施形態	会場	対象者	指導者	開催日	参加数	合宿先	内容
スキー	合宿	長野県野沢温泉スキー場	昨年度近畿大会出場選手16名	府専門部員	令和5年12月30日～ 令和6年1月2日	指導者1名 選手15名	長野県	SL/GSLのフリーの滑走の練習 斜面変化のフリーの練習 SL/GSLの実戦ボールの練習 斜面変化のボール練習 コンディショニングでスキーの技術のイメージを身に付ける
陸上競技	合宿	①京都府立丹波自然運動公園 ②和歌山県紀三井寺陸上競技場	①陸上専門部が設定した標準記録突破および府総体入賞または近畿大会出場選手選手(150名) ②標準記録突破および近畿大会出場選手(25名)	京都府中体連陸上競技専門部専門部員	①令和5年12月25日～26日 ②令和6年1月6日～8日	①指導者20名 選手140名 ②指導者5名 選手25名	①京丹波町 ②和歌山県	・各パートの指導において、技術面、体力面及びミニトレーニング等による精神面での育成を図る。
ホッケー	強化練習	グリーンランドみずほ	地域ブロックから選抜された40名程度	府専門部員	①令和5年9月30日 ②令和5年10月22日 ③令和5年11月5日	①指導者6名 選手36名 ②指導者5名 選手5名 ③指導者6名 選手34名		・トレーニングとゲーム ・合同チームで高校生チームとの練習試合
バスケットボール	強化練習	横大路体育館	地域ブロックで選抜された男女各20～30名×5ブロック	各ブロックの専門部員 U15部会 DC担当者	①令和5年11月25日 ②令和5年11月26日	①指導者35名 選手185名 ②指導者30名 選手139名		・基本トレーニングからゲーム練習 ・5ブロックで交流戦を行う
ハンドボール	強化練習と合宿	丹波自然運動公園体育館	京都府全域から希望を募り、選抜された生徒	府専門部強化部 府専門委員	令和5年10月21日～22日	指導者104名 選手6名	京都府	合同練習会 交流戦を行う
ソフトボール	強化練習	①京都市立洛南中学校 ②口丹波地域中学校 ③SGホールディングス 守山球場	各ブロックより20名を選抜 合計100名	①園田女子大学ソフトボール部 指導者・選手 ②京都府中体連専門部員 ③SGホールディングス指導者・選手	①令和5年12月2日 ②令和5年12月10日 ③令和6年1月6日～7日	①指導者40名 選手100名 ②指導者30名 選手100名 ③指導者30名 選手100名		ウォーミングアップ、キャッチボール 守備練習、バッティング練習、バント練習、ピッチング、クレーンダウウン等を行う
剣道	強化練習	京都市武道センター	各顧問の選考による200人程度	府専門部員	令和6年2月3日	指導者19名 選手169名		練習試合形式で18コートを使用しリーグ戦を行う
ラグビーフットボール	強化練習	宝ヶ池公園運動施設球技場	中2対象に各ブロックより選抜24名程度×3=72名	専門部強化担当	令和5年12月16日	指導者9名 選手70名		・個人スキル練習 ・ユニット練習 ・チームスキル練習 ・ゲーム練習等を行う
水泳	強化練習	京都アグリーナ 伏見港公園プール	各大会、記録会のタイム上位者、各顧問及び専門部強化部推薦の選手(80名程度)	専門部強化担当	①令和5年10月14日 ②令和5年10月28日 ③令和5年11月4日 ④令和5年11月11日 ⑤令和5年12月2日 ⑥令和6年1月13日	①②指導者5名 選手39名 ③④指導者6名 選手46名 ⑤指導者8名 選手69名 ⑥指導者4名 選手23名		・課題克服に向けたトレーニング ・タイム練習
スケート	強化練習	京都アグリーナ	15名程度(所属する学校長が認めた者)	京都府中体連スケート専門部 専門委員長	2月24日	指導者1名 選手5名		全中大会で上位入賞を目指す技術力向上を目的とした練習

令和5年度京のアスリート・ゴールドブランド推進事業収入支出決算一覧表

(収入) (単位:円)

事業(地区)名 科 目	スキー	陸上競技	ホッケー	バスケットボール	ハンドボール	ソフトボール	剣道	ラグビー フットボール	水泳	スケート	合 計
対策本部交付金	228,000	600,000	120,000	273,600	242,400	140,000	125,000	80,000	131,000	60,000	2,000,000
団体負担金				6,235			153,020				159,255
その他		63,370					100,000				163,370
(個人負担金)							100,000				100,000
(その他)		63,370									63,370
合 計	228,000	663,370	120,000	279,835	242,400	140,000	378,020	80,000	131,000	60,000	2,322,625

(支出)

報 償 費										47,210	47,210
交 通 費						76,000					76,000
宿 泊 費	128,000	461,200			45,140						634,340
消 耗 品 費	40,000			101,000	56,740	62,500		32,695			292,935
印 刷 製 本 費											
使用料及び賃借料	60,000	202,170	120,000	178,835	140,520		378,020	47,305	131,000	12,790	1,270,640
通 信 運 搬 費											
保 険 料						1,500					1,500
合 計	228,000	663,370	120,000	279,835	242,400	140,000	378,020	80,000	131,000	60,000	2,322,625

令和6年度 京都府中学校体育連盟事業計画

R6.5.1現在

	本 部	研究・競技力向上・報告書作成	日本中体連・近畿中体連
4・5月	<p>5月1日(水) 会場:京都テルサ 役員会・第1回理事会(13:30～) ・令和5年度事業・決算報告 ・令和5年度競技力向上対策本部事業報告 ・役員改選 ・令和6年度組織・事業・予算 ・令和6年度競技力対策本部事業説明 ・令和6年度近畿中学校総合体育大会設立総会準備会</p> <p>5月16日(木) 会場:口丹波勤労者福祉会館 第2回理事会(13:00～) 第1回理事・ブロック専門委員長合同会議(14:30～) ・専門委員長の決定 ・令和6年度府総体について(説明) ・令和6年度近畿中学校総合体育大会京都大会 第1回実行委員会及び設立総会</p>	<p>部会(研究・競技力向上・報告書作成) ・各部の職務分担決定 競技力向上申請書配布</p>	<p>5月2日(木) 会場:ホテル アウリーナ大阪 近畿中体連第1回理事会</p> <p>5月28日(火) 会場:ホテル アウリーナ大阪 近畿中体連第2回理事会・近畿中体連第1回専門部総会</p>
6月	<p>11日(火) 会場:未定 令和6年度近畿中学校総合体育大会京都府大会 第1回事務局会 ・近畿プロ編会議、第4回近畿理事会について</p> <p>20日(木) 会場:京都府公館 第3回理事会(13:00～) 第1回理事・専門委員長合同会議(14:30～) 令和6年度近畿中学校総合体育大会京都大会第2回実行委員会</p>	<p>競技力向上申請書点検</p>	<p>6日(木) 会場:TKPガーデンシティPREMIUM品川高輪口(東京都) (公財)日本中体連定時評議員会</p>
7月	<p>5日(金) 会場:未定 令和6年度近畿中学校総合体育大会京都府大会 第2回事務局会 ・近畿プロ編会議、総開会式最終確認</p> <p>12日(金) 会場:未定 令和6年度近畿中学校総合体育大会京都府大会 第3回実行委員会 ・近畿プロ編会議、総開会式最終確認</p> <p>26日(金)～31日(水) 会場:京都府内各地 第77回京都府中学校総合体育大会</p>		
8月	<p>5日(月)～11日(日) 会場:京都府各地 近畿中学校総合体育大会</p> <p>17日(土)～25日(日) 会場:北信越ブロック 全国中学校体育大会</p>	<p>競技力向上交付金振込</p>	<p>1日(木) 会場:文化バルク城陽(京都府) 近畿中体連第3回理事会 第2回専門部総会・プログラム編成会議</p> <p>4日(日) 会場:都ホテル 京都八条(京都府) 近畿中体連第4回理事会</p>
9・10月	<p>27日(金) 会場:未定 第4回理事会(13:00～) 第2回理事・専門委員長合同会議(14:30～) 令和6年度近畿中学校総合体育大会京都大会第4回実行委員会</p> <p>9月7日(土)～10月19日(土) 府総体ラグビーフットボール大会</p>	<p>競技力向上事業実施状況報告</p>	<p>10月11日(金) 会場:TKPガーデンシティ神保町(東京都) (公財)日本中体連実務担当者会議</p>
11月	<p>10日(日) 会場:丹波自然運動公園周辺コース 府総体駅伝開会式・大会</p> <p>23日(土) 会場:京都アクアリーナ 府総体スケート大会</p> <p>25日(月) 会場:未定 中学・高校体育連盟連携会議 運動部活動指導者研修会</p>	<p>指導者研修会参加 研究大会参加</p>	<p>10月27日(日)、11月3日(日)・10日(日) 会場:山城総合運動公園園球技場(京都府) 近畿総体ラグビーフットボール大会</p> <p>21日(木)・22日(金) 会場:ホテル金沢(石川県) (公財)日本中体連研究大会</p>
12月	<p>7日(土) 会場:山城総合運動公園多目的ジム 第12回コーチングセミナー(全体講義)</p>	<p>競技力向上コーチングセミナー</p>	<p>11月30日(土) 会場:未定(京都府) 近畿中体連第5回理事会</p> <p>11月30日(土)・1日(日) 近畿総体駅伝開会式・大会 会場:山城総合運動公園(京都府)</p> <p>14日(土)・15日(日) 会場:希望が丘文化公園(滋賀県) 全国駅伝開会式・大会</p>
1月	<p>4日(土)～6日(月) 会場:野沢温泉スキー場 府総体スキー大会</p>	<p>報告書作成・原稿依頼 競技力向上コーチングセミナー</p>	<p>19日(日)・20日(月)会場:奥神鍋地区スキー場(兵庫県) 近畿総体スキー大会</p>
2月	<p>第12回コーチングセミナー(各専門部):各会場</p> <p>20日(木) 会場:京都府公館 令和6年度近畿中学校総合体育大会京都大会第3回事務局会(10:00～) 第5回理事会(13:00～) 第3回専門委員長合同会議(14:30～)</p>	<p>競技力向上コーチングセミナー 競技力向上報告書点検 報告書作成 大会結果等報告</p>	<p>1日(土)～4日(火) 会場:エムウェーブ、ビッグハット(長野県) 全国スケート大会</p> <p>4日(火)～7日(金) 会場:長野県野沢温泉村(長野県) 全国スキー大会</p> <p>25日(火) 会場:ホテル アウリーナ大阪 近畿中体連第6回理事会・第3回専門部総会</p>
3月	<p>4日(火)会場:未定 令和6年度近畿中学校総合体育大会京都大会第5回実行委員会</p>		<p>6日(木) 会場:アジュール竹芝(東京都) (公財)日本中体連臨時評議員会</p>

令和5年度 京都府中学校体育連盟 一般会計 収支予算書(案)

令和6年5月1日

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	5年度予算額(A)	6年度予算額(B)	増減(B-A)	備 考	
繰 越 金	20,000	20,000	0		
分 担 金	6,460,000	6,299,800	-160,200	生徒数62,998名×100円	
負 担 金 等	府 教 委	880,000	880,000	0	京都府総合体育大会負担金
	市 教 委	43,000	43,000	0	京都府総合体育大会負担金
	府スポーツ協会	55,000	55,000	0	指導者研修会事業助成金
日本中体連助成金	337,000	337,000	0		
協 賛 金 等	660,000	660,000	0	管公、学研教育みらい、新学社、大修館、あかつき教育図書等	
そ の 他	0	0	0		
合 計	8,455,000	8,294,800	-160,200		

2. 支出の部

項・目	節	5年度予算額(A)	6年度予算額(B)	増減(B-A)	備 考
事 務 局 費	旅 費	1,238,000	1,318,000	80,000	
	消 耗 品 費	760,000	810,000	50,000	諸会議、府・近畿・全中激励(北信越)等
	通 信 運 搬 費	10,000	10,000	0	印代等
	使 用 料 及 び 借 賃	17,000	17,000	0	EBサービス基本料及び振込・振替手数料等
	印 刷 製 本 費	150,000	150,000	0	会議室使用料、事務機器借上げ料、等
	慶 弔 費	60,000	70,000	10,000	賞状・封筒印刷代
	雑 費	11,000	11,000	0	
		230,000	250,000	20,000	近畿大会記念メダル代
事 業 費	府総合体育大会	6,245,000	5,995,000	-250,000	
	府総合体育大会	6,000,000	5,750,000	-250,000	大会運営費・安全対策費(医師・看護師派遣等)
	通 信 陸 上 大 会 補 助 費	180,000	180,000	0	大会運営費・安全対策費(看護師派遣等)
	競 技 強 化 費	0	0	0	
	研 修 会 補 助 費	65,000	65,000	0	運動部活動指導者研修会開催費
積 立 金	100,000	100,000	0	近畿・全国大会積立金	
負 担 金	830,000	830,000	0	府ス協6万、近畿功労者1万、近畿中体連25万 日本中体連42万、全国スキー4万、スケート2万、駅伝2万 研究大会開催地支援金1万	
次年度当初運営費	20,000	20,000	0		
予 備 費	22,000	31,800	9,800		
合 計	8,455,000	8,294,800	-160,200		

令和6年度 京都府中学校体育連盟 特別会計 収支予算書(案)

令和6年5月1日

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	5年度予算額(A)	5年度収入額	6年度予算額(B)	増減(B-A)	備 考
近畿・全国大会等開催積立金	3,941,508	4,585,911	4,403,595	462,087	
繰越金	3,841,508	3,841,508	4,303,595	462,087	令和5年度繰越金
積立金	100,000	744,403	100,000	0	一般会計より
合 計	3,941,508	4,585,911	4,403,595	462,087	

2. 支出の部

項・目	節	5年度予算額(A)	5年度決算額	6年度予算額(B)	増減(B-A)	備 考
近畿・全国大会等開催積立金		282,316	282,316	1,400,000	1,117,684	
	令和6年度近畿中学校総合体育連盟京都大会実行委員会運営費	282,316	282,316	1,400,000	1,117,684	
合 計		282,316	282,316	1,400,000	1,117,684	

3. 差引の部

残高	5年度予算額(A)	5年度決算額	6年度予算額(B)	増減(B-A)	備 考
	3,659,192	4,303,595	3,003,595	-655,597	

令和6年度 京都府中学校総合体育大会 種目別予算要望一覧表

令和6年5月1日 京都府中学校体育連盟

種目	担当者	会場	大会期日 (O内は予備日)	会場費・借用謝礼 (単位:千円)	借用品 (品名)	競技用品 (品名)	消耗品 (品名)	プログラム 要項	大会役員協力費・交通費	熱中症及び感染症対策費 (品名)	通信費・雑費 合計	R6予算要望
軟式野球	口	佛教大学園部キャンパス野球場 亀岡運動公園野球場(予・南丹南)	7/29-30(31)	23,375 1	23,375	石版7,000枚・ボール6,000個・ゴム スプレー2000個 保護帽	用具5000 文具2,000 用紙7500 文具2,000	9,500		アルコール 65,000	33,000 141,275	130,000 174,275
ソフトボール	山	山城総合運動公園	7/29-30(31)	会場使用料52,440	52,440	長机・椅子・放送設備等13,440 ラインバスター8,000枚×3,800	飲料5,000 文房具6,000 アルコール消臭剤8,800	11,000	協会3,000×2日×18人	アルコール 230,180	22,000 230,180	210,000 252,180
バレーボール	口	亀岡運動公園体育館	7/28-29(30)	会場使用料	会場使用料	支柱・長机・審判台・放送設備等37,233 ボール104,000 テープ等22,000	用紙6,000	6,000		経口補水液2,200 水2,000×2	4,280 22,000 416,550	390,000 410,000 235,000
バスケットボール	山	山城総合運動公園体育館	7/29-30(31)	会場使用料65,280	65,280	附属設備使用料116,900 附属設備使用料18,800	封筒2,200	2,200			22,000 416,550	410,000 235,000
ソフトテニス	山	山城総合運動公園テニスコート	7/29-30(31)	会場使用料170,880	170,880	ボール4,000×6	用紙10,000	10,000			22,000 227,480	380,000 460,000
卓球	京	駒津アリーナ京都	7/29-30(31)	会場使用料42,120	42,120	卓球台・待合板・長机・マイク設備等60 試合球4,000×10	用紙・飲料・文房具等	24,900	協会3,000×24×2		22,000 442,050	380,000 464,050
水泳	京	京都アクアリーナ	7/25-26	142,973×2, 32,995×1	318,941	競泳付部設備・暖房システム・監視室 マイク・長机・運搬車	通信費		警備費22,275×2日×2人		22,000 10,836	460,000 587,837
陸上	京	たけひしスタジアム京都 東寺・ハウジング・フィールド西 京(補助競技場)	7/27-28	会場使用料486,980	486,980	紙管34,000×2	飲料113×700	1,250×120 150,000	協会500×30×2		844,080 866,080	660,000 340,000
柔道	京	京都市武道センター	7/29-30	主会場・会議室	109,960	椅子・長机・放送設備等45,440 柔道畳30×175×2		10,500			62,000 281,420	180,000 343,420
剣道	京	京都市武道センター	7/27(28)	会場使用料73,655	73,655	椅子・長机・柔道畳・放送設備等25,640					11,000 173,895	60,000 184,895
相撲	京	伏見港公園相撲場	7/24(25)	会場使用料1,980	1,980	テーピング・塩・砂			運搬1,000×20	アルコール消毒2,400	6,000	60,000
サッカー	京	伏見港公園相撲場 F.A.R.の設備(照明・SBSロジック・音響設備)等 SBSロジック・音響設備・車庫・バックアップ カメラ等(補助競技場)	7/27~29(30)	会場使用料61,200	61,200	ゴールネット・備点板・防球ネット223.3 ボール64,200	クリップボード・袋等	23,500	役員協力費2,000×8		56,000 431,000	360,000 487,000
ハンドボール	京	山城総合運動公園体育館	7/27-28(29)	会場使用料195,840	195,840	ゴールネット・備点板・防球ネット223.3 ボール64,200		16,000			22,000 373,240	360,000 395,240
バドミントン	山	伏見港公園体育館	7/29-30(31)	会場・会議室使用料49,440	49,440	ネット、机、椅子、マイク等64,680 シャトル3,000×30					22,000 247,520	205,000 269,520
体新	京	体新:向日市民体育館 新体新:京都聖母学院中学 校体育館	体新7/29 新体新7/28	会場使用料240,000	240,000	体操競技 新体操一式				アルコール消毒液	22,000	170,000
ラグビー	京	SBSロジック吉祥院公園球場	9/7~10/19	21,720	7	ボール6,750×7					515,680 537,680	190,000
テニス	京	西院公園テニスコート	7/26-27(28)	80,160 100,320	180,480	ボール560×120					22,000 199,290	260,000 210,290
ホッケー	京	グリーンランドみずほ 人工芝ホッケー場	7/29(30)	27,900 32,400	60,300	ボール1,980×12					22,000 301,560	120,000 323,560
スキー	山	野添温泉スキー場	1/4~6	30,000	2	圧雪料1,000×30					11,000 117,660	100,000 128,660
スケート	京	京都アクアリーナ	11/23	50,000	1	26,000					116,000	60,000
駅	府	丹波自然運動公園周回コース	11/12	メイン・補助/ラケット・体育館 研修室	38,970	ナイロン袋 ライオンカー					80,000 11,000	60,000 470,000
R6予算合計			7/25日(火)26日(水)27日(木)28日(金)29日(土)30日(日)	内 冷房費 約	930,080				看護師・医師	443,000	安全対策費	1,373,080
												5,750,000

看護師・医師	443,000	安全対策費	1,373,080
総体に係る費用			5,750,000

令和6年度 京都府中学校総合体育大会 安全対策費

種 目	期 日	担当 ブロック	会 場	看護師 11,000	医師 20,000	合計	空調
軟 式 野 球	29(月)・30(火)(31)	口丹波	佛教大学園部キャンパス 亀岡運動公園野球場 予備会場:京都府立南丹高等学	3		33,000	
ソ フ ト ボ ー ル	29(月)・30(火)(31)	山 城	山城総合運動公園第3・第4野球場	2		22,000	
バ レ ー ボ ー ル	28(日)・29(月)(30)	口丹波	亀岡運動公園体育館	2		22,000	102,740
バ ス ケ ッ ト ボ ー ル	29(月)・30(火)(31)	山 城	山城総合運動公園体育館	2		22,000	195,840
ソ フ ト テ ニ ス	29(月)・30(火)(31)	山 城	山城総合運動公園テニスコート	2		22,000	
卓 球	29(月)・30(火)(31)	京 都 市	島津アリーナ京都	2		22,000	130,560
水 泳 競 技	25(木)・26(金)	京 都 市	京都アクアリーナ	2		22,000	
陸 上 競 技	27(土)・28(日)	京 都 市	たけびしスタジアム京都 東寺ハウジングフィールド西京極(補助競技場)	2		22,000	
柔 道	29(月)・30(火)	京 都 市	京都市武道センター	2	2	62,000	115,520
剣 道	27(土)(28)	京 都 市	京都市武道センター	1		11,000	74,600
相 撲	24(水)(25)	京 都 市	伏見港公園相撲場	0.5		6,000	
サ ッ カ ー	27(土)~29(月) (30)	京 都 市	下鳥羽公園球技場 SBSロジコム吉祥院公園球技場 たけびしスタジアム京都 東寺ハウジングフィールド西京極	4+0.5×2		56,000	
ハ ン ド ボ ー ル	27(土)・28(日)(29)	京 都 市	山城総合運動公園体育館	2		22,000	195,840
バ ド ミ ン ト ン	29(月)・30(火)(31)	山 城	伏見港公園体育館	2		22,000	30,080
体 操 ・ 新 体 操	体操 29(月) 新体操 28(日)	京 都 市	体操:向日市民体育館 新体操:聖母学院中学校体育館	2		22,000	84,000
ラグビーフットボール	9月7日(土)~ 10月19日(土)	京 都 市	SBSロジコム吉祥院公園球技場	1		11,000	
テ ニ ス	26(金)・27(土)(28)	京 都 市	西院公園テニスコート	2		22,000	
ホ ッ ケ ー	29(月)(30)	口丹波	グリーンランドみずほ人工芝ホッケー場	1		11,000	900
ス キ ー	2025年1月4日(土) ~6日(月)	/	野沢温泉スキー場	/		0	
ス ケ ー ト	11月23日(土)【仮】	/	京都アクアリーナ	0		0	/
駅 伝	11月10日(日)	府	丹波自然運動公園周回コース	1		11,000	
1日1会場1名			合計	31.5	2	443,000	930,080
						1,373,080	

(案)

令和6年度 京都府中学校体育連盟寄付金趣意書

拝啓 貴社におかれましては、ますます御隆盛のこととお喜び申し上げます。

平素は青少年の健全育成と中学生のスポーツ活動に対し、格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本連盟は本府における中学校体育・スポーツ活動を通じた中学生の健全育成を目的として活動しています。

現在、中学校教育の現場は多様な課題が山積していますが、その中で本連盟は体育・スポーツ活動が生徒たちの心身の健康を保持増進、困難を乗り越える力、並びに社会を生き抜く力を養うと確信しています。様々な事業に取り組む生徒に各競技の楽しさ、充実感や達成感等を体験させるとともに、競技力向上を図り多くのアスリートを輩出してきました。

生徒たちの健やかな成長の一助及び中学校生活の安定と充実を担っている本連盟の果たす役割は大きく、今後も驕ることなく適切な指導・事業の推進を重点に掲げ、その達成に向け全力で取り組む決意です。

しかし、現在本連盟は、京都府・京都市等からの補助金や各市町村等からの生徒数に応じた分担金で事業を運営しておりますが、生徒数が減少するに当たって、その運営は年々厳しいものになってきています。

つきましては、皆様方の御理解を得て、本府の未来を担う中学生の健全な育成のため、本連盟の目的の実現と安定した運営を目指す財源確保に格別の御支援と御協力をいただきたく、甚だ勝手ではございますが、お願い申し上げます。

また、京都府中学校総合体育大会各競技のプログラムに協力団体として、貴社名を掲載させていただきたく思います。申込書の希望欄にご記入をお願いします。

敬具

令和6年 月

京都府中学校体育連盟
会 長

令和6年度 京都府中学校体育連盟寄付金取扱要領

御承諾いただきます場合には…

「寄付金申込書」に必要事項を御記入いただき、同封の封筒にて本会事務局宛てに御送付いただきますようお願いいたします。

寄付金については、一口 20,000円とし、一口以上でお願いいたします。

お振込みは…

下記の銀行口座にお振込みください。

なお、手数料を引いた金額をお振り込みください。

領収書の送付

こちらでお振込みの確認ができましたら、領収書を送付させていただきます。

振込先

指定銀行	京都銀行	府庁前支店
口座番号	普通	3939208
口座名義	京都府中学校体育連盟 会長 ()	

お問合せ先

京都府中学校体育連盟事務局

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町

京都府教育庁指導部保健体育課内

TEL 075-414-5862

FAX 075-414-5863

寄付金申込書

令和6年 月 日

京都府中学校体育連盟
会長 様

団体名

代表者名



担当者名

所在地 〒

TEL

FAX

令和6年度 京都府中学校体育連盟の趣旨に賛同し、下記金額を寄付金として申し込みます。

口数	金額
口	円

※京都府中学校総合体育大会各競技のプログラム（7月上旬～中旬に作成）に貴社名の掲載を

() 希望する

() 希望しない

パワフル京都 中・高校生強化支援事業実施要領

京都府競技力向上対策本部

1 目的

国民スポーツ大会及び各種全国大会等において優秀な成績を収めるため、運動部活動の活性化を促し、中・高校生の競技力向上を図る。

2 主催

京都府競技力向上対策本部 京都府教育委員会 各市町（組合）教育委員会
京都府中学校体育連盟

3 対象

(1) 中学生強化練習会等支援

京都府中学校体育連盟に設置されており、本部長が適当と認めた専門部

(2) 高等学校等運動部支援（中学校等運動部支援）

ア 当該競技団体等の推薦に基づき、本部長が適当と認めた京都府内の高等学校などの運動部

イ 重点的な強化を進めることにより、全国規模の大会に出場が期待できる、本部長が適当と認めた京都府内の高等学校などの運動部

ウ 京都府内の高等学校などを拠点とした地域スポーツクラブ

エ 全国高等学校駅伝（男・女）代表チーム

4 内容

(1) 中学生強化練習会等支援

競技力向上を目的とした強化練習会・合宿等の経費を補助

(2) 高等学校等運動部支援（中学校等運動部支援）

ア 推薦された運動部や地域スポーツクラブの強化活動に要する経費の一部を補助

イ 関連事業の実施

5 期間

交付決定日から当該年度の 3月31日まで。

6 運営

(1) 中学生強化練習会等支援

ア 各事業の日程は、各学校の教育活動に支障のないよう配慮するとともに、参加者が無理なく参加できるよう計画すること。

イ 各事業ごとに指導に関する総括責任者を置き、これを中心とする指導者組織による一貫性のある計画的な指導を行うこと。

ウ 市町（組合）教育委員会及び体育団体等と連携し、生徒の参加体制の確保に努めること。

(2) 高等学校等運動部支援（中学校等運動部支援）

当該運動部は、選手育成強化の拠点として、一層競技力の向上に努める。

令和6年度 パワフル京都 中・高校生強化支援事業 中学生強化練習会等支援実施細則

京都府競技力向上対策本部

1 趣 旨

競技水準の高い中学生選手への重点的支援を目指した強化練習会等を通して、中学生年代における競技力の一層の向上を図る。

2 内 容

競技力向上を目的とした強化練習会・合宿

3 対 象

京都府競技力向上対策本部が適当と認めた京都府中学校体育連盟に設置されている専門部（以下「専門部」という。）

4 決 定

強化練習会及び合宿実施を希望する専門部からの実施希望調査票に基づき、当対策本部で選考し、本部長が決定する。

5 補助対象経費

報償費、交通費、宿泊費、消耗品費、通信運搬費、使用料及び賃借料、保険料に対する支援とする。

6 事業報告

当事業対象専門部は、事業終了後速やかに所定の様式により本部長あて報告書を提出する。

事 務 連 絡
令和 6 年 4 月 11 日

京都府中学校体育連盟各専門委員長 様

京都府競技力向上対策本部事務局

令和 6 年度中学生強化練習会等支援実施希望調査票の提出について

平素は、当対策本部の事業に御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。
います。

標記事業について別添様式により実施希望調査票を作成の上、5月23日（木）
までに、京都府中学校体育連盟事務局宛て提出願います。

連 絡 先
〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町 京都府競技力向上対策本部事務局 事業担当者：佐倉 直樹 TEL：075-414-5866 FAX：075-414-5863 E-mail：n-sakura40@pref.kyoto.lg.jp

令和6年度 中学生強化練習会等支援 実施希望調査票

専 門 部 名				
専門委員長名	()中学校			
対象生徒について (人数・選抜方法)				
練習会の内容	形 態	強化練習会	合宿	強化練習会と合宿 (いずれかに○)
	合宿の泊数	泊 (合宿の場合のみ記入)		
	時 期			
	会 場			
	指 導 者			
	実施状況 (いずれかに○)	新規事業として今年度から実施		
		昨年度に引き続き本事業予算で実施		
		参加費のみで実施していた事業を本事業予算で実施		
		その他(下段に内容と併せて記入)		
	内 容			
予 算	科 目	対象者	予算額(円)	内 訳

※

【科目】

- ・報償費
- ・交通費
- ・宿泊費
- ・消耗品費
- ・通信運搬費
- ・使用料及び賃借料
- ・保険料

【対象者】

- ・生徒
- ・指導(引率)教員
- ・外部講師

実施希望調査票の提出について

○計画上の留意点

- ① 事業は、競技力のさらなる向上を目指して計画された事業であることとする。
- ② 合宿は、1事業30万円程度、強化練習会は1事業10万円程度とするが、予算配当については前年度、前々年度の競技実績を評価する。
- ③ 大会参加を目的とした計画は認めない。
- ④ 合宿については、宿泊費（1泊2食）として上限8,000円を1泊分のみ支援する。
- ⑤ 消耗品は、必要最低限のもののみ認める。

○今後の流れ

- ・第1回理事・ブロック専門委員長合同会議で、趣旨説明と実施希望調査票の配布
(5/16)
- ・実施希望調査票の提出（5/23締切）
- ・実施専門部の決定通知と申請書の配布（6/6）
- ・申請書の提出（6/20締切）
- ・事業の実施（交付決定日～3/31）
- ・報告書の提出（事業の終了後30日以内）

○実施希望調査票の提出先（Eメールで提出）

京都府中学校体育連盟事務局：浅野 勇人
TEL：075-414-5862
Eメールアドレス：chutairen@kyoto-be.ne.jp

○その他

- ・実施希望調査票の提出を希望される場合は、様式のデータを送付しますので、「中学生強化練習会等支援事業実施希望調査データ希望」のタイトルで空メールを、下記のアドレスに送ってください。
- ・質問などありましたら、下記の連絡先をお願いします。

京都府競技力向上対策本部事務局：佐倉 直樹 TEL：075-414-5866 FAX：075-414-5863 Eメールアドレス：n-sakura40@pref.kyoto.lg.jp

令和6年 月 日

各中・義務教育学校長 様
顧問 様

京都府中学校体育連盟
会 長
専門委員長

令和6年度パワフル京都 中・高校生強化支援事業
中学生強化練習会等支援

第〇回京都府中学生選抜練習会（合宿）要項（仮称）

- 1 目的

- 2 主催 京都府競技力向上対策本部 京都府教育委員会 各市町（組合）教育委員会
京都府中学校体育連盟

- 3 主管 京都府中学校体育連盟〇〇〇専門部

- 4 後援・協力 京都府〇〇〇連盟（協会）

- 5 日時 令和 年 月 日
場所と時間を記入

- 6 会場 会場名（宿泊地も）・所在地・電話番号・地図・交通機関を記入

- 7 参加資格

- 8 参加校

- 9 参加料

- 10 引率

- 11 申し込み・問い合わせ先

12 その他

競技・施設等の特性を踏まえ、必要に応じて、基本的な各種感染症対策を講じる。

注1) 教員は出張ではなく、練習試合と同じ扱い。旅費等については、学校からの支給ではなく、できる限り本予算で支払う。場合によっては一部補助や支給できない場合もある。

注2) 生徒の旅費については、合宿等で遠方に行く場合の借り上げバスは本予算で支出できるが、個人に対しての旅費も教員と同じとする。

注3) 生徒のけがについては、下記のいずれかで対応すること。

① 運動部活動中の扱いとして、各校で対応（日本スポーツ振興センター制度利用）

② 運動部活動がない学校の生徒の場合も校長が「学校の管理下」と認めている場合は①に適用するがそれ以外は個人または主催側で保険加入

③ 参加者全員に対して主催側で保険加入

注4) できるだけ早く日程を確定し、行事（土曜活用）との重なりを防ぐ努力をする。

また、要項に「学校行事と重なる場合は、十分協議し、校長の許可を得て参加すること」を記入し、周知を図ること。

本事業は、中体連の主催となっているが、京都府競技力向上対策本部の事業を受けて行っているという考え方でお願いします。そのため、練習試合と同じ扱いをお願いします。（府総体とは異なり、主催大会が増えるわけではない。）

協会・連盟主催で行っていた事業を、本事業と抱き合わせることはしない。中体連に予算を打っていただいているので、中体連専門部で強化を考えていただき、独自の事業にしてください。（協会・連盟は独自でジュニア育成として取り組んでいるが、この予算も競技力向上対策本部のものであるので、一部の生徒にその予算が集中しないよう工夫をしてください）

府県選抜チームの遠征・大会等には使用しないでください。（目的が異なる）

以上の注意点を御理解いただき、仮申請（仮要項＋仮申請書を提出）を行ってください。仮申請された後、審査をさせていただき、7～10専門部に、実施していただく流れとなります。

京都府中学校総合体育大会開催基準要項（案）

- 1 大会名 第77回京都府中学校総合体育大会
- 2 主催 京都府中学校体育連盟 京都府教育委員会 京都市教育委員会
（開催地）教育委員会 （公財）京都府スポーツ協会
- 3 主管 （担当ブロック）中学校体育連盟
- 4 後援 京都新聞（野球・駅伝のみ主催）
- 5 開催期日 令和6年7月29日・30日・（31日）を基本とする。
- 6 会場 開催可能なブロック中体連で輪番を基本として決定する。
（各年度開催担当表による）
- 7 参加資格
 - (1) 京都府中学校体育連盟に加入し、各ブロック大会で出場権を得たものとする。
 - (2) 平成21年4月2日以降に生まれた者に限る。
 - (3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月21日までに京都府中学校体育連盟を通して（公財）日本中学校体育連盟に申し出なければならない。
 - (4) 「参加資格の特例」
 - ア 学校教育法134条の各種学校、地域クラブ活動については、「別記1」のとおり大会参加を認める。
 - イ 部員数が少ないため、単独でチーム編成が出来ない中学校（運動部）に対し、救済措置として「京都府中学校総合体育大会における複数校合同チーム参加規定」により、合同チームの大会参加を認める。
 - ・「別記2・京都府中学校総合体育大会における複数校合同チーム参加規定」参照
 - ウ 在籍校に希望する部活動がない場合に救済措置として「京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動参加規定」により、拠点校部活動の大会参加を認める。
 - ・「別記3・京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動参加規定」参照
 - (5) 本連盟が取得する、個人情報利用・活用等を行うことについて同意している。
- 8 外部指導者（コーチ等）
 - (1) 原則として外部指導者（コーチ等）は大会に参加できる。
ただし、専門部の規約や基本方針などの独自性を尊重する。この場合の外部指導者（コーチ等）は、校長が認め、大会本部に届けのあった者に限る。
 - ア 参加規定
当該校長が人格・指導面において適任者と認めた20歳以上の者であり、顧問教師の指導計画に従い、日頃から継続して指導にあたっている者。
また、各専門部の「外部指導者（コーチ等）規定」に準じ、指導任務を行うことができる。
 - イ 審判について
原則として顧問以外の外部指導者（コーチ等）の審判を認める。
ただし、専門部の規定に従い大会本部が認めた者に限る。
- 9 引率者及び監督
 - (1) 参加生徒の引率者・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。
なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督になれない。その他外部指導者（コーチ等）については校長の認めた者とする。

(2) 「引率・監督」

校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「京都府中学校総合体育大会における引率・監督細則」により、校長が引率者として承認した外部指導者の引率・監督を認める。

・「別記4・京都府中学校総合体育大会における引率・監督細則」参照

- (3) 京都府中学校総合体育大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。

・「別記5・京都府中学校総合体育大会における監督等の条件」参照

- 10 参加数 団体種目においては、京都市4・山城2・口丹波1・中丹1・丹後1・地域クラブ活動1を基準に、個人種目においても各専門部で調整し理事会の承認を得ること。
- 11 実施種目
- | | | | |
|---------|-------------|----------------|-----------|
| ・軟式野球 | ・ソフトボール | ・バレーボール | ・バスケットボール |
| ・ソフトテニス | ・卓球 | ・水泳競技(競泳/飛び込み) | |
| ・陸上競技 | ・柔道 | ・剣道 | ・相撲 |
| ・サッカー | ・ハンドボール | ・バドミントン | ・体操競技 |
| ・新体操 | ・ラグビーフットボール | | ・テニス |
| ・ホッケー | ・スキー | ・スケート | ・駅伝競走 |
- 12 競技規定 大会は各競技別、男女別学校対抗とする。各競技の競技方法は専門部毎に定める。近畿大会(全国大会)出場の代表選考会とする。
- 13 表彰 優勝校には賞状・優勝盾(旗)、2位・3位校には賞状が授与される。個人1位・2位・3位には賞状が授与される。
- 14 申し込み 各種目大会実施要項記載の申込み期日を厳守し、申込み受付担当者あて申込むこと
- 15 開閉会式 開閉会式または、開始式・終了式を実施する。ただし、競技の特性等に応じて、簡素化することを認める。
- 16 参加上の注意
- (1) 天候、その他の都合により競技実施が危ぶまれる時は、各競技大会本部に問い合わせること
 - (2) 大会中に競技選手に病気又は傷害が生じたときは、応急処置はするが、それ以後の責任は負わない
 - (3) 選手の大会参加については、校長において十分な健康管理のもとに参加させるよう配慮すること
- 17 その他 必要に応じて、基本的な感染症対策を実施する。

「参加資格の特例」

・「別記1・京都府中学校総合体育大会における参加資格の特例」

以下に該当するもの京都府中学校総合体育大会に参加を認める。

《学校教育法第134条在籍生徒》

- 1 学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、当該ブロックの予選及び標準記録を突破したチーム・生徒に参加を認める。
- 2 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること
 - (1) 京都府中学校総合体育大会参加を認める条件
 - ア 京都府中学校体育連盟の目的及び、長年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が、わが国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。
 - ウ 参加を希望する学校にあっては、運動部活動が学校教育の一環として、日常継続的に該当校顧問教員の指導のもとに、適切に行われていること。
 - (2) 京都府中学校総合体育大会に参加した場合に守るべき条件
 - ア 大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項に従うとともに大会の円滑な運営に協力すること
 - イ 大会参加に際しては、責任ある当該校校長または教員が生徒を引率すること
また、万一の事故発生に備え傷害保険に加入する等、万全の事故対策を立てておくこと

《地域クラブ活動に所属する中学生》

- (1) 地域クラブ活動に所属し、京都府中学校体育連盟に参加を認められた生徒であること。
- (2) 京都府中学校総合体育大会（以下、「京都府総体」と言う。）に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。
 - ① 京都府総体の参加を認める条件
 - ア 京都府中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致していること（京都府内の中学校に在籍している生徒であること）。
 - ウ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に（公財）日本スポーツ協会（加盟団体）公認の指導資格を有する20歳以上の指導者のもと、京都府内で適切に指導が行われていること。
 - エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月スポーツ庁・文化庁発出）の「Ⅱ新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
 - オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは（公財）京都府スポーツ協会の加盟団体に登録されていること。かつ同じ内容で京都府中学校体育連盟に登録していること（登録費については、京都府中学校体育連盟の方針による）。※京都府中学校体育連盟への登録手続きは、所定の申請書を期限までに提出すること。必要に応じて、ヒアリング等を実施したうえで、登録の可否を判断する。
 - カ 京都府中学校体育連盟主催大会における全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
 - キ 地域クラブ活動で大会に参加する場合、同一大会内では、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。
 - ② 京都府総体に参加した場合に守るべき条件
 - ア 大会の開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ 大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。

エ 団体競技における地域スポーツ団体名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加は認めない）。

オ 大会においては、ベンチに入る指導者には資格を有する者（取得見込みの者）が含まれること。

③ 参加を認めない場合

ア 登録に際して、申請書に虚偽の記載があった場合は、大会参加資格を取り消す。大会参加後であった場合は大会結果を取り消すこととする。また、以後の大会参加は認めない。

※1 この特例は令和5年4月1日より適用する。（令和5年1月30日理事会にて承認）

※2 この特例は競技部ごとに大会参加に関する細則を加えることができる。

※3 この特例は今後も検討を続けていく。

※4 (2)②イ（引率細則は適用する）削除（令和5年5月2日一部改正）

・「別記2・京都府中学校総合体育大会における複数校合同チーム参加規定」

京都府中学校体育連盟の主催する京都府中学校総合体育大会に、部員数が少ないため単独でチーム編成が出来ない中学校（運動部）に対し、大会参加のための救済措置として以下のとおり規定を設ける。合同チームはあくまでも救済措置であり、勝利至上主義のためのチーム編成であってはならない。

1 各学校の部活動として位置づけられ、学校教育計画に基づいて活動していること。また、合同チームは、大会に向けて合同チームとしての練習会等を実施するとともに、事前に合同チームとしての登録手続きをすること。

2 合同チームの各校は、京都府中学校体育連盟の加盟校であること。

3 合同チームの大会参加を認めるのは、以下の競技とし、規定の人数を下回った場合のみ合同チームを編成することができる。

（ ）内の人数を下回った場合を原則として、合同チームを編成できる。人数の偏り、学校事情による合同の解消等についても柔軟に対応すること。（前年度京都府総体以降に複数校合同チームの実績のあるものについては、当年度についても、地区・ブロック中体連会長の承認のある場合、引き続き複数校合同チームを編成して京都府総体に参加することができる。）

・軟式野球（9） ・ソフトボール（9） ・バレーボール（6）
・バスケットボール（5） ・サッカー（11） ・ハンドボール（7） ・ホッケー（6）
・ラグビーフットボール（12） *各競技の（ ）内は、規定人数を示す。

4 京都府総体予選としてのブロック大会から、合同チームとして参加していること。また、原則として同一ブロック内による合同チームとするが、地理的な条件等から隣接するブロックのチームと合同チームを編成する場合は、府専門部を通して大会本部の承認を得ること。この場合、参加するブロック大会は、代表校の所属するブロックとする。
なお、代表校とは、合同チーム監督の所属校とする。

5 チーム登録は、ブロック大会競技別プログラム編成会議の2週間前までに代表校が行うこと。この際、当該校長の承認書の写し及び登録時の部員名簿等、部員数が規定数以下であることを証明するものを添付すること。

6 登録チーム名は、校名連記とし、代表校を頭に置くこと。

- 7 参加申し込み手続きは、代表校の校長より行う。
- 8 合同チームの引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。監督は、参加校監督どちらか1名とする。（引率細則は適用）
- 9 本参加規定は、平成15年5月20日より実施する。
本参加規定は、平成24年5月14日一部改正
本参加規定は、令和5年5月2日一部改正

・「別記3・京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動参加規定」

この規定は、京都府中学校総合体育大会（以下、京都府総体という）における拠点校部活動（以下、拠点校という）の参加について規定するものである。拠点校とは、在籍校に希望する部活動がない場合に、参加を希望する生徒を当該市町村内の一つの学校が受け入れるというものである。運動部活動に参加したい生徒の救済措置としての活動であり、勝利至上主義のための活動ではない。

なお、拠点校で参加する場合は、下記の条件を満たしていることが必要である。

- 1 参加者は開催年度の大会実施要項の参加資格を満たしていること
- 2 拠点校を編成する関係校全てが京都府中学校体育連盟（以下、京都府中体連という）に加盟していること
- 3 拠点校としての大会参加が、各地区・ブロック中体連・専門部に承認され、京都府総体予選としてのブロック大会から、拠点校として参加していること。また、原則として同一市町村内による拠点校とする。
- 4 参加時の名称は拠点校名とするが、拠点校名の最後に（拠）と記載し、拠点校であることが分かる形とする。
- 5 参加申込手続きは、該当拠点となる学校が行うこと。
- 6 チーム登録は、ブロック大会競技別プログラム編成会議の2週間前までに拠点となる学校が行うこと。このとき、当該校長の承認書の写し及び登録時の部員名簿等を添付すること。
- 7 拠点校の引率・監督は、拠点校の校長・教員・部活動指導員とする。ただし、引率・監督細則は適用する。
- 8 各地区・ブロック中体連については、「京都府中学校総合体育大会における拠点校部活動参加規定」の趣旨を踏まえ、参加状況を十分に把握しておく。
- 9 今後、実施していく過程で生じる諸問題については、趣旨を踏まえて対処するとともに、各地区・ブロック中体連の実態に応じて、京都府中体連として検討していく。
- 10 本参加規定は、令和5年5月2日より施行する。
令和6年5月1日一部改正

「引率者・監督」

・「別記４・京都府中学校総合体育大会における引率・監督細則」

本細則が適用されるのは、学校事情により、校長・教員・部活動指導員が引率・監督できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限るもので、安易に引率者としての外部指導者や他校の校長・教員による引率や監督を認めるものではない。

1 引率者としての外部指導者の規定

- ① 当該校長が認めた20歳以上の者であり、日頃から指導に当たっている者のことをいう。なお、事前に校長との間で外部指導者としての契約（本連盟における手続き・報告は、様式1、2、3をもって行う）がなされていること。
- ② 引率者としての外部指導者は、各大会の申込用紙の引率外部指導者欄に必要事項を記入すること。
- ③ 引率者としての外部指導者に規定違反、不適切な言動等があったときは、不適格者として会長または専門委員長から当該校の校長に連絡し、資格を取り消す。
- ④ この規定以外のことは、各専門部の規定及び大会要項の通りとする。

2 引率者としての外部指導者や他校の校長・教員への監督依頼は、やむを得ない場合に限り認める。

- ① 引率者としての外部指導者へ監督を依頼する場合
 - ・ 出場校の校長は、様式2、3により手続きを行ったうえで、府専門部に様式1をもって報告する。
- ② 他校の校長・教員へ監督を依頼する場合
 - ・ 出場校の校長と専門部で協議のうえ、出場校の校長が、監督を引き受けた校長・教員の所属長（校長）と本人に文書で依頼する。
 - ・ その際、様式4、5、6、7により手続きを行ったうえで、専門部に様式1をもって報告する。

3 生徒の大会出場に関わる全責任は校長が負う。

4 引率上の留意点及び大会会場における留意点

- ① 引率上の留意点等
 - (a) 引率時は、公の交通機関を利用する。
 - (b) 引率者としての外部指導者は任意の傷害保険等に加入する。加入手続きは、引率者として外部指導者が行い、費用は原則として自己負担とする。
 - (c) 引率にかかわる外部指導者の費用は、原則として自己負担とする。
 - (d) 生徒の服装、持ち物等については、各学校のきまりに従う。
 - (e) 大会の結果と帰校報告を、帰宅後、直ちに行う。
 - (f) 宿泊する場合は、学校（大会本部）より指示された宿舎とする。
- ② 大会会場における留意点等
引率者は、次のことに留意すること。特に引率者として相応しくないと大会本部が判断した場合は、退場を命じるとともに、当該人物については、以降一切の参加を認めない。
 - (a) 大会要項を遵守し、責任ある行動をとる。
 - (b) 各競技会場の使用上のきまりに従う。
 - (c) 競技上の抗議及び問い合わせは、校長が依頼した監督に連絡をとる。
 - (d) ゴミ等は、持ち帰りを原則とするが、会場使用規定に従う。

5 他校教員による引率については、1（1）、5（1）を適用しない。

6 平成15年5月20日より実施する。

平成26年5月2日一部改正

令和4年5月2日一部改正（主旨文言）

令和5年5月2日一部改正（名称・主旨・全項目文言修正）

・「別記5・京都府中学校総合体育大会における監督等の条件」

各中学校の運動部顧問及び運動部活動に関わる全ての指導者の暴力・体罰・セクハラ等の防止策について、以下のとおり監督等の条件を設ける。

なお、本連盟が対応するこれらの行為は、各顧問等の指導者が担当する運動部の活動及びその指導に関わる場面でのこととする。通常の教育活動上における生徒指導場面とは区別するものである。

1 本連盟が主催する大会における監督等の条件

- (1) 京都府中学校体育連盟が主催する全ての大会における引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ）、トレーナー等（以下「指導者等」という）は、部活動の指導中における暴力等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること
- (2) 懲戒処分規定が及ばない外部の指導者は、校長が文書で指導を委嘱し、本ルールを事前に周知しておく。暴力等への指導措置は校長が行い、監督等の条件及び対応等は上記と同様に考える。

2 本連盟による対応・処置の対象となる者

各中学校（中等教育学校及び義務教育学校を含む）に設置されている運動部で、本連盟に競技部が存在する運動部の指導者等

3 本連盟の対応

- (1) 暴力等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていることが明確になった教職員は、本連盟における全ての役職を停止する。
★後任の補充は、該当地区中体連会長と相談し、該当地区中体連及びブロック中体連から選出することを基本とする。
- (2) 暴力等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていることが明確になった指導者等で学校の教職員以外の者は、本連盟が主催する全ての大会における指導者等への登録を禁止する。

4 判定及びその時期

当該校の校長が懲戒処分を確認した時点

5 期 間

- (1) 違反行為1回目
校長が確認した時点から「2年間」は、本連盟の役職停止及び本連盟主催の全ての大会における指導者等の登録を禁止する。この期間は、異動等により勤務校が変わったり、指導する運動部が変更となっても継続するものとする。
(1年間とは、夏季・冬季または冬季・夏季大会とする。)
- (2) 違反行為2回目
本連盟における役職及び本連盟主催の全ての大会における指導者等の「資格なし」とする。

6 本条件は、平成30年4月1日より実施する。

令和6年度京都府中学校総合体育大会における 地域クラブ活動の参加資格の特例について

令和6年5月

「京都府中学校総合体育大会開催基準 参加資格の特例」に以下を追加し、参加資格とする。

◎地域クラブ活動に所属する中学生

- (1) 地域クラブ活動に所属し、京都府中学校体育連盟に参加を認められた生徒であること。
- (2) 京都府中学校総合体育大会(以下「京都府総体」という。)に参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。

① 京都府総体の参加を認める条件

- ア 京都府中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
- イ 生徒の年齢及び修業年限が我が国の中学校と一致していること（京都府内の中学校に在籍している生徒であること）。
- ウ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に（公財）日本スポーツ協会（加盟団体）公認の指導資格を有する20歳以上の指導者のもと、京都府内で適切に指導が行われていること。
- エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月スポーツ庁・文化庁発出）の「II新たな地域クラブ活動」を遵守していること。
- オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは（公財）京都府スポーツ協会の加盟団体に登録されていること。かつ同じ内容で京都府中学校体育連盟に登録していること（登録費については、京都府中学校体育連盟の方針による）。※京都府中学校体育連盟への登録手続きは、所定の申請書を期限までに提出すること。必要に応じて、ヒアリング等を実施したうえで、登録の可否を判断する。
- カ 京都府中学校体育連盟主催大会における全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。
- キ 地域クラブ活動で大会に参加する場合、同一大会内では、在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

② 京都府総体に参加した場合に守るべき条件

- ア 大会の開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
- イ 大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策を立てておくこと。
- ウ 大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
- エ 団体競技における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加は認めない）。
- オ 大会においては、ベンチに入る指導者には資格を有する者（取得見込みの者）が含まれること。

③ 参加を認めない場合

ア 登録に際して、申請書に虚偽の記載があった場合は、大会参加資格を取り消す。大会参加後であった場合は大会結果を取り消すこととする。また、以後の大会参加は認めない。

※1 この特例は、令和5年4月1日より適用する。(令和5年1月30日理事会にて承認)

※2 この特例は、競技部ごとに大会参加に関する細則を加えることができる。

※3 この特例は、今後も検討を続けていく。

※4 (2)②イ(引率細則は適用する)削除(令和5年5月2日一部改正)

令和6年度第77回京都府中学校総合体育大会共催・後援申請先一覧

大会名	京都府中学校総合体育大会		主催(共催)				後援		申請内容	
	種目・期日・会場	担当	会場	申請先	申請先	申請先	申請先	その他		
軟式野球	山口丹波	当	令和5年7月29(月)・30(火)・31(水)	佛教大学園部キャンパス 亀岡運動公園野球場 予備会場:京都府立南丹高等学校	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会	亀岡市教育委員会 南丹市教育委員会	京都新聞	京都野球協会	後援
ソフトボール	山城	担	29(月)・30(火)・31(水)	山城総合運動公園第3・第4野球場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会	宇治市教育委員会	京都新聞		後援
バレーボール	口丹波	担	28(日)・29(月)・30(火)	亀岡運動公園体育館	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会	亀岡市教育委員会	京都新聞	京都府ヤングフットボール連盟	後援
バスケットボール	山城	担	29(月)・30(火)・31(水)	山城総合運動公園体育館	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会	宇治市教育委員会	京都新聞		
ソフトテニス	山城	担	29(月)・30(火)・31(水)	山城総合運動公園テニスコート	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会	宇治市教育委員会	京都新聞		
卓球	京都市	担	29(月)・30(火)・31(水)	鳥津アリーナ京都	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会		京都新聞		
水泳	京都市	担	25(木)・26(金)	京都アクアリーナ	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会		京都新聞	(一社)京都水泳協会	主管
陸上	京都市	担	27(土)・28(日)	たけのこスタジアム京都 東寺ハウジングフィールド西京極(補助競技場)	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会		京都新聞	京都陸上競技協会	主催(共催)
柔道	京都市	担	29(月)・30(火)	京都市武道センター	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会		京都新聞		
剣道	京都市	担	27(土)・28(日)	京都市武道センター	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会		京都新聞		
相撲	京都市	担	24(水)・25(木)	伏見港公園相撲場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会		京都新聞		
サッカー	京都市	担	27(土)~29(月)・30(火)	下鴨野公園相撲場 SBSロジコム吉祥院公園球技場 たけのこスタジアム京都 東寺ハウジングフィールド西京極	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会		京都新聞	(一社)京都府サッカー協会	後援
ハンドボール	京都市	担	27(土)・28(日)・29(月)	山城総合運動公園体育館	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会	宇治市教育委員会	京都新聞		
バドミントン	山城	担	29(月)・30(火)・31(水)	伏見港公園体育館	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会		京都新聞	京都体育協会	後援
体操	京都市	担	29(月)・30(火)・31(水)	向日市民体育館	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会	向日市教育委員会	京都新聞		
新体操	京都市	担	28(日)	京都聖母学院中学校	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会		京都新聞		
ラグビーフットボール	京都市	担	9月7日(土)~10月19日(土)	SBSロジコム吉祥院公園球技場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会		京都新聞	京都府ラグビーフットボール協会	主催
テニス	京都市	担	26(金)・27(土)・28(日)	西院公園テニスコート	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会		京都新聞		
ホッケー	口丹波	担	29(月)・30(火)	グリーンランドみずほ人工芝ホッケー場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会	京丹波町教育委員会	京都新聞		
スキー	野沢温泉	担	2025年1月4日(土)~6日(月)	野沢温泉スキー場	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会		京都新聞	京都府スキー連盟	主管(後援)
スケート	京都市	担	11月23日(土)【仮】	京都アクアリーナ	京都府・京都市教育委員会	(公財)京都府スポーツ協会		京都新聞	京都府スケート連盟	主管
駅伝	丹波	担	11月10日(日)	丹波自然運動公園周回コース	京都府・京都市教育委員会 京都新聞	(公財)京都府スポーツ協会	京丹波町教育委員会		京都府立丹波自然運動公園 京丹波町・南丹警察署 京都府立丹波北近畿高等学校 京都府立丹波高等学校	主催(共催) 協力

※申請先について、令和5年度分を記載している。
※本年度分は専門部で申請すること。

通信陸上大会 7月6日(土)・7日(日)丹波自然運動公園陸上競技場

令和6年度京都府中学校総合体育大会挨拶 (歓迎のことば) 依頼手順 (案)

基本的に府総体での開会式は簡素化を認める。種目毎の開始式となる場合は、開催地の状況に応じて臨機応変に対応することとする。その際、下記の手順で進める。

1 開始式・表彰式について

- 専門部毎に必ず実施するが、競技の特性に応じて、簡素化を認める。
- 開会宣言（挨拶）、諸注意等の必要最低限の事項は行う。規模等は専門部で調整する。

2 開始式（開会式）会長挨拶について

- 挨拶は、各専門部長に依頼する。
- 専門部長が不可能な場合は、専門委員長がブロック理事長に相談し、挨拶者を決定する。（ブロック会長もしくは地区会長）
決定した段階で、担当ブロック理事長が依頼する。
（文書が必要な場合は、担当ブロック会長名で作成する）

3 開催市町（組合）教育委員会に御挨拶（歓迎のことば）を依頼する場合について

- 専門委員長がブロック理事長に依頼をする。ブロック理事長は、ブロック会長と相談し、ブロック会長から地区会長に依頼する。
地区中体連もしくはブロック中体連で依頼状を作成し、開催地教育委員会に依頼し調整していただく。

※簡素化を認めるが、最低限、開始式としての形式では実施する。
規模・参加者については、専門部で検討する。

※駅伝はこの限りでない

災害等緊急対応について（案）

京都府中学校体育連盟

1 目的

京都府中学校総合体育大会の開催地において、自然災害・緊急事態（重大事故、食中毒及び感染症等）が発生した場合の対応について万全を期すことを目的とする。

また、自然災害・緊急事態の発生に際しては、大会運営本部（府中体連事務局）だけでは対応困難の状況も考えられるため、関係者（主催者・開催地・会場本部等）が緊密な連携をとり、迅速且つ的確、適切に対応することを目的とする。

2 内容

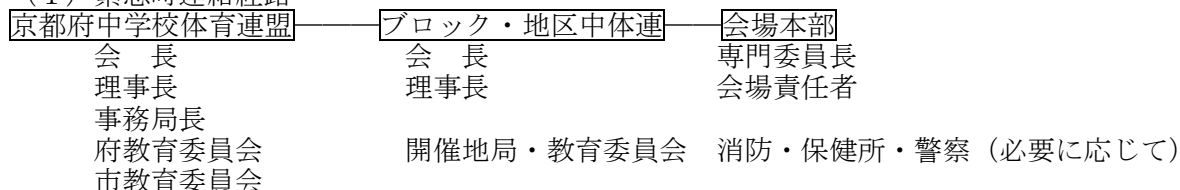
自然災害・緊急事態（死亡事故、重大事故、後遺症発生事故及び食中毒、感染症等）への対応対処。

3 方法

- (1) 自然災害・緊急事態発生の際は、会場本部（又はブロック中体連会長・理事）が連絡対応の窓口として対応する。（窓口の一本化）
- (2) 開催地教育委員会等との連携も必要となるため、その際、対応の指示指導を受ける。
- (3) 各専門部は大会までに、開催地中体連及び関係諸機関と連携の体制作りをする。
- (4) 関係諸機関の連帯ある連携のもとに、報告・連絡・相談を基本に対応対処には万全を期する。
- (5) 予測・回避（予防）・対処・再発防止等、危機管理については万全を期する。

4 具体的対応のあり方

(1) 緊急時連絡経路



(2) 緊急時連絡窓口

		勤務先電話	携帯電話
会場本部	()	()	()
ブロック・地区中体連	会長	()	()
	理事長	()	()
	事務局長	075-414-5862	(090 - 5678-5304)
() 競技	専門部長	()	()
	専門委員長	()	()

(3) 情報収集

緊急時には、どの内容においても的確な情報が必要である。迅速に正確な情報を収集把握し、関係諸団体に連絡し、対策本部を立ち上げ、具体的な対策を協議する。

（発生現場責任者からの一報を受けたブロック・地区中体連（理事長対応）は、ただちに協議し関係諸団体と連絡をとる。）

(4) 対策本部設置

ブロック・地区中体連会長が、府中体連会長、府教育委員会、市教育委員会、開催地教育委員会等と協議し、早急に対策本部を立ち上げ設置する。その際の、非常参集要員は、4-

(1) 緊急連絡経路のある関係諸団体及び緊急時連絡窓口者、担当者とする。

(5) 報告事項（内容）

次の内容を報告する。

発生状況（被害状況）、発生日時、発生場所、対象者（人的、物的、気象的状况）、初期対応状況等、対策本部設置状況（必要性も検討）

(6) 報道対応

報道に関しては、窓口の一本化を図る。統括責任者は、府中体連理事長とする。

- ア 報道関係については、府中体連総務部が対応する。(府教育委員会・市教育委員会・開催地教育委員会と協議) 同日に複数会場にて発生した場合は、ブロック・地区中体連が対応する。
- イ 各種目専門部は、正確な情報を収集し、参加各校への情報提供を行い、混乱を招かない配慮をする。
- ウ 状況に応じた確かな判断の基に、対応対処のあり方を検討する。

(7) 発生状況別対応

ア 自然災害

(ア) 大規模な災害(地震、台風等)に関しては、府災害本部と連絡を図り、府中体連事務局に本部を置き、関係機関との連絡をとりながら検討、対応する。

※事前中止判断は、専門委員長・地元中体連と連携をとり、中体連本部が判断する。

(イ) 通常時の自然災害(台風等)に関して、競技続行かどうかの判断は、各種目専門部と地元中体連・大ブロック会長が協議し決定する。原則として参加選手・役員の安全が確保が困難な状況の場合、競技を中止する。

決定後の連絡

- ・参加関係者一選手の学校、選手の自宅(各学校引率者)
- ・旅行業者一宿泊先、宿泊輸送関係調整、連絡
- ・競技会場一施設の安全管理
- ・府中体連事務局一迅速に状況把握、報告、関係機関への連絡

イ 重大事故

(ア) 緊急疾患傷害等、特に心肺停止状況等に関しては、初期応急対応は事故発生現場で関係役員が行う。AEDについては、必ず習熟、所在を確認し対応できる体制にする。

(イ) 事故・事件による死亡・後遺症を伴う傷害については、警察等への緊急連絡とともに府中体連事務局から関係機関等への報告、連絡を速やかに進める。競技会場においては、放送等の指示により不必要な混乱を招かないように配慮し、安全を確保する。特に府教育委員会、市教育委員会・開催地教育委員会には、詳細を確実に報告、連絡する。

ウ 食中毒

食中毒発生の時間、場所によるが、保健所、医療機関と連絡をとり、指示指導を受け対応する。重大事故等への対応については、対策本部を設置し対応する。

府中体連事務局は、情報を確認し、府教育委員会、市教育委員会、開催地教育委員会へ逐次報告する。

- (ア) 宿泊先
 - ・宿舎が対応と緊急措置を行う。(食事メニューの保存、保健所等への義務が生じる)(旅行業者との連携)
 - ・同日に複数会場で発生した場合は、各種目専門部、ブロック・地区中体連、府中体連事務局等と連携を図り対応する。
 - ・各種目専門部は、正確な情報の収集とともに参加校への情報提供。
- (イ) 会場
 - ・昼食(弁当)、売店等における疑いのある場合は、旅行業者、売店事業者、各種目専門部で対応を進める。医療機関への搬送等を優先する。朝食に原因が考えられる場合は、宿舎、旅行業者と連絡を取り対応を進める。
 - 他は、上記に準ずる。

エ 感染症

疑い、症状のある場合は、ただちに保健所・医療機関の指示、指導を受け、感染拡大防止等の対応をする。また、同校の選手等の健康観察や状況等の確認をする。

各種目専門部、ブロック・地区中体連は、関係機関に報告連絡すると共に、保健所・医療機関の指示、指導のもとに対応対処する。報道関係については、上記に準ずる。

府中体連事務局は、情報を確認し、府教育委員会、市教育委員会、開催地教育委員会へ逐次報告する。

※上記内容を、各専門部が関係中体連と連携し、それぞれに作成し、万一に備え、大会関係者への周知徹底を図ること(特に4(1)(2)を確認)

京都府中学校体育連盟事務局 宛て FAX送信票
(075-414-5863)

災害等緊急対応に関わる報告書

記入者(所属・氏名) _____

大会名 第77回京都府中学校総合体育大会

競技名 _____ **会場** _____

発生日時 令和 _____年 _____月 _____日 (____) _____時 _____分頃

対象生徒 フガナ _____

氏名 _____ **男・女** _____

所属 _____ **中学校** 第 _____ **学年**

事故の概要 発生原因 (人的・物的・気象的状况・その他) _____

発生状況 _____

怪我の程度 _____

初期対応 _____

応急処置等 _____

対策本部設置の必要性 (あり・なし) _____

※ありの場合、災害等緊急対応マニュアルに基づき関係機関と連携し迅速に対応する。

その他 搬送病院への引率(所属・氏名) _____

所属校管理職等への連絡 _____ **未・済み**

対象生徒保護者への連絡 _____ **未・済み**

経過報告

気象警報発表時の対応について（案）

令和 6 年 5 月 1 日
京都府中学校体育連盟

標記のことについて、京都府中学校体育連盟は京都府公立中学校長会と協議し、平成13年度から、気象警報が発表された場合は下記のとおりとしている。

記

- 1 大会当日に特別警報が発令されている場合は、大会を中止する。
- 2 大会当日午前7時現在、「競技開催市区域」に「特別警報」「大雨」「暴風」「洪水」「大雨」「大雪」「暴風雪」が発表されている場合は、自宅等に待機し会場（校）と連絡を取ること。該当する警報については、以下のとおりとする。

競技開催市区域	該当する警報
京都市・向日市	「暴風」
宇治市	「暴風」「大雨」「洪水」「暴風雪」
亀岡市	「暴風」「大雨」「洪水」
南丹市・京丹波町	「暴風」「大雨」「洪水」「暴風雪」「大雪」

順延となった場合は、各専門部と地元中体連・ブロック会長が事後処理を検討し、関係者及び大会本部に連絡する。

なお、警報解除の時刻によっては、出場校選手・競技役員・生徒役員等の大会関係者の会場への移動の安全が確認された場合のみ、競技開始時刻を遅らせて実施することもある。

- 3 大会開催中に該当する警報が発表された場合は、天気予報や現地の気象状況等に留意し、現地に留まるか帰宅するかを各専門部と地元中体連・ブロック会長が判断し、大会本部に連絡する。
- 4 いずれかの警報発表の可能性がある場合は、各専門部と地元中体連・ブロック会長で対応を協議し、事前に関係者に連絡する。
- 5 該当しない気象警報に関しても、各専門部と地元中体連・ブロック会長で協議し対応する。
- 6 台風接近に伴う事前中止判断は、専門委員長、地元中体連・ブロック会長、京都府中体連本部で協議し、京都府中体連本部が判断する。
- 7 試合中に気象警報が発表された場合の対応について
 - (1) 警報が発表された場合には、各専門部・ブロック会長は現地の気象状況や天気予報など生徒の安全について十分検討すること。大会を開催する施設は、ほとんどが広域避難場所に指定されていることなどを勘案の上、帰宅するか、留まるかについて判断すること
 - (2) 特別警報が発表された場合には、すべての競技は直ちに中止し、生徒の安全確保に努めること

大会本部 075-414-5862

事務局携帯 090-5678-5304

（京都府教育庁指導部保健体育課内 京都府中学校体育連盟事務局）

落雷事故防止についての指針（案）

令和 6 年 5 月 1 日

京都府中学校体育連盟

- 1 全ての大会関係者は、大会期間中（試合及び練習やその他に関わる活動を含む）に落雷の予兆があった場合は、速やかに活動を中断し、危険性が無くなると判断されるまで、安全な場所に選手またはその関係者を避難させるなど、安全確保を最優先事項として常に留意する。

【全ての大会関係者とは】

- (1) 大会役員・競技役員・生徒役員・来賓
- (2) 出場するチームの監督・コーチ・部活動指導員・引率責任者・選手
- (3) 出場するチームの関係者（保護者等）

- 2 落雷による事故を未然に防ぐために、事前に情報収集する必要な事項

- (1) 前日及び当日の天気予報（特に突発的な豪雨や雷雲など）
- (2) 活動場所と避難場所の位置確認

避難場所：各会場にて設定

- (3) 活動中における責任者の配置

大会責任者：競技委員長（専門委員長）

（他会場がある場合はその会場の責任者）

- (4) 雷探知機の活用

- 3 大会時・練習時における注意事項

大会時・練習時には、少しでも落雷の予兆や危険性のある場合には、迷うことなく中断及び避難の措置を講じる。如何なる場合においても、この指針は優先され、観客・大会関係者等の安全確保が優先される。

- 4 避雷針が設置されていても、「避雷針があるから安全ということではなく、リスクが多少減る程度」と考え、雷の位置や活動場所の環境によっては活動中断の判断を迅速に行う。特に周囲に何も無い状況下においては、少しでも落雷の予兆があった場合、速やかな試合や練習の中断及び避難誘導を行う。

(案)

6京中体連第 号
令和6年6月 日

京都府総体参加
中・義務教育学校長 様
顧問 様
関係者 様
各ブロック中体連会長 様
各種目専門部長 様
理事 様
専門委員長 様
地域クラブ活動 代表者 様

京都府中学校体育連盟
会長

【公印省略】

大会開催時における安全対策の徹底について（お願い）

平素は、本連盟の諸事業に御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、近年、地震・豪雨・落雷などの自然災害等、様々な被害が発生しています。
さらには、不審者による盗撮など生徒への危険が迫っている状況に対して、本連盟として危惧しております。

記

- 1 熱中症対策、生徒の健康観察・体調管理徹底について
 - ・各校顧問は大会数日前から生徒の健康状態をチェックし、体力の実態、疲労の状態等を把握し、こまめな水分補給や休憩などを計画的に行う。
 - ・各校顧問は生徒の健康状態のチェックと準備運動を確実に実施すること
 - ・各校顧問は生徒の緊急連絡先等を常に携帯しておくこと
- 2 使用器具、用具の点検について
 - ・大会で使用する器具や用具の安全点検を必ず実施すること
- 3 大会会場内、コース等の危険回避への対応、危険物除去について
 - ・会場内、施設内、コース等における危険物・危険箇所の有無を確認し、危険を回避する対策を講じること（例：除去、ルール変更、観察員配置等）
- 4 非常口、避難誘導係、避難場所の確認について
 - ・緊急時を想定し、事前に非常口、避難経路、避難場所等を周知徹底しておくこと
 - ・避難誘導係等も事前に計画し確認しておくこと
 - ・緊急車両が出入りできる通路を確保しておくこと
- 5 不審者対策（盗撮）について
 - ・場内指令（会場責任者）係を決め、会場内の巡視体制を整えておくこと
- 6 地震・強風・落雷・豪雨・豪雪など自然災害への対応について
 - ・大会実施の有無だけでなく、大会途中でも、関係役員（機関）と相談し、安全確保の観点からの的確に判断し、指示・対応すること

7 怪我や病気などによる救急体制について

- ・ 救護担当役員を必ず配置すること（必ずしも養護教諭である必要はない）
- ・ 事前に会場（施設）と打合せをし、緊急時の医療機関への連絡体制等を確認すること
また、必要に応じて直接医療機関と打合せ等を行うこと（AED設置場所の確認も）
- ・ 外部機関とは本部が対応するが、それ以降については、各校顧問または引率責任者が中心となって対応することを伝えること

8 報告・連絡・相談の徹底について

- ・ 上記内容等で何か困ったときや判断できないときは、専門部長・委員長もしくはブロック中体連理事長・会長に相談し、指示を受けること
- ・ 競技役員の子怪我や事故等については、専門委員長が把握し、本連盟事務局へ報告すること

(案)

6京中体連第 号
令和6年6月 日

京都府中学校体育連盟加盟中学校長 様
中体連登録地域クラブ活動代表者 様

京都府中学校体育連盟
会 長

【公印省略】

大会における熱中症事故等の防止について（依頼）

平素は、本連盟の諸事業に御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、これからますます気温が上昇する日々が続き、高温環境下の屋外、気温・湿度の高い屋内での大会等の際における熱中症の発生が懸念されるところです。

つきましては、下記事項に十分注意の上、生徒の健康管理及び安全指導を徹底していただくようお願いいたします。

記

1 熱中症の予防について

- (1) 熱中症は、気温が高いと発生の危険が高まるが、気温が高くなくても湿度が高い場合に発生する。また、急に暑くなり、体が暑さに慣れていないときにも多く発生する。屋内においても高温、高湿の所で長時間にわたって運動をしたりすると発生することから、急に暑くなったときには運動を軽くしたり、運動時間を短縮するなどの配慮をするほか、徐々に暑さに慣らすようにすること
- (2) 暑さの耐性は個人差が大きいことも認識し、気温・湿度などの環境条件に配慮するとともに、運動時間が長時間にわたる場合にはこまめな水分補給や休憩をとるなど、常に健康観察を行い健康管理に徹底すること
- (3) 生徒の運動技能や体力の実態、疲労の状態等を把握するように努め、異常が見られたら、直ちに必要な措置をとること
- (4) 大会期間中においては、事前に緊急時の対応を周知徹底し、救護担当教員や看護師と連携しながら、救急搬送も視野に入れた応急処置を行うこと

京都府総体参加
中・義務教育学校長 様
顧問 様
地域クラブ活動代表者 様
指導者 様

京都府中学校体育連盟
会長
【公印省略】

大会参加におけるマナーについて（お願い）

平素は、本連盟の諸事業に御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、京都府総体を実施するにあたり、すべての関係者がさわやかなマナーで参加でき、より充実した大会となりますよう一層の御協力をお願いいたします。

記

1 顧問・指導者のマナーについて

- (1) 常に指導者であることを自覚し、責任ある言動と態度を心がける。
 - ア 品性を疑われる言葉遣い、態度に注意する。
 - イ 生徒に対する体罰、暴言、暴力行為は絶対に行わない。
 - ウ 指導者としての服装等身なりに注意する。

2 選手・応援生徒の指導について

- (1) 生徒の行動について、役員が注意・指導が必要と感じた際、その場で毅然と行うことを打合せ等で確認し、その指示・指導に必ず従うよう各校で事前指導を徹底しておく。
- (2) 頭髪・服装については、スポーツマンらしく清楚なものにする。
- (3) 嗜好品のドリンク類・ガム等のお菓子類、ミュージックプレーヤー等の音楽機器類の持ち込みは禁止する。
- (4) 会場内及び会場付近での飲食物の購入は原則禁止とする。
- (5) 会場に迷惑をかけないために、次のことを厳守する。
 - ア 屋内種目では、必ず施設のルールに従い内履きと外履きの区別をつける。（飲食場所も同様）
 - イ ゴミは必ず持ち帰る。
 - ウ 施設、用具等は大切に使用する。（破損させないよう気をつける）
 - エ 立ち入り禁止区域には入らない。
- (6) 事故防止のため、会場敷地からの外出は原則禁止とする。
- (7) 使用した器具・用具等の片付けは確実にを行い、施設管理者や借用施設等に迷惑をかけるな
- (8) 貴重品は持ってこない。持ってきている場合は、各校（チーム）の顧問（指導者）に預ける。

※以上のことについて、各校（チーム）の中体連担当者・部活動主任・顧問・指導者を通して、指導の徹底をお願いします。

京都府中学校体育連盟 個人情報保護方針（案）

本連盟が運営上、収集した個人情報及び肖像権の取り扱いについて、本連盟としての個人情報保護方針を下記のとおり定め、個人情報の保護に万全を期す。

記

1 基本方針

- (1) 本連盟は、個人情報保護法及び関連するその他の法令・規範を遵守し、適宜、本個人情報に関する方針、施策の改善を図る。
- (2) 本連盟は、個人情報の取り扱いについて、その利用目的を明確にし、その範囲内での利用を行う。
- (3) 本連盟は、法令に基づき要求された場合を除き、個人情報を事前に本人（未成年者の場合は保護者）の同意を得ることなく第三者に提供しない。
- (4) 本連盟は、個人情報を安全に管理するため、個人情報の紛失・破滅・改ざん・漏洩等の防止に努める。

2 個人情報の利用目的

- (1) 本連盟が主催する競技大会及び事業を開催するため
- (2) 近畿中学校体育連盟、（公財）日本中学校体育連盟が主催する競技大会及び事業に参加申し込みするため
- (3) 競技大会の結果及び記録の管理を行うため
- (4) 行政機関の求めに応じ、個人情報を統計的に処理するため。または各種補助金等の交付申請を行うため

3 個人情報の利用範囲

- (1) 大会要項・プログラムに掲載
 - ① 競技大会及び事業へ参加する役員・審判員・発表者等の所属名・名前
 - ② 競技大会及び事業へ参加する指導者（監督・コーチ等）、生徒の学校名・名前・学年（競技により生年月日も含む）・性別・ポジション（競技により身長・体重も含む。）
 - ③ 過去の競技成績及び大会記録として掲載
- (2) 大会結果等を掲載
 - ① ホームページ・大会記録集・教科書等の公的出版物への掲載、ライブ配信及び報道機関への提供 ※ライブ配信については、別記留意点参照

4 個人情報の公表について

本連盟が主催する、競技大会及び事業への参加者の「個人情報の公表」に際し、下記の対応を行う。

(1) 役員・審判員・発表者等への対応

- ① 年度当初の本連盟理事会及び専門委員長会議で確認を行う。(口頭)
各専門部においては、専門委員長にて行う。

(2) 本連盟加盟校への対応

- ① 年度当初、本連盟会長より各学校長へ、本連盟の「個人情報保護方針」を提示し、その主旨を生徒及び保護者へ周知徹底することを依頼する。

5 大会への参加について

同意が得られない場合は、大会運営上、大きな支障が出ると考えられるので、同意することを「大会参加の要件」とする。

6 その他

本連盟の「個人情報保護方針」に係る問い合わせ等については、本連盟事務局が受ける。

※平成18年5月2日 策定

※平成18年10月3日一部改正

※平成20年5月15日一部改正

※平成24年5月1日一部改正

※令和4年2月25日一部改正

(別記)

京都府中学校体育連盟個人情報保護方針について

個人情報の利用範囲におけるライブ配信に関する留意点は下記のとおりとする。

- 1 ライブ配信の導入を必須とするものではないこと
 - ・有観客での開催が難しい場合において、その代替案として導入を検討・判断するものであり、容易に導入を促しているものではない。
 - ・導入の検討・判断にあつては、各専門部において、その必要性を十分協議した上で、理事会の承認を得る。
- 2 理事会承認を経て導入する場合の注意事項
 - ・参加校及び参加生徒にライブ配信を実施する旨を事前に周知すること。
 - ・参加校及び参加生徒の承諾を得ること。
 - ・大会要項等へ明確に記載すること。
 - ・音声を含めた配信となる場合は、会場内のBGMとなる音楽の著作権の取り扱いについて、楽曲の不使用や使用に問題がないものに限定する等、著作権の利益を不当に害することにならないようにすること。
 - ・配信方法については、リアルタイムでのストリーミング配信や限定公開などの手法で、ダウンロード等ができない状態にすること。
 - ・性的意図を持った悪用や悪質なSNS投稿等につながらないよう選手のアップを避ける等の撮影方法とすること。
- 3 その他
 - ・本留意点の他、ライブ配信に関し必要な規則は理事会の承認を経て定める。

(案)

6 京中体連第 日
令和 6 年 6 月 日

京都府中学校体育連盟加盟中学校長 様
中体連登録地域クラブ活動代表者 様

京都府中学校体育連盟
会 長

【公印省略】

個人情報の取り扱いについて（依頼）

平素は、本連盟の諸事業に御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、本連盟主催の大会に参加申込をする際に、取得する個人情報については、その利用目的を下記のとおり明確化し、本人及び保護者、所属校に利用、活用の同意を得て、必要以上の個人情報を求めない方向で考えております。

ただし、同意が得られない場合は、大会運営上、大きな支障が出ると考えられますので同意することを「大会参加の要件」とし、大会要項の参加資格の項に明記いたしますので、下記について、生徒並びに保護者へ周知徹底をよろしくお願い申し上げます。

記

【個人情報の利用目的】

- 1 大会プログラムに記載します。
- 2 競技会場でアナウンスされたり、掲示板に掲載されたりすることがあります。
- 3 大会結果としてホームページ・記録集・教科書等の公的出版物への掲載及び報道機関に提供されることがあります。

4 無観客で大会を実施する場合に限り、ライブ配信を導入する競技があります。

※個人情報保護方針別記参照

※ライブ配信を行う可能性があるのは、
・
・
競技のみである。

京都府中学校体育連盟写真業者選手撮影許可要項

- 1 京都府中学校体育連盟が主催する京都府中学校総合体育大会の写真撮影（ビデオ等の撮影含む）は、京都府中学校体育連盟会長が許可した業者に限る。
- 2 京都府中学校総合体育大会の各競技を撮影するためには、大会開催の1週間前までに、京都府中学校体育連盟事務局に撮影・取材申請書と以下の内容が明記された文書を提出し、撮影・取材許可証を受け取ること。
 - (1) 写真業者の個人情報保護方針
 - (2) 利用目的の特定
 - (3) 安全管理に関する措置
 - (4) 第三者提供の制限
 - (5) 本人からの開示要求及び苦情に対する対応
- 3 京都府中学校体育連盟（以下「本連盟」という）より撮影を許可された写真業者は、本連盟の発行する撮影許可証を身につけ、貴社の腕章やビブスを必ず着用し撮影すること。
- 4 報道関係者・スポーツ雑誌社等で写真撮影を希望する者も写真業者と同様に腕章・ビブスを着用すること。
- 5 本連盟より写真等の撮影を許可された写真業者は、撮影場所・条件等について、本連盟または専門部の指示を受け、大会運営に支障をきたさないよう配慮し撮影を行うこと。指示に従わない場合は、撮影許可を取り消すこともある。
- 6 個人情報・肖像権の取扱いには十分に配慮し、「個人情報の保護に関する法律」に反しない取り扱いをすること。

特に、インターネットを利用した販売については個人のプライバシーが侵されることがないように細心の注意を払うこと。

付則1 本要項は、平成24年5月1日制定

付則2 本要項は、平成24年度京都府中学校総合体育夏季大会より施行する。

写真撮影・販売業者運用細則

京都府中学校総合体育大会各競技の選手を撮影する写真業者（ビデオ、DVD等の撮影・販売業者も含む）は、京都府中学校体育連盟の個人情報保護方針に従うとともに、京都府中学校体育連盟写真業者許可要項と、本運用細則を確認し了解のもと撮影・販売を行うこととする。

- 1 写真業者とは、京都府中学校体育連盟が主催する京都府中学校総合体育大会各競技参加選手を撮影し、営利を目的として選手・チームに販売する者をいう。
- 2 「個人情報保護方針」及び「個人情報保護規定」が整備されていない写真業者には撮影・販売を許可しない。
- 3 販売方法については、事前に本連盟及び専門部と協議し了解を得ること
- 4 撮影した写真をインターネットを利用して掲示・公表する行為は一切認めない。このような写真業者は、次年度以降全ての撮影を許可されないものとする。ただし、インターネットを利用した販売については個人のプライバシーが侵されることがないように細心の注意を払うこと。
- 5 公序良俗に反した行為をした写真業者は次年度から撮影を許可しない。

付則1 本細則は、平成24年5月1日制定

付則2 本細則は、平成24年度京都府中学校総合体育大会夏季大会より施行する。

令和6年度京都府中学校総合体育大会
撮影・取材申請書

令和6年 月 日

京都府中学校体育連盟
 会長 様

申請者 所在地

商号または名称

代表者名 印
 担当者名
 電話番号
 F A X

下記のとおり、撮影・取材の許可を受けたいので申請します。

記

該当競技	
撮影・取材 許可条件	<ol style="list-style-type: none"> 1 撮影・取材・販売等に際しては、大会の趣旨に賛同し、大会本部の指示を遵守し、運営の妨げにならないよう十分に配慮します。 2 個人が特定できる写真等の撮影及びその公開・販売を目的とする場合は必ず本人及び保護者に撮影の目的及び写真等の利用方法、内容等を十分に明し、同意を得てから行います。 3 インターネットを利用した販売については個人のプライバシーが侵されることがないように細心の注意を払います。 4 「写真等の利用内容」に記載された利用が終了した場合は、ただちにネガやデータ等の媒体を破棄します。 5 撮影・取材・販売に関するトラブルについては、当社が責任を負い、誠意をもって対応します。
撮影・取材内容 及び販売方法	
写真等の利用内容	
期 間	令和 年 月 日 時から 令和 年 月 日 時まで 日間
撮影・取材場所	

令和6年度京都府中学校総合体育大会
撮影・取材許可書

令和6年 月 日

様

京都府中学校体育連盟
 会長

令和6年 月 日付けで申請のあった撮影・取材等については下記のとおり許可します。

記

整理番号	第 号
社名	
撮影・取材範囲	第77回 京都府中学校総合体育大会 会場
写真等の利用内容	令和6年度京都府中学校総合体育大会 の部の写真撮影及び販売
期間	令和6年 月 日 時から 令和6年 月 日 時まで 日間
条件	<ol style="list-style-type: none"> 1 撮影・取材・販売等に際しては、大会の趣旨に賛同し、大会本部の指示を遵守し、運営の妨げにならないよう十分に配慮すること 2 個人が特定できる写真等の撮影及びその公開・販売を目的とする場合は必ず本人及び保護者に撮影の目的及び写真等の利用方法、内容等を十分に説明し、同意を得てから行うこと 3 インターネットを利用した販売については個人のプライバシーが侵されることがないように細心の注意を払うこと 4 「写真等の利用内容」に記載された利用が終了した場合は、ただちにネガやデータ等の媒体を破棄すること 5 撮影・取材・販売に関するトラブルについては、貴社が責任を負い、誠意をもって対応すること
その他注意事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 撮影・取材に際し、大会本部の指示を受けること 2 会場では、本許可書を必ず携帯すること 3 許可業者であることを示す腕章・ビブスを着用すること

外部指導者(コーチ)について

種 目	大会要項の引率・監督についての文言	外部指導者のベンチ入りについて		
		全国大会	近畿大会	京都府大会
軟式野球	監督(引率責任者)は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた20歳以上の者とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
ソフトボール	引率責任者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた20歳以上の者とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
バレーボール	引率者・監督・コーチは出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた20歳以上の者1名とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。マネージャーは生徒に限る。(全国大会のみ。近畿、府は教員か生徒に限る。)	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
バスケットボール	引率者及びコーチは出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(A・コーチ)は出場校の校長が認めた20歳以上の者とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出すること。マネージャーは、出場校の教員または生徒とする。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
ソフトテニス	引率者・監督は、出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場するチームまたはペアにつき出場校の校長が認めた20歳以上の者1名とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
卓球	引率者・監督は出場校の校長・教員(非常勤講師は除く)、部活動指導員とする。アドバイザーが外部指導者の場合は、出場校の校長が認めた20歳以上の者とし、所定の「アドバイザー確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
水泳	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた20歳以上の者とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
陸上・駅伝	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた20歳以上の者とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
柔道	引率者・監督は出場校の校長・教員(非常勤講師は除く)、部活動指導員であること。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた20歳以上の者とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。コーチとは当該校の監督でない教職員(内部コーチ)、外部指導者(外部コーチ)とし、1校につき1名認める。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
剣道	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員であること。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
相撲	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた20歳以上の者とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
サッカー	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた20歳以上の者とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
ハンドボール	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた20歳以上の者1名とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
バドミントン	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチまたはマネージャー)は出場校の校長が認めた20歳以上の者1名とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。 (府総体のみ、ベンチ入りにおいては、団体可、個人不可)	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
体操・新体操	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)およびテクニカルアドバイザー(中学校の教職員で当該校以外の他の中学校の補助・指導を行う指導者:体操のみ)は出場校の校長が認めた20歳以上の者(チーム1名・個人1名につき1名)とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」「テクニカルアドバイザー確認書」を提出する。1校に両方がつくことは認められない。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
ラグビーフットボール	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた20歳以上の者1名とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	/	認める	認める
ホッケー	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた20歳以上の者1名とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	/	認める	認める
テニス	引率者及び監督は、当該校の校長・教員、部活動指導員とする。	/	/	/
スキー	引率者・監督は出場校の校長・教員、部活動指導員とする。外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた20歳以上の者とし、所定の「外部指導者(コーチ)確認書」を提出する。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる
スケート	引率者・監督は当該校の校長・教員(非常勤講師は除く)、部活動指導員とする。フィギュア競技のコーチ(2名)については、学校長が認めた20歳以上の者とする。	認める	全国大会に準ずる	近畿大会に準ずる

※京都府中学校総合体育大会においては、府中体連での確認事項を最優先し、その他は近畿大会に準ずる。
 ※当該校以外の中学校教職員は外部指導者(コーチ)にはなれない。(平成19年度全中より全種目適用)
 ※文言については令和元年度全中大会要項(案)より抜粋(テニス、ラグビー、ホッケーは京都府大会要項より)
 ※平成14年度から、個人種目に限り引率者に関する特例を設けている。
 ※令和4年度より成人年齢の引き下げに伴って、成人の記載を20歳以上の者に変更した。

令和6年度 京都府中学校総合体育大会における外部指導者(コーチ)の制限と権限

軟式野球	ベンチ入りはできる。 試合中、監督はフェールグラウンドまで出ることができるが、外部コーチはグラウンドに出ることはできない。 試合中のアドバイスやサインは出すことができる。
ソフトボール	監督会議には出席できない。 コーチとして、背番号31番もしくは32番を付けベンチ入りができる。 試合前のフィールディングは可能で、試合中の抗議・アピールはできない。
バレーボール	監督会議には出席できない。 試合前の練習では指導ができるが、試合中の異議申し立てはできない。
バスケットボール	監督会議には出席できない。 ベンチにおいてスタンディングでの指揮やタイムアウトの請求する者が、試合開始時のスコアシートへのサインを行う。 これを外部指導者が行うことができる。ただし、外部指導者は1チーム1人のみとする。
ソフトテニス	教員と同行であれば参加できる。 ベンチ入りは可としている。ただし、団体戦は1対戦、個人戦は1ペアに1名の監督もしくは外部指導者 試合中、団体・個人戦ともにチェンジサイド時に所定のベンチにてアドバイスできる。 団体戦において、アンパイヤーに質問はできるが異議申し立てはできない。
卓球	監督会議については、参加できない。(顧問) ベンチ入りは、団体戦・監督の他1名入ることができる。個人戦では顧問・コーチ・生徒のいずれか1名のみ認められている。
水泳	ウォーミングアップ時はプールサイドで指導できる。
陸上・駅伝	監督会議(役員打合せ)に参加できない。 練習会場では特に規制はないが、競技中は観客席からのみの指導となる。 競技に関する抗議・質問等はできない。
柔道	ベンチ入りは認めている。指導については監督に準ずる。
剣道	ベンチ入りは認めている。指導については監督に準ずる。
相撲	監督会議認めていない。 登録者1名は土俵だまりに入ることを認めている。
サッカー	監督会議には出席できない。 ベンチには、監督・引率者・コーチの3名が入ることができる。外部指導者は登録された者のうち1名のみベンチ入りを認めている。 顧問の指導計画に従い、日頃から継続して指導に当たり、指導任務を行うことを認めている。
ハンドボール	監督会議は実施していない。顧問会の打合せには出席を認めている。(近年当該校の非常勤講師が多い) ベンチ入りは1名のみ認めている。試合中の指示、タイムアウトの申請等も認めている。 審判もお世話になっている。
バドミントン	監督会議には出席できない。 団体戦では、監督+登録した外部指導者1名のベンチ入りを認めている。 個人戦では、外部指導者のベンチ入りを認めていない。 顧問の指導計画に従い、日頃から継続して指導に当たっていることを条件としIDカードを携帯し大会中の指導を認めている。
体操・新体操	ベンチ入りは認めているが、挨拶は教員が行う。 監督会議への出席については認めていく方向で調整中
ラグビー フットボール	監督会議には出席できない。 ベンチ入りは認めている。指導は顧問と相談しながら行っている。
ホッケー	監督会議には出席できない。 ベンチ入りはできる。試合・練習ともに顧問教員の指導計画に従い指導することができる。
テニス	監督会議には出席できない。 ベンチ入りは認めていない。ただし、試合の前後や練習中は指導することができる。
スキー	監督会議には出席できない。 コース内に入ることはできる。 役員については、引率者の特例該当者には協力していただいている。
スケート	監督会議には出席できない。 リンクサイドに入ることはできる。 役員については、引率者の特例該当者には協力していただいている。

京都府中学校総合体育大会
出 場 中 学 校 長 様

京都府中学校体育連盟
会 長

【公印省略】

外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）の提出について

上記のことについて、貴校生徒及びチームが第76回京都府中学校総合体育大会の出場に際して外部指導者（コーチ）を帯同させる場合には、以下の点に留意して御提出願います。

1 京都府中学校総合体育大会実施要項により、「京都府中学校総合体育大会の引率者・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員であること、外部指導者（コーチ）については校長の認めた20歳以上の者とする」と定めています。即ち、外部指導者（コーチ）については、出場校の校長・教員以外でも認めています。ただし、当該校以外の中学校教職員及び同一人が複数校を掛け持ちする外部指導者については、一部の競技を除いて認めていません。
(水泳飛び込み・体操・新体操・卓球(アドバイザー)・スキー・スケートは認めている。)

2 トラブルを防止するため、外部指導者（コーチ）の資格を正確に確認し、外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）を京都府中体連に提出してください。

3 大会期間中は、京都府中体連から支給するIDカードを首から掛けてください。

4 参加申し込み時に外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）を同封し、専門部を通じて提出をしてください。提出されない場合は認められません。（開会までに申請が間に合わない場合は専門委員長と相談の上、必要な手順を踏んでください。）

※外部指導者（コーチ）をバスケットボールについてはコーチ、アシスタントコーチ（A・コーチ）、卓球についてはアドバイザー、バドミントンについてはマネージャーという。

() 地区中学校体育連盟会長 様
 () ブロック中学校体育連盟会長 様
 京都府中学校体育連盟会長 様

学校名
 校長名
 住 所
 T E L
 F A X



外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）

下記の者を、本校が地区・ブロック・京都府中学校総合体育大会出場に際しての外部指導者（コーチ）として承認しました。

種 目 名			
出場資格	コーチ A・コーチ アドバイザー マネージャー (いずれかに○をして下さい)		
(ふりがな) 氏 名			
性 別	男 ・ 女	年 齢	歳（20歳以上の者に限る）
職 業	(教員の場合は所属校を記載)		
学校との 関わり			

※学校との関わりの記入例…「本校卒業生、教育委員会推薦の指導者、地域スポーツクラブからの派遣指導者、地域住民の指導者、週○回指導」等

外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）の提出に関わる申し合わせ事項

- 1 6月21日、理事・専門委員長合同会議時に確認書・IDカードを専門委員長に配布
(府中体連HPよりダウンロードも可)
- 2 専門部を通じて各ブロック中体連専門部へ配布
- 3 府総体申し込み時に専門委員長宛てに確認書を送付またはFAXで申請
(送付・FAXができないときは、電話等何らかの方法で連絡し承認を取ること)
- 4 申請を受けてIDカードを作成し、各校へ送付する。送付時間のない時は、大会受付時に配布
- 5 確認書は大会中専門委員長が保管し、大会終了後に事務局に提出

【見本】

<p>コ ー チ 証</p> <p>第77回京都府中学校総合体育大会 種目 ()</p> <p>氏 名 _____ 学校名 _____</p> <p>京都府中学校体育連盟会長</p>

<p>証</p> <p>第77回京都府中学校総合体育大会 種目 ()</p> <p>氏 名 _____ 学校名 _____</p> <p>京都府中学校体育連盟会長</p>

* 名刺大の寸法です。見本のコピーを切り取り使用してもらって結構です。

* ホルダーは「KOKUYO 名札 ナフー20」

名刺型91×56mm安全ピン・クリップ式

令和6年4月16日

京都府中学校体育連盟
会長 野川 晋司 様

京都府中学校体育連盟
スケート専門部 専門委員長 八木 一夫

スケート専門部の今後の運営について

緑風の候、貴職におかれましてはますますご健勝のことと存じます。平素は、スケート専門部の活動にご指導ならびにご支援をいただき、誠にありがとうございます。

さて、このほど、京都府高等学校体育連盟スケート専門部（高体連スケート専門部）より、令和6年度の専門委員長を含む専門委員が不在となることから、今年度のすべての専門部の事業を中止し、令和7年度より休部となる可能性がある旨の連絡がありました。

京都府中学校体育連盟スケート専門部（中体連スケート専門部）では、長年にわたって高体連スケート専門部からの多大なるご支援をいただき、京都府中学校総合体育大会スケートの部（以下、中学総体）を開催してまいりました。しかしながら、高体連スケート専門部が今年度のすべての行事を中止し、令和7年度以降休部となる場合、中体連スケート専門部のみで中学総体スケートの部を開催が困難な状況であります。

つきましては、以下に現在の状況と当専門部の今後の事業等の運営について、まとめさせていただきます。

□現在の状況

- これまで中学総体スケートの部は、京都府高等学校総合体育大会スケートの部（以下、高校総体）と同時開催することで、運営や会場費、謝礼等の費用を高体連スケート専門部にご協力いただいていた。
- 中学総体（高校総体を含む）の大会運営には、概算で25万円程度が必要であり、中体連スケート専門部あるいは、高体連スケート専門部のどちらかだけで中学総体あるいは高校総体を開催することは不可能である。
- 令和5年度の高体連スケート専門部の専門委員長は、令和6年度4月時点で退職しており、専門部長を除いて、専門委員が一人も存在しない状態。
- 高体連スケート専門部は、今年度のすべての事業を中止し、令和7年度以降、休部となる見通し。

□今後の当専門部の事業について

- 今年度の中学総体は中止とし、令和7年度以降は、中学総体は計画しないことが望ましい。
- 全国中学校スケート大会（全中）の選手選考については、京都府スケート連盟に依頼し、全中予選会を兼ねる競技会にて全中出場選手を選考することを認めていただきたい。
※以前に発出された全国中体連の事務連絡より、各都道府県スケート連盟が全中選手を選考することは認められている。
- 総体を開催しない場合、当専門部の主だった事業はなくなるが、京都府スケート連盟との全中出場生徒の選考等の連絡・調整や、全中大会への参加申し込み等の各種事務手続き等が必要であるため、専門部を存続させていただきたい。

以上

令和6年度 京都府・近畿・全国 各中体連体育大会 日程・会場一覧(案)

令和6年5月1日現在

大会 種目・期日・会場	京都府中学校総合体育大会			近畿中学校総合体育大会(京都府)			全国中学校体育大会(北信越ブロック)			
	担当	当	会	場	令和6年8月	総合開会式8月5日(月) バスケネットホール会場	令和6年8月	開催市町	会	申込締切日
軟式野球	山口波	29(月)・30(火)(31)	佛光大学園部キヤノンバス 亀岡運動公園野球場 予備会場:京都府立南丹高等学校	6(火)~8(木)(9)	わかさスタジアム京都	19(月)~23(金)	福井県 敦賀市・越前市・ 美浜市	敦賀市総合運動公園野球場 丹前総合公園野球場 美浜市総合運動公園野球場		
ソフトボール	山城	29(月)・30(火)(31)	山城総合運動公園第3・4野球場	6(火)~7(水)(8)	山城総合運動公園第2・3・4球場	17(土)~20(火)	富山県 富山市	富山県岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場 富山市東富山運動広場		
バレーボール	口丹波	28(日)・29(月)(30)	亀岡運動公園体育館	7(水)~8(木)	かたおかアリーナ京都(京都市体育館)	22(木)~25(日)	福井県 福井市	福井県体育館 福井市体育館		
バスケットボール	山城	29(月)・30(火)(31)	山城総合運動公園体育館	5(月)~6(火)	かたおかアリーナ京都(京都市体育館)	21(水)~24(土)	新潟県 新潟市	アオーレ長岡・長岡市市民体育館 長岡市北部体育館・長岡市中之島体育館 三条市体育文化会館		
ソフトテニス	山城	29(月)・30(火)(31)	山城総合運動公園テニスコート	8(水)~9(金)(10)	山城総合運動公園テニスコート	20(火)~22(木)	石川県 能登町	城北市民テニスコート		
卓球	京都市	29(月)・30(火)(31)	島津アリーナ京都	5(月)~6(火)	島津アリーナ京都	22(木)~25(日)	新潟県 新潟市	新潟市東総合スポーツセンター		
水泳	京都市	25(木)・26(金)	京都アクトアリーナ	競泳6(火)~7(水) 飛込10(日)	京都アクトアリーナ	17(土)~19(月)	石川県 金沢市	金沢プール		
陸上	京都市	27(土)・28(日)	たけびしスタジアム京都 東幸ハウジングフアールホテル西京極(補助競技場)	6(火)~7(水)	たけびしスタジアム京都 東幸ハウジングフアールホテル西京極	17(土)~20(火)	福井県 福井市	福井県営陸上競技場(9.98スタジアム)		
柔道	京都市	29(月)・30(火)	京都市武道センター	6(火)~7(水)	京都市武道センター	20(火)~23(金)	長野県 佐久市	長野県立武道館		
剣道	京都市	27(土)(28)	京都市武道センター	9(金)	京都市武道センター	18(土)~20(火)	新潟県 新潟市	新潟市東総合スポーツセンター		
相撲	京都市	24(水)(25)	伏見港公園相撲場	6(火)	伏見港公園相撲場	17(土)~18(日)	富山県 射水市	新湊アイン・軽金属スポーツセンター		
サッカー	京都市	27(土)~29(月) (30)	下鳥羽公園球場 SBSロジコム吉祥院公園球場 たけびしスタジアム京都 東幸ハウジングフアールホテル西京極	6(火)~8(木)	山城総合運動公園陸上競技場・ 球場A・球場B SBSロジコム吉祥院公園球場	18(日)~23(金)	石川県 小松市・能美市 白山市・金沢市	スカイパークこまつ翼 小松市民センター 木場瀧公園多目的グラウンド 石川県営根上サッカー場 松任総合運動公園陸上競技場・グラウンド 西部緑地公園陸上競技場 金沢ユニバーカレスタジアム		
ハンドボール	京都市	27(土)・28(日)(29)	山城総合運動公園体育館	5(月)~6(火)	山城総合運動公園体育館 樺大路運動公園体育館	19(月)~22(木)	富山県 氷見市	氷見市ふれあいスポーツセンター 氷見市立南郷中学校		
バドミントン	山城	29(月)・30(火)(31)	伏見港公園体育館	7(水)~8(木)	山城総合運動公園体育館	21(水)~24(土)	福井県 勝山市	勝山市体育館 ジオアリーナ		
体操	京都市	29(月) 28(日)	向日市民体育館	7(水)~8(木)	向日市民体育館	20(火)~22(木)	新潟県 上越市	リージョンプラザ上越インドアスタジアム		
ラグビーフットボール	京都市	9(月7日)(土)~ 10(月19日)(土)	京都聖母女子学院中学校	9(金)	向日市民体育館	17(土)~19(月)	長野県 長野市	真島総合スポーツアリーナ(ホワイティング)		
テニス	京都市	26(金)・27(土)(28)	西院公園テニスコート	5(月)~6(火)	山城総合運動公園テニスコート					
ホッケー	口丹波	29(月)(30)	グリーンランドみずほ人工芝ホッケー場	5(月)~6(火)	グリーンランドみずほ人工芝ホッケー場					
スキー	野沢温泉スキー場	2024年1月4日(土) ~6(月)	野沢温泉スキー場	2025年1/19(日)~20(月)	アルペン・真神鍋スキー場 クロコナ:神鍋高原カントリークラブ	2025年2月4日(火) ~2月7日(金)	長野県 野沢温泉村	野沢温泉スキー場カンダハークコース 南原クロスカントリーコース 野沢温泉ジャンプエ		
スケート	京都市	11月23日(土)【仮】	京都アクトアリーナ			2025年2月1日(土) ~2月4日(火)	長野県 長野市	長野市オリエンテック記念アリーナ(エムクエーブ) 長野市若里多目的スポーツアリーナ(ビッグハット)		
アイスホッケー	丹波自然運動公園周回コース	11月10日(日)	丹波自然運動公園周回コース	11/30(土)~ 12/1(日)	山城総合運動公園周回コース	2025年1月23日(金) ~1月27日(月)	北海道 帯広市	帯広の森アイスアリーナ 帯広の森スポーツセンター		
駅伝	府専門部	11月10日(日)	丹波自然運動公園周回コース			12/14(土)~15(日)	滋賀県 野洲市	滋賀県希聖が丘文化公園スポーツマン芝生ランド		
通信陸上大会	7月6日(土)・7日(日)予定 丹波自然運動公園陸上競技場	8月1日(木)	プロ編成:文化パルク城陽			11月21日(木) ~11月22日(金)	日本中体連研究大会	ホテル金沢		

令和6年度

第73回近畿中学校総合体育大会競技日程・競技会場等一覧表（案）

京都府中学校体育連盟

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪/内
京都府教育庁指導部保健体育課 内

TEL 075-414-5862 FAX 075-414-5863

R6.5.1 現在

競技種目	期日	会場	所在地	電話	専門委員長	所属校名	郵便番号	所在地	電話	FAX
総合式	5(月)	かたおかアリーナ京都(京都市体育館)	京都市右京区西京極新明町1番地	075-315-3741	浅野 勇人	事務局	602-8570	京都市上京区下立売通新町西入藪/内町	075-414-5862	075-414-5863
軟式野球	6(火)～8(木)	わかさスタジアム京都	京都市右京区西京極新明町29	075-313-9131	三浦 輝嗣	京都 京北	601-0251	京都市右京区京北周山町中山51	075-852-1133	075-852-1144
ソフトボール	6(火)～7(水)	山城総合運動公園第2・3・4球場	宇治市広野町八軒屋谷1番地	0774-24-1313	尾上 翔太郎	西京 極	615-0817	京都市右京区西京極宮ノ東町1	075-315-1531	075-315-1532
バレーボール	7(水)～8(木)	かたおかアリーナ京都(京都市体育館)	京都市右京区西京極新明町1番地	075-315-3741	辻 泰之七	七 糸	600-8893	京都市下京区西七条御領町32	075-313-0972	075-313-0973
バスケットボール	5(月)～6(火)	かたおかアリーナ京都(京都市体育館)	京都市右京区西京極新明町1番地	075-315-3741	四方 亮宏	花 山	607-8475	京都市山科区北花山横田町27-1	075-581-5128	075-581-5129
サッカー	6(火)～8(木)	山城総合運動公園陸上競技場・球技場A・球技場B	宇治市広野町八軒屋谷1番地	0774-24-1313	中野 健司	南	601-8324	京都市南区吉祥院落合町31	075-691-0018	075-691-0220
ハンドボール	5(月)～6(火)	SBSロジコム吉祥院公園球技場	京都市南区吉祥院新田下ノ向町	075-691-2814	後藤 裕一	住	610-0343	京田辺市大住池平2	0774-62-8889	075-392-9296
ソフトテニス	8(木)～9(金)	山城総合運動公園テニスコート	宇治市広野町八軒屋谷1番地	0774-24-1313	上田 竜次	二 糸	602-8155	京都市上京区竹屋町通千本東入主税町911	075-821-1196	075-821-1197
卓球	5(月)～6(火)	島津アリーナ京都	京都市北区大將軍鷹司町	075-462-9191	石村 浩一	北 野	604-8461	京都市中京区西ノ京中保町1-4	075-463-7101	075-463-7102
バドミントン	7(水)～8(木)	山城総合運動公園体育館	宇治市広野町八軒屋谷1番地	0774-24-1313	岡本 雄貴	田 辺	610-0332	京田辺市興戸北鉾立21	0774-62-0021	075-466-0777
陸上競技	6(火)～7(水)	たけびしスタジアム京都 東寺ハウジングファイナルト東京極	京都市右京区西京極新明町1番地	075-313-9131	安川 達彦	大 枝	610-1102	京都市西京区御陵大枝山町2丁目1-91	075-333-1112	075-333-1113
水泳	6(火)～7(水)	京都アアリーナ	京都市右京区西京極徳大寺団子田町64番地	075-315-4800	小西 大二	大 淀	613-0905	京都市伏見区淀下津町257-7	075-631-7211	075-631-7212
泳飛	10(土)									
剣道	9(金)	京都市武道センター	京都市左京区聖護院円頓美町46-2	075-751-1255	山中 洋亮	木 津	619-0222	木津川市相楽高下4番地8	0774-72-0007	0774-72-0094
柔道	6(火)～7(水)	京都市武道センター	京都市左京区聖護院円頓美町46-2	075-751-1255	中村 利之	下 京	600-8302	京都市下京区梅梅通新町東入蛸子町120-1	075-371-2100	075-371-2167
相撲	6(火)	伏見公園相撲場	京都市伏見区葎島金井戸町	075-611-7081	水主川 祐平	大 原 野	610-1123	京都市西京区大原野上里南ノ町18	075-333-3207	075-333-3208
体操	7(水)～8(木)	向日市民体育館	向日市森本町小柳23-1	075-932-5011	竹野 理四	四 糸	615-0065	京都市右京区西院日照町1	075-312-0040	075-311-2077
テニス	5(月)～6(火)	山城総合運動公園テニスコート	宇治市広野町八軒屋谷1番地	0774-24-1313	中村 拓	ノートルダム 穂	606-8423	京都市左京区鹿ヶ谷桜谷町110	075-771-0570	075-752-1087
ホッケー	5(月)～6(火)	グリーンランドみずほ人工芝ホッケー場	京都府船井郡京丹波町大外皿引1-4	0771-86-1512	谷 健人	瑞 穂	622-0322	船井郡京丹波町大外皿段ノ内6	0771-86-0013	0771-86-1750
ラグビーフットボール	10/27(日)・ 11/3(日)	山城総合運動公園球技場A	宇治市広野町八軒屋谷0番地	075-313-9131	近藤 直下	下 嶋	606-0807	京都市左京区下鴨泉川町40-1	075-781-9181	075-781-9182
駅伝	11/30(土)～12/1(日)	山城総合運動公園周辺コース	宇治市広野町八軒屋谷1番地	0774-24-1313	安川 達彦	大 枝	610-1102	京都市西京区御陵大枝山町2丁目1-91	075-333-1112	075-333-1113
スキー	1/19(日)～20(月)	アルペン：奥神鍋スキー場 クロカン：神鍋高原カントリークラブ	兵庫県豊岡市日高町山田710 兵庫県豊岡市日高町東河内12-3	0796-45-0510 0796-45-0216	矢野 美歩	大 原 野	610-1123	京都市西京区大原野上里南ノ町18	075-333-3207	075-333-3208
プロ編成会議	1(木)	文化パルク城陽	城陽市寺田今堀1番地	0774-55-1010	浅野 勇人	事 務 局	602-8570	京都市上京区下立売通新町西入藪/内町	075-414-5862	075-414-5863
大会本部	4(日)～10(土)	都ホテル 京都八条	京都市南区西九条院町17(京都駅八条口)	075-661-7111	浅野 勇人	事 務 局	602-8570	京都市上京区下立売通新町西入藪/内町	075-414-5862	075-414-5863

令和6年度全国中学校体育大会・研究大会一覽(案)

No	大会名	開催地	会期	会場	連絡責任者	大会事務局所在地	上段・電話番号 下段・FAX番号	申込 締切日
1	第51回 全日本中学校 陸上競技選手権大会	福井県 福井市	8月17日(土)～20日(火)	福井県営陸上競技場(9.98スタジアム)	石井 輝	〒918-8152 福井市今市町5-10 福井市足羽中学校内	080-3719-6029 0776-38-1039	
2	第64回 全国中学校 水泳競技大会	石川県 金沢市	8月17日(土)～19日(月)	金沢プール	谷内 貴圭	〒920-0804 石川県金沢市鳴和2丁目10-60 金沢市立鳴和中学校内	090-3705-9876 076-253-0044	
3	第54回 全国中学校 バスケットボール大会	新潟県 長岡市・三条市	8月21日(水)～24日(土)	アオレ長岡・長岡市市民体育館 長岡市北部体育館・長岡市中之島体育館 三条市体育文化会館	中野 秀一	〒940-1154 新潟県長岡市宮栄2-3-50 長岡市立宮内中学校内	080-8412-5089 0258-33-3146	
4	第55回 全国中学校 サッカー大会	石川県	8月18日(日)～23日(金)	スカイパークこまつ翼・小松市民センター 木場潟公園多目的グラウンド 石川県宮根上サッカースタジアム 松任総合運動公園陸上競技場・グラウンド 西部緑地公園陸上競技場 金沢ゴーゴーカレッジスタジアム	山本 悠祐	〒920-0804 石川県金沢市鳴和2丁目10-60 金沢市立鳴和中学校内	090-3705-9876 076-253-0044	
5	第53回 全国中学校 ハンドボール大会	富山県 氷見市	8月19日(月)～22日(木)	氷見市ふれあいスポーツセンター 氷見市立南都中学校	光安 淳子	〒935-0025 富山県氷見市鞍川43-1 氷見市ふれあいスポーツセンター内	080-8478-9167 0766-74-8501	
6	第46回 全国中学校 軟式野球大会	福井県 敦賀市・越前市 美浜町	8月19日(月)～23日(金)	敦賀市総合運動公園野球場 丹南総合公園野球場 美浜町総合運動公園野球場	北野 広樹	〒914-0146 敦賀市金山78-1-1 敦賀市立栗野中学校内	070-1445-6416 0770-22-1429	
7	第55回 全国中学校 体操競技選手権大会	新潟県 上越市	8月20日(火)～22日(木)	リージョンプラザ上越インドアスタジアム	山田 陸英	〒940-0864 新潟県長岡市川崎5-485-1 長岡市立東北中学校内	090-7172-9125 0258-35-1727	
8	第55回 全国中学校 新体操選手権大会	長野県 長野市	8月17日(土)～19日(月)	真島総合スポーツアリーナ(ホワイトリング)	半田 雅彦	〒381-2226 長野県長野市川中島町今井1360 長野市立川中島中学校内	080-3449-2355 026-284-4018	
9	第54回 全日本中学校 バレーボール選手権大会	福井県 福井市	8月22日(木)～25日(日)	福井県営体育館 福井市体育館	小笠原孝幸	〒910-0065 福井市八ツ島町7-6 福井市藤島中学校内	070-1445-7792 0776-97-5083	
10	第55回 全国中学校 ソフトニス大会	石川県 金沢市	8月20日(火)～22日(木)	城北市民テニスコート	鹿野 隆史	〒920-0804 石川県金沢市鳴和2丁目10-60 金沢市立鳴和中学校内	090-3705-9876 076-253-0044	
11	第55回 全国中学校 卓球大会	新潟県 新潟市	8月22日(木)～25日(日)	新潟市東総合スポーツセンター	宮崎 忠	〒950-0137 新潟県新潟市江南区城山1-3-5 新潟市立亀田中学校内	090-4660-0276 025-382-4230	
12	第54回 全国中学校 バドミントン大会	福井県 勝山市	8月21日(水)～24日(土)	勝山市体育館 ジョアアリーナ	笠川 裕史	〒911-0035 勝山市郡町1-3-34 勝山市立勝山中中学校内	070-1465-6681 0779-88-1326	
13	第46回 全国中学校 ソフトボール大会	富山県 富山市	8月17日(土)～20日(火)	富山県岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場 富山市東富山運動広場	江尻 純一	〒939-2721 富山県婦中町坂倉345-1 富山市立速星中学校内	090-9625-7921 076-466-2126	
14	第55回 全国中学校 柔道大会	長野県 佐久市	8月20日(火)～23日(金)	長野県立武道館	佐藤 智洋	〒385-0022 長野県佐久市岩村田1361 佐久市立浅間中学校内	080-4742-2024 0267-67-2411	
15	第54回 全国中学校 剣道大会	新潟県 新潟市	8月18日(日)～20日(火)	新潟市東総合スポーツセンター	尾崎 郁巳	〒950-0208 新潟県新潟市江南区横越中央3-4-1 新潟市立横越中学校内	090-2494-4078 025-385-3718	
16	第54回 全国中学校 相撲選手権大会	富山県 射水市	8月17日(土)～18日(日)	新湊アイシン軽金属スポーツセンター	中村 昌寛	〒934-0049 富山県射水市鏡宮193-1 射水市立新湊南中学校内	070-7648-3914 0766-82-8056	
17	第32回 全国中学校 駅伝大会	滋賀県 野洲市	12月14日(土)～15日(日)	滋賀県希望が丘文化公園スポーツゾーン芝生ランド	市田 正義	〒520-0807 大津市松本1-2-1 大津合同庁舎 滋賀県教育委員会保健体育課内	077-535-9080 077-535-9081	
18	第62回 全国中学校 スキー大会	長野県 野沢温泉村	令和7年 2月4日(火)～7日(金)	野沢温泉スキー場カンダハココース 南原クロスカントリーコース 野沢温泉ジャンプエ	前澤 健太	〒389-2502 長野県下高井郡野沢温泉村9167番地 野沢温泉村公民館内	0269-67-0383 0269-85-4447	
19	第45回 全国中学校 スケート大会	長野県 長野市	令和7年 2月1日(土)～4日(火)	長野市オリンピック記念アリーナ(エムウェーブ) 長野市若里多目的スポーツアリーナ(ビッグハット)	宮沢 夢乃	〒380-8512 長野県長野市大字鶴賀緑町1613 長野市文化スポーツ振興部スポーツ課内	026-224-7804 026-224-7351	
20	第45回 全国中学校 アイスホッケー大会	北海道 帯広市	令和7年 1月24日(金)～27日(月)	帯広の森アイスアリーナ 帯広の森スポーツセンター	田村 智巳	〒080-0806 帯広市東6条南12丁目2 帯広市立翔陽中学校	0155-66-4417 0155-66-4417	
21	第41回 (公財)日本中学校 体育連盟研究大会	石川県 金沢市	11月21日(木)～22日(金)	ホテル金沢	伊藤 達耶	〒920-0335 石川県金沢市金石東1丁目13番1号 金沢市立金石中学校内	076-267-2245 076-267-2246	

府・近畿・全国大会参加資格一覧表

種目	近畿大会		全国大会	
軟式野球	府総体において	上位2チーム	近畿総体において	上位3チーム
ソフトボール	府総体において	上位2チーム	近畿総体において	上位4チーム
バレーボール	府総体において	男女上位各2チーム	近畿総体において	男女上位各5チーム
バスケットボール	府総体において	男女上位各2チーム	近畿総体において	男女上位各3チーム
ソフトテニス	府総体において	団体男女上位各2チーム 個人男女上位各8ペア	近畿総体において	団体男女上位各3チーム 個人男女上位各8ペア
卓球	府総体において	団体男女上位各2チーム 個人男女上位各8名	近畿総体において	団体男女上位各4チーム 個人男女上位各12名
水泳競泳	府総体において	各種目男女上位4位及び参加標準記録突破者	府総体において	参加標準記録突破者
水泳飛込	1校1種目2名以内		府総体において	参加標準記録突破者
陸上競技	府総体において	各種目男女上位3名	府総体・通信・混成大会において	参加標準記録突破者
柔道	府総体において	団体男女上位各3チーム 個人男女8階級上位各2名	府総体において	団体男女上位各1チーム 個人男女8階級上位各1名
剣道	府総体において	団体男女上位各2チーム 個人男女上位各8名	府総体において	団体男女上位各1チーム 個人男女上位各2名
相撲	府総体において	団体上位4チーム 個人上位8名	府総体において	団体上位1チーム 個人上位3名
サッカー	府総体において	上位2チーム	近畿総体において	上位5チーム
ハンドボール	府総体において	男女上位各2チーム	近畿総体において	男女上位各3チーム
バドミントン	府総体において	団体男女上位各2チーム 個人男女上位S各3名・W各2ペア	近畿総体において	団体男女上位各3チーム 個人男女上位S各4名・W各4ペア
体操競技	府総体において	団体男女上位各2チーム 個人男女上位各4名	近畿総体において	団体男女上位各2チーム 個人男女上位各6名
新体操	府総体において	団体男女上位各1チーム 個人男女上位各3名	近畿総体において	団体男女上位各3チーム 個人男女上位各6名
ラグビーフットボール	府総体において	上位2チーム	/	
テニス	府総体において	団体男女上位各2チーム 個人男女上位S各8名・W各8ペア		
ホッケー	府総体において	団体男子上位3、女子上位2チーム		
駅伝	府総体において	男女上位各5チーム	府総体において	男女上位各1チーム
スキー	府総体において	各種目男女上位各15名		アルペン4名、クロスカントリー6名
スケート	/			京都府で選考

会場決定優先順位

- 1 京都市のみ、山城のみ種目
- 2 専門部の順番
- 3 残り8種目で担当数を調整

H18	覚え書き ソフトテニスを出場する場合、前年度当初に太陽が丘に申し出しておく 年調案内のとき、その日をクローズして出せる。	
H18	H19陸上は当初、口丹波であったが、体制的に厳しい、専門部としても西京極がベスト。また、ホッケーについても、京都市より、口丹波(瑞穂町)がベスト この結果、両競技、担当をチェンジした。 以降のことは、予算面の調整もあり、決定ではない。 できれば、陸上西京極、ホッケー瑞穂に。 京都市10になる(H22)ことについて了承されれば、陸上は山城、京都市で回す。 山城が担当時も、会場は西京極がとれれば固定。 H21以降の担当は、京都市、口丹波の関係以外は動かさないようにする。	H22京都市(陸上) * 口丹波(バスケット)
H18,2,23	H21京都市(陸上) * 山城(剣道) で一度調整し、京都市の10を解消。(大理事長、専門部で) H24からは輪番で行くと「丹後」だが、専門部や大ブロックの意見等聴取して、 理事会決定する。(できればH20中) 輪番制に決定 (結局、影響なし)	H22京都市(陸上) * 口丹波(バスケット)
駅伝		輪番制に決定 (結局、影響なし)
H21インターハイ		
H19,7,3		
ソフトボール	口丹波以外という条件だが、口丹波も可能(口丹波より) 理事では可能という意見があるが、専門部に最終確認(H20,5,13)する	
H19,10,1	現状の京都市、口丹波担当を維持する。但し、京都市担当時でも瑞穂町を使用する場合もある。	
H23全中	ハンドボール、ソフトボール	
H24.4	次サイクル検討	
H25.2.	次サイクル確定 順番を決めている専門部もあるが、順番通りにはいかないため、6年、3年のサイクルで実施 H27～体操は京都市のみとする。	
H26.2	種目の調整が発生する場合は、理事会において検討する。	
H27	H30バスケット(ロ→中)・サッカー(中→ロ)会場の関係で入れ替え	
H28	H27インターハイ近畿開催のため日程調整	
H29	H29近畿大会会場決定 (体操(向日市)・ソフトテニス(宇治市・福知山市)・水泳(京都市)の予定)	
R元	H29近畿大会会場開催 H31全中種目・会場決定 R6からの新サイクル作成 H31全中種目・会場決定	
R2	バスケット、卓球、バスケットボールは丹後ブロックでの開催なし ・R5までは旧サイクルで実施(バレーボール、卓球、バスケットボールは丹後を除く) ※新サイクルは12年間を1スパンとして考える。	
R3. 2	バレー、バスケット、卓球、サッカー、ソフトテニスについては、12年間(新サイクル)の中で各種目を担当するブロックはすべて等しくなる。	
R4. 2	※今後、担当ブロック中体連及び専門部からの要望がない限り、このサイクルで実施する。	
R5. 2	新型コロナウイルスの影響により、夏季18種目及びスキーは中止となる。	
R5. 2	R4サッカーの会場及び担当ブロックを中丹から京都市に変更。 ※新型コロナウイルスの影響でR2近畿大会が1年ずつずれられたことにより、府駅伝サイクルも1年ずつずれちます。	
R5. 6	R6ソフトボールR10・R16口丹波の担当をそれぞれR10京都市、R16山城に変更 R6サッカーの会場及び担当ブロックを中丹から京都市に変更。	

別紙

令和6年度京都府中学校総合体育大会における過年齢生徒の大会参加届

(過年齢生徒:平成21年4月1日以前に生まれた生徒)

フリガナ	
生徒氏名	
生年月日	年 月 日
年 齢	歳
学 年	年
競技種目	
理 由	

フリガナ	
生徒氏名	
生年月日	年 月 日
年 齢	歳
学 年	年
競技種目	
理 由	

フリガナ	
生徒氏名	
生年月日	年 月 日
年 齢	歳
学 年	年
競技種目	
理 由	

令和6年 月 日

京都府中学校体育連盟
会 長 様

学 校 名

校 長 名

印



令5中体連発第388号
令和6年3月7日

各都道府県中学校体育連盟会長様
(公財)日本中体連競技部長様
関係各位

(公財)日本中学校体育連盟
会長 齊藤正富
(公印省略)

「地震、台風等の自然災害に係わる生徒の全国大会への出場・対応」について

標記の件について、(公財)日本中学校体育連盟の方針を下記のとおり決定いたしておりますので、各都道府県中学校体育連盟、各競技部長及び関係団体等にお知らせいたします。

令和6年1月1日の能登半島地震により学籍のある学校に通えないことも有り得るかと考えております。その場合、過去の災害における対応と同様に考えております。もし、対応が必要な生徒がいた場合も同様に対応いたします。

各運動部活動は学校教育の一環としての活動であり、現に通学している学校で学習・生活している中学生たちに不利益になることは避けなくてはならないと考えます。

今後、新たな課題が出てきた場合には、該当する各都道府県中学校体育連盟、各競技部及び(公財)日本中学校体育連盟とで協議していくこととします。

記

(公財)日本中学校体育連盟の方針

地震、台風等の自然災害の被害を受けた生徒の全国大会への出場・対応は、(公財)日本中学校体育連盟として次のとおりとする。

「今後の全国中学校体育大会に繋がる全ての予選大会及び全国中学校体育大会は、地震、台風等の自然災害の被害に遭った場合、学籍の異動にかかわらず、現に通学している学校からの出場を認める」。

全国中学校体育大会開催基準要項の大会参加資格の第1項に、「参加者は、都道府県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍し当該競技要項により全国大会参加資格を得た者に限る」とあります。

(公財)日本中学校体育連盟としては、今後大きな自然災害被災に伴う転校・仮入学(転籍を伴わない場合)は、東日本大震災時に判断した緊急避難と同等と考えることが妥当であり、学籍が異動していない仮入学においても、被害を受けた生徒の不利益にならないようにすべきと考えます。

学籍のある中学校及び現に通学している中学校の両校長が連絡を取り合い、両校の了解の元に生徒の大会参加を保障されますようお願いをします。

この対応は、被害を受けた生徒の不利益にならないような対応をお願いするものであり、この方針が勝利至上主義の考え方に悪用されることがないように、都道府県中学校体育連盟会長は、十分に周知・指導していただきますようお願いいたします。